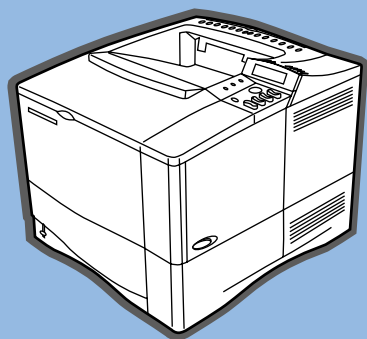




hp LaserJet 4100



ユーザーズ ガイド



HP LaserJet 4100、4100N、 4100TN、および 4100DTN プリンタ



ユーザーズ ガイド



All Rights Reserved.

著作権法または本書の記載で認められている事項を除いて、事前の書面による許可無しに複製、改作、翻訳することを禁止します。

このユーザーズ ガイドに関連付けられる Hewlett-Packard プリンタのユーザーには、次のことを行う権限が付与されます。(a) 販売、転売、またはその他の方法による配布を行わないことを条件として、個人用、内部用、または社内用にこのユーザーズ ガイドを紙に印刷できます。(b) このユーザーズ ガイドに関連づけられる Hewlett-Packard プリンタの個人ユーザーまたは社内ユーザーに電子コピーへのアクセスを限定する場合に限り、このユーザーズ ガイドの電子コピーをネットワーク サーバに置くことができます。

Edition 4, March 2002

保証

この文書に記載されている情報は、予告なく変更されることがあります。

Hewlett-Packard 社ではこの情報に関して一切保証いたしません。**Hewlett-Packard 社は、特定の目的のための商品性や適合性についての黙示的保証に対する責任をここに拒否します。**

Hewlett-Packard 社は、この情報の頒布または使用に関わる直接、間接、付随、結果的な損害、あるいはその他の申し立てられた損害に対して一切責任を負いません。

商標

Adobe、および PostScript は Adobe Systems Incorporated の商標であり、いくつかの行政区域で登録されている可能性があります。

Arial、および Times New Roman は米国における Monotype Corporation の登録商標です。

AutoCAD は、Autodesk, Inc. の米国における商標です。

ENERGYSTAR は、米国環境保護局 (U. S. EPA) の米国における登録済みサービス マークです。

すべての HP 9000 コンピュータ上の HP-UX Release 10.20 以降、および HP-UX Release 11.00 以降は、Open Group UNIX 製品です。

Microsoft、および MS-DOS は Microsoft Corporation の登録商標です。

TrueType は、Apple Computer, Inc. の米国における商標です。

UNIX は Open Group の登録商標です。



目次



このガイドについて

オンライン ユーザーズ ガイドの使い方	9
このガイド内での移動方法	9
Acrobat Reader の特徴	10
マニュアルおよびヘルプ	13
プリンタのセットアップ	13
プリンタの使用	14



1 プリンタの基本

概要	15
プリンタの機能と利点	16
プリンタ構成	18
プリンタの部品と位置	19
アクセサリとサプライ品	21
アクセサリおよびサプライ品の購入について	22
品目と製品番号	22
販売代理店に注文する	22
コントロールパネルのレイアウト	26
コントロールパネル	26
コントロールパネルのランプ	26
コントロールパネルのキー	27
プリンタ ヘルプ システムの使用	28
コントロールパネルのメニュー	28
プリンタ ソフトウェア	30
付属ソフトウェア	30
プリンタ ドライバ	31
Windows ベース コンピュータ用ソフトウェア	32
Macintosh コンピュータ用ソフトウェア	36
ネットワーク用のソフトウェア	37

2 印刷作業

概要	39
排紙ビンの選択	40
上部排紙ビンを使った印刷	40
後部排紙ビンを使った印刷	41
トレイ 1 への用紙のセット	42



トレイ 2、3、および 4 への用紙のセット	43
用紙の両面に印刷する（オプションの両面印刷ユニット）	45
両面印刷のガイドライン	46
特定の方向にセットする用紙	47
両面印刷のレイアウト オプション	48
特殊な用紙の印刷	49
小さな用紙または幅の狭い用紙の印刷	49
レターヘッド、穴あき用紙、または印刷済み用紙の印刷 （片面印刷）	49
封筒の印刷	51
ラベル紙の印刷	57
OHP フィルムの印刷	58
カード、カスタムサイズ、厚い用紙の印刷	59
高度な印刷作業	61
プリンタ ドライバの機能を使う	61
印刷に使用するトレイを変更する	64
ジョブ保留機能	68
ジョブのクイック コピー	68
「試し刷り後、保留」機能	70
プライベート ジョブの印刷	72
印刷ジョブの保存	74
保存ジョブの印刷	74
保存ジョブの消去	75



3 プリンタの保守

概要	77
トナーカートリッジの管理	78
HP トナーカートリッジ	78
HP 以外のトナーカートリッジ	78
トナーカートリッジの認証	78
トナーカートリッジの保管	78
トナーカートリッジの寿命	79
トナー レベルの確認	79
カートリッジを振る	80
トナー残量が少ない、または残量がない場合	80
プリンタのクリーニング	81
一般的なガイドライン	81
クリーニング手順	82
フューザのクリーニング	84
クリーニング ページを手動で実行する	84
クリーニング ページを自動的に実行する	85
事前保守の実行	86
警告の設定	87



4 問題の解決

概要	89
紙詰りの除去	90
紙詰まりの場所	91
上部カバーおよびトナーカートリッジ エリアからの	
紙詰まりの除去	92
オプションの封筒フィーダからの紙詰まりの除去	94
給紙トレイ エリアからの紙詰まりの除去	96
オプションの両面印刷ユニットからの紙詰まりの除去	98
排紙トレイ エリアからの紙詰まりの除去	100
フューザ エリアからの紙詰まりの除去	101
紙詰まりが繰り返して起こる場合の対策	104
プリンタ メッセージの解釈	105
Mopy ディスク エラー メッセージ	120
印刷品質の問題の解決	122
薄い印字（ページの一部）	124
薄い印字（ページ全体）	124
斑点	124
文字等が欠落する	125
線が印刷される	125
背景が灰色になる	126
トナーのにじみ	126
トナーが落ちやすい	127
不正な印刷が繰り返される	127
イメージが繰り返し印刷される	128
歪んだ文字が印刷される	128
ページの歪み	128
カールや波打ちが発生する	129
しわや折れ目が入る	129
縦に白い線が印刷される	130
タイヤの跡のようなものが印刷される	130
黒い部分に白い点が見える	130
プリンタの問題の識別	131
トラブルの解決 フローチャート	131
Macintosh ユーザー用トラブルの解決 フローチャート	137
オプションのプリンタ ハードディスク アクセスサリの	
トラブルの解決	140
PS のトラブルの解決	141
オプションの HP JetDirect プリント サーバとの通信	142



プリンタ設定の確認	143
メニュー マップ	143
プリンタ設定ページ	144
サプライ品ステータス ページ	146
PCL または PS フォント リスト	148



5 サービスとサポート

HP カスタマ・ケア サービスとサポート	149
オンライン サービス	149
カスタマ サポート オプション	151
日本 HP カスタマ・ケア・センタのサポート電話番号	151
保証について	152
Hewlett-Packard 社製品限定保証	153
トナーカートリッジの寿命期間中の限定保証	155
HP ソフトウェア ライセンス契約条項	156



付録 A 仕様

概要	159
用紙の仕様	160
使用可能なサイズと重量	161
使用可能な用紙タイプ	164
用紙を使用する際のガイドライン	164
ラベル紙	168
OHP フィルム	168
封筒	169
カードストックと厚い用紙	170
プリンタの仕様	172
物理寸法	172
環境仕様	173
製品互換表	175

付録 B コントロールパネル メニュー

概要	177
コントロールパネルのメニュー マップ	177
[クイックコピー] メニュー	178
個人用 / 保存ジョブ メニュー	179
情報メニュー	180
用紙取り扱いメニュー	182
印刷メニュー	186
印字品質メニュー	190
設定メニュー	193
I/O メニュー	196



リセット メニュー	197
EIO メニュー	199

付録 C プリンタ メモリとその拡張

概要	203
メモリのインストール	204
インストールしたメモリのチェック	206
リソースの保存（永久リソース）	206
EIO カード / マスストレージのインストール	207



付録 D プリンタ コマンド

概要	209
PCL 5e プリンタ コマンド構文	210
エスケープ シーケンスの組み合わせ	211
エスケープ文字の入力	211
PCL 5e フォントの選択	212
一般的な PCL 5e プリンタ コマンド	213

付録 E 法規について

FCC Regulations	217
Environmental Product Stewardship Program	218
環境保全	218
材料の安全性に関するデータ	220
安全規定	222
Laser Safety Statement	222
Canadian DOC regulations	222
EMI 規定（韓国）	222
VCCI 規格（日本）	222
Laser statement for Finland	223

付録 F 内蔵 Web サーバ

概要	225
内蔵 Web サーバへのアクセス	226
内蔵 Web サーバ ページ	226
ホーム ページ	227
デバイス ページ	227
ネットワーク ページ	228



索引



このガイドについて



オンライン ユーザーズ ガイドの使い方

このユーザーズ ガイドの形式は、Adobe™ Acrobat ポータブルドキュメント フォーマット (PDF ファイル) です。このセクションでは、PDF ドキュメントの使い方について説明します。

このガイド内での移動方法



目次のアイコンをクリックして、オンライン ユーザーズ ガイドの目次に進みます。見出しは、それぞれユーザーズ ガイド中での該当する位置にリンクしています。



クエスチョンマークのアイコンをクリックして、このセクションにあるオンライン ユーザーズ ガイドのヒントに戻ります。



索引アイコンをクリックして、オンライン ユーザーズ ガイドの索引に進みます。索引の項目は、それぞれ該当する内容にリンクしています。



上向き矢印アイコンをクリックして、前のページに戻ります。



下向き矢印アイコンをクリックして、次のページに進みます。



Acrobat Reader の特徴

PDF ドキュメント内で情報を探す

PDF ドキュメント内の特定の情報を見つけるには、Acrobat Reader のウィンドウの左上隅にある **【目次】** または **【索引】** をクリックし、希望するトピックをクリックします。



PDF ドキュメントの表示

PDF ドキュメントの表示方法の詳しい説明については、Acrobat Reader 付属のオンライン ヘルプを参照してください。



ページ表示の拡大

ズームイン ツール、ステータス バーの「倍率」ボックス、またはツール バーのボタンを使って、画面の表示倍率を変更できます。ドキュメントを拡大したとき、手のひらツールを使ってページを自由に動かすことができます。

Acrobat Reader では、画面に合わせてページを表示するいくつかの方法の中から拡大レベルを選択することができます。



【全体表示】 を選択すると、メイン ウィンドウ内に収まるように調節してページが表示されます。

【全幅表示】 を選択すると、メイン ウィンドウの幅に合うように調節してページが表示されます。

【有効領域表示】 を選択すると、ウィンドウ全体にページの描画領域のみが表示されます。



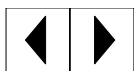
倍率を拡大するには： ズームイン ツールを選択し、ドキュメント ページ上をクリックすると、倍率が 2 倍になります。

倍率を縮小するには： Ctrl キー (Windows および UNIX®)、または Option キー (Macintosh) を押しながらズームイン ツールを選択し、縮小したい部分の中央をクリックします。

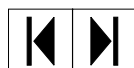


ドキュメントのページ操作

ドキュメントのページ操作を行うときに、以下のオプションを使用できます。



次のページに進むには：ツールバーの「次ページ」ボタンをクリックするか、キーボードの右矢印キーまたは下矢印キーを押します。



前のページに戻るには：ツールバーの「前ページ」ボタンをクリックするか、キーボードの左矢印キーまたは上矢印キーを押します。



最初のページに移動するには：ツールバーの「開始ページ」ボタンをクリックします。

最後のページに移動するには：ツールバーの「最終ページ」ボタンをクリックします。

特定のページにジャンプするには：メイン ウィンドウ下部のステータス バーにある「ページ番号」ボックスをクリックし、ジャンプ先のページ番号を入力して **[OK]** をクリックします。

サムネールを使って閲覧する

サムネールは、ドキュメントの個々のページを縮小表示したものです。サムネールは概観ウィンドウに表示することができます。サムネールを使用すると任意のページにすばやくジャンプできます。また、現在のページの表示範囲を調節することもできます。



サムネールをダブルクリックすると対応するページに移動できます。

語句の検索

「**検索**」コマンドを使用して、表示されているドキュメント内の単語の一部、単語、または複数の単語の組み合わせを検索することができます。



「**検索**」ボタンをクリックするか、**[ツール]** メニューから **[検索]** を選択します。



ドキュメントの印刷

選択したページを印刷するには：[ファイル] メニューから、[印刷] を選択します。[ページ指定] を選択します。「開始」ボックスおよび「終了」ボックスに、印刷するページの範囲を入力します。次に [OK] をクリックします。

ドキュメント全体を印刷するには：[ファイル] メニューから、[印刷] を選択します。[全 n ページ] (n はドキュメントの合計ページ数を表します) を選択し、[OK] をクリックします。

注記

Adobe™ Acrobat Reader の最新バージョンとその他の言語については、<http://www.adobe.com/> をご覧ください。

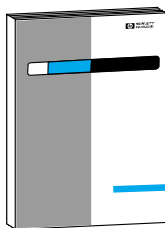


マニュアルおよびヘルプ

このプリンタをお使いいただくときに参考となる情報をご用意しています。その他の情報については、<http://www.jpn.hp.com/go/support>をご覧ください。

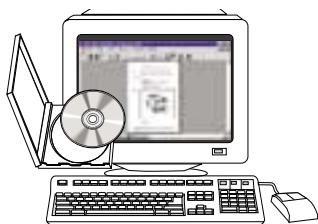


プリンタのセットアップ



セットアップ ガイド

プリンタの設定方法（「セットアップ」）と、使用方法についての簡単な説明（「クイック リファレンス」）です。

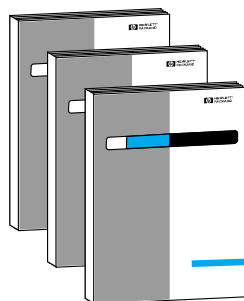
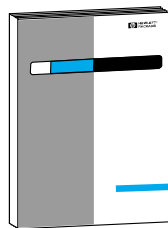


HP JetDirect プリント サーバ 管理者用ガイド

HP JetDirect プリント サーバの設定およびトラブルシューティングに必要な情報です。プリンタ付属の CD にあります。



プリンタの使用



セットアップ ガイド

プリンタの設定方法（「セットアップ」）と、使用方法についての簡単な説明（「クイック リファレンス」）です。



オンライン ヘルプ

プリンタ ドライバで使用可能なプリンタ オプションの説明です。ヘルプ ファイルを参照するには、プリンタ ドライバからオンライン ヘルプにアクセスしてください。

アクセサリ ガイド

アクセサリ、およびアクセサリに付属するトナーカートリッジの装着方法および使用方法です。



1 プリンタの基本



概要

HP LaserJet 4100 シリーズ プリンタをご購入頂きありがとうございます。プリンタをまだセットアップしていない場合は、プリンタ付属のセットアップ ガイドを参照してプリンタをセットアップしてください。

プリンタのセットアップが完了し、印刷する準備ができたところで、プリンタの基本的な事項の説明をお読みください。この章では、以下の項目について説明しています。

- プリンタの機能と利点
- プリンタの主要な部品とその位置
- プリンタ用のアクセサリとサプライ品
- プリンタのコントロールパネルのレイアウトと基本的な操作方法
- 多様な印刷作業を可能にする便利なプリンタ ソフトウェア



プリンタの機能と利点

速度とスループット

- インスタント定着フューザにより最初のページを 12 秒で印刷
- レターサイズ用紙は 1 分間に 25 ページ (25ppm: pages per minute)、A4 サイズ用紙は 1 分間に 24 ページ印刷
- 32MB メモリまたはハードディスクでの RIP ONCE 機能



解像度

- FastRes 1200: ビジネス文書やグラフィックスの高速 / 高画質印刷に適した 1200dpi 印刷品質を実現
- ProRes 1200: 画像イメージを最高画質で表現する 1200dpi 印刷品質を実現
- 鮮明な出力を可能にする HP UltraPrecise トナー

用紙の取り扱い

- HP LaserJet 4100 および 4100N: 用紙を 600 枚セット可能
- HP LaserJet 4100TN および 4100DTN: 用紙を 1100 枚セット可能
- オプションのアクセサリを使用して最高 1600 枚までセット可能
- さまざまなサイズ、種類、厚さの用紙に印刷可能

言語とフォント

- HP PCL 6、PCL 5e、および PostScript™ Level 2 エミュレーション
- Microsoft® Windows 用 80 種類のフォントに対応

トナーカートリッジ

- ステータス ページにトナー残量やページ枚数、使用されている用紙サイズに関する情報を出力
- 装着時に振る必要のないカートリッジ設計
- 純正 HP トナーカートリッジかどうかを確認



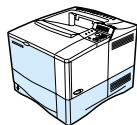
拡張性のある設計

- オプションの用紙取り扱いアクセサリ
 - 積み重ね可能な 500 枚収納用紙トレイ（2 個まで追加可能）
 - パワー封筒フィーダ（最高 75 枚まで収納可能）
 - 両面印刷ユニット
- フラッシュ ストレージ（フォーム、フォント、署名用）
- 拡張可能メモリ（最大 256MB まで）
- ネットワークやその他のデバイスに接続するための 2 つの EIO スロット
- ハードディスク（ジョブ保留用）



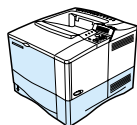
プリンタ構成

このプリンタには、次の 4 つのモデルがあります。（日本国内では販売していないモデルもあります。）



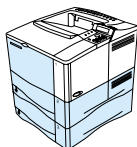
HP LaserJet 4100

- 16MB RAM
- 100 枚収納用紙トレイ
- 500 枚収納用紙トレイ



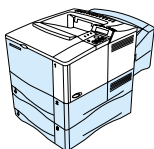
HP LaserJet 4100N

- 32MB RAM
- ネットワーク接続用 HP JetDirect 10/100Base-TX プリントサーバ カード
- 100 枚収納用紙トレイ
- 500 枚収納用紙トレイ



HP LaserJet 4100TN

- 32MB RAM
- ネットワーク接続用 HP JetDirect 10/100Base-TX プリントサーバ カード
- 100 枚収納用紙トレイ
- 500 枚収納用紙トレイ 2 個



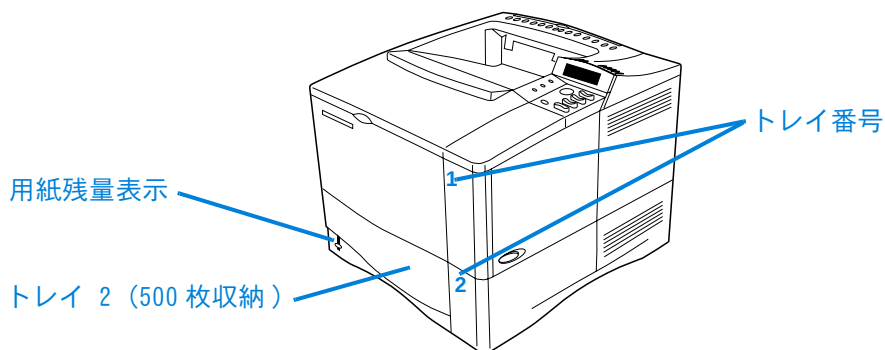
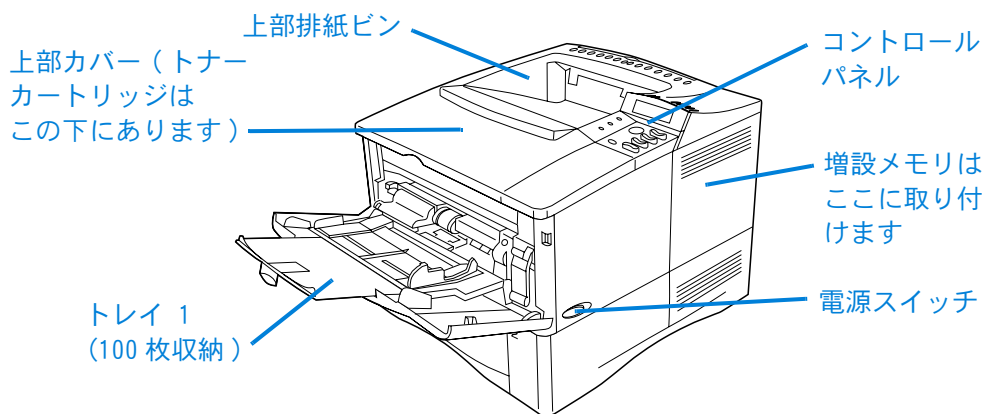
HP LaserJet 4100DTN

- 32MB RAM
- ネットワーク接続用 HP JetDirect 10/100Base-TX プリントサーバ カード
- 100 枚収納用紙トレイ
- 500 枚収納用紙トレイ 2 個
- 両面印刷ユニット

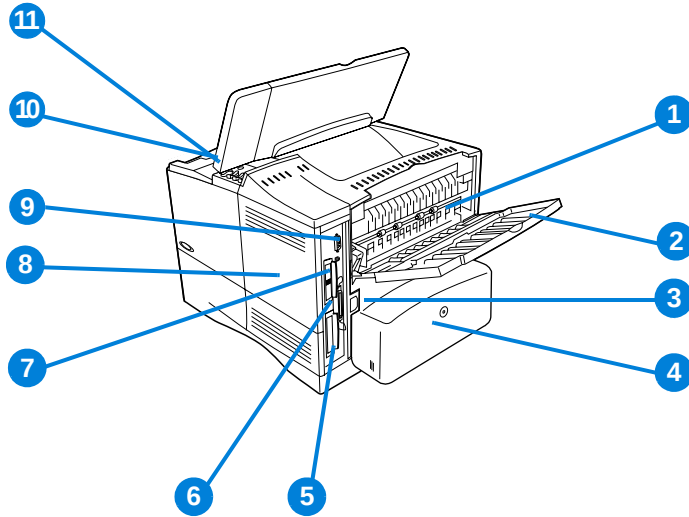


プリンタの部品と位置

プリンタ各部 (HP LaserJet 4100/4100N プリンタ前面)



プリンタ各部（背面）



- 1 フューザ（詰まった用紙を取り除くときに取り外しできます）
- 2 後部排紙トレイ（ストレートスルー用紙経路）
- 3 電源コネクタ
- 4 ダスト カバー（両面印刷ユニットを使用する場合は、トレイ 2 のダスト カバーを取り付けることはできません）
- 5 パラレル インタフェース ポート
- 6 拡張 I/O (EIO) スロット
- 7 オプションの Fast InfraRed (FIR) レシーバ（日本国内では未販売）用 FIR ポート
- 8 メモリ アクセス ドア（複数の DIMM を装着可能）
- 9 アクセサリ インタフェース ポート
- 10 シリアル番号およびモデル番号（上部カバーの下）
- 11 トナーカートリッジ出し入れ口（上部カバーの下）



アクセサリとサプライ品

以下のようなオプション アクセサリやサプライ品を使って、プリンタの機能を拡張できます。22 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照してください。

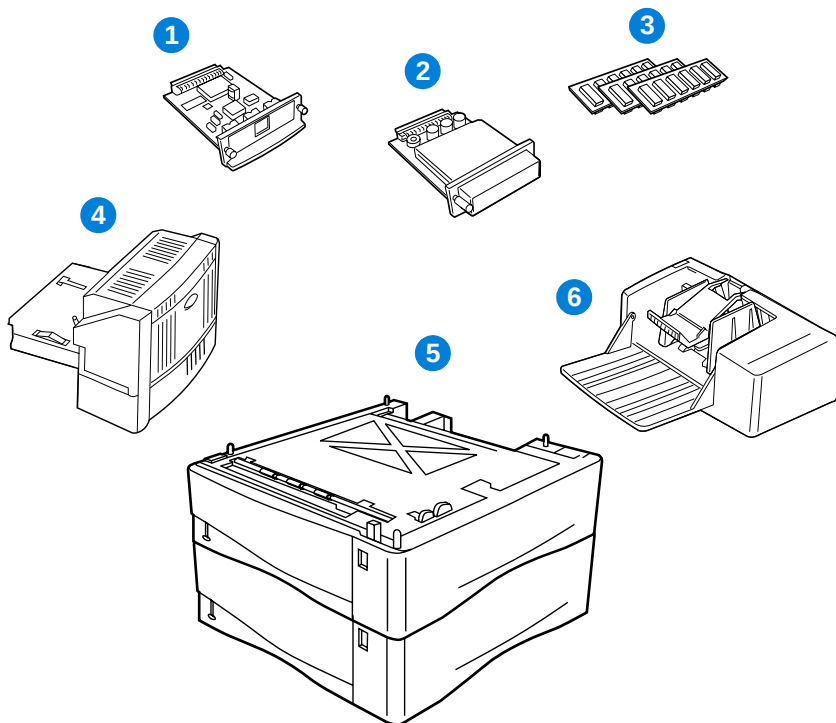


注記

最高のパフォーマンスを実現するには、このプリンタ専用に設計されたアクセサリやサプライ品を使用してください。



このプリンタには、2 枚の拡張 I/O (EIO) カードを使うことができます。HP LaserJet 4100N/4100TN/4100DTN の場合、2 つのカード スロットの一方には HP JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバカードが既に取り付けられています。



- 1 HP JetDirect プリント サーバ (EIO カード)
- 2 ハードディスク アクセサリ (EIO カード)
- 3 メモリ DIMM、またはフロント DIMM
- 4 両面印刷ユニット
- 5 積み重ね可能 500 枚収納用紙トレイ (この図のように 2 つまで装着可能。この場合、合計収納量は 1600 枚)
- 6 封筒フィーダ



アクセサリおよびサプライ品の購入について

品目と製品番号

部品やアクセサリは、このプリンタ専用設計されたもののみを使用してください。ご注文いただけるアクセサリは種類別に以下の表にまとめてあります。

- 用紙取り扱い
- メモリ、フォント、およびマスストレージ
- ハードウェア
- ケーブルおよびインタフェース
- マニュアル
- 保守
- 印刷用サプライ品

HP LaserJet 4000、4050、4100 シリーズ プリンタ用アクセサリの互換性については、175 ページの「製品互換表」を参照してください。

販売代理店に注文する

アクセサリやサプライ品を購入するには、HP の販売代理店までご連絡下さい。



用紙取り扱い

製品	製品番号	内容
500 枚収納用紙フィーダとトレイ	C8055A	積み重ね可能なフィーダと 500 枚収納用紙トレイ
封筒フィーダ	C8053A	最高で 75 枚までの封筒を自動フィードします。
両面印刷ユニット	C8054A	用紙の自動両面印刷を可能にします。
500 枚収納交換トレイ (フィーダなし)	C8056A	複数の用紙サイズとカスタム サイズをサポートします (162 ページの「使用可能なサイズと重量、トレイ 2、3、4」を参照してください)。



メモリ、フォント、およびマスストレージ

製品	製品番号	内容
SDRAM DIMM (Dual In-line Memory Module)		大量に印刷するジョブの処理能力が向上します (HP ブランドの DIMM で最大 256 MB まで)。
8MB	C7842A	
16MB	C7843A	
32MB	C7845A	
64MB	C7846A	
128MB	C9121A	
E10 ハードディスク	C2985B	フォントおよびフォーム用の永久記憶装置。オリジナルのコピーを複数作成するためや、ジョブ保持機能にも使用されます。



ケーブルおよびインタフェース

製品	製品番号	内容
パラレル ケーブル		
2 メートル IEEE-1284 ケーブル	C2950A	
3 メートル IEEE-1284 ケーブル	C2951A	
Macintosh コンピュータ シリアル ケーブル	92215S	Macintosh コンピュータ接続用
Macintosh ネットワーク ケーブル キット	92215N	PhoneNET または LocalTalk 接続 用
拡張 I/O (EIO) カード		HP JetDirect EIO 内蔵プリント サーバ ネットワーク カード
Token Ring ネットワーク	J4167A	
Fast Ethernet (10/100Base-TX シングル RJ-45 ポート)	J4169A	
HP JetDirect 接続カード (EIO) USB、シリアル、LocalTalk 用	J4135A	



マニュアル

製品	製品番号	内容
HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide	5963-7863	HP LaserJet プリンタで用紙やその 他の印刷メディアを使用するための ガイド（英語版のみ）
HP LaserJet 4100 ソフトウェアお よびユーザー マニュアル CD-ROM		ソフトウェアおよびユーザー マ ニュアル CD の追加コピー。
南北アメリカ / 西ヨーロッパ	C8049-60104	
ヨーロッパ	C8049-60105	
アジア環太平洋諸国	C8049-60106	
セットアップ ガイド	C8049-90903	HP LaserJet 4100、4100N、4100TN、 4100DTN プリンタのセットアップ ガイドの印刷マニュアル（英語版の み）。



保守

製品	製品番号	内容
プリンタ メンテナンス キット 110V プリンタ キット	C8057A	プリンタの保守を行うための、 ユーザー交換可能な部品、および 手順の説明書



印刷用サプライ品

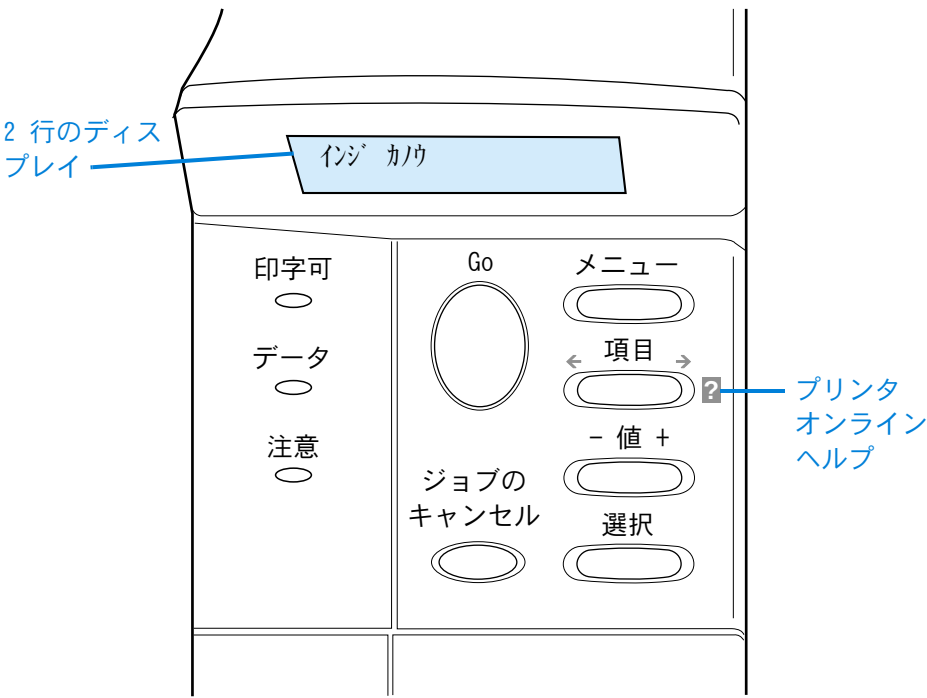
製品	製品番号	内容
トナーカートリッジ 10,000 ページ	C8061X	交換用 HP UltraPrecise トナーカー トリッジ
HP LaserJet ソフト光沢紙 レター (8.5 × 11 インチ)、 50 枚 /1 箱 A4 (216 × 279mm)、50 枚 /1 箱	C4179A C4179B	HP Color LaserJet プリンタおよび HP LaserJet モノクロ プリンタ用。 パンフレットやカタログなどイン パクトが必要なビジネス文書や、 グラフィックや写真イメージを含 む文書に適したコート紙です。 仕様： 14.52kg (321b)
HP LaserJet OHP フィルム レター (8.5 × 11 インチ)、 50 枚 /1 箱 A4 (216 × 279mm)、50 枚 /1 箱	92296T 92296U	HP LaserJet モノクロ プリンタ用。 仕様：厚さ 4.3 ミル (1 ミルは 1000/1 インチ)



コントロールパネルのレイアウト

コントロールパネル

プリンタのコントロールパネルのレイアウトは以下の通りです。



コントロールパネルのランプ

ランプ	点灯時
印字可	印刷する準備ができています。
データ	プリンタは、情報を処理しています。
注意	ユーザーの操作が必要です。コントロールパネルに表示されるメッセージをご覧ください。



コントロールパネルのキー

キー	機能
Go	- プリンタをオンラインまたはオフラインにします。 - プリンタ バッファ内のデータを印刷します。 - オフラインにした後、印刷を再開できます。プリンタ メッセージのほとんどをクリアし、プリンタをオンラインにします。 - トレイ x ノキウシ [タイプ] [サイズ] や ヨキシイ ヨウシイズデス などのエラーメッセージが表示されているとき、印刷を続けることができます。 - トレイ 1 に用紙が入っており、プリンタのコントロールパネルのヨウシ トリアツカイ メニューで トレイ 1 モード = カセット が設定されている場合に、手差し要求を受け入れます。 - トレイ 1 からの手差し要求を無視し、次に使用できるトレイから用紙を選択します。 - コントロールパネルのメニューを終了します。(コントロールパネルの設定を保存するには、まず [選択] を押します。)
ジョブのキャンセル	プリンタが処理中の印刷ジョブをキャンセルします。([ジョブのキャンセル] を一度だけ押します。) キャンセルに要する時間は、印刷ジョブの大きさによります。
メニュー	コントロールパネルのメニューを巡回的に表示します。ボタンの右端を押すと次に進み、ボタンの左端を押すと前に戻ります。
項目	選択したメニューの項目を循環します。ボタンの右端を押すと次に進み、ボタンの左端を押すと前に戻ります。
- 値 +	選択したメニュー項目の値を循環します。+ を押すと次に進み、- を押すと前に戻ります。
選択	- 現在表示されている項目の値を保存します。選択値の横にアスタリスク (*) が表示され、新しいデフォルトであることを示します。プリンタの電源を切ったり、プリンタをリセットしてもデフォルト値は保存されます (ただし、リセット メニューを使って出荷時設定に復元した場合は失われます)。 - コントロールパネルからプリンタ情報ページのいずれかを印刷します。



プリンタ ヘルプ システムの使用

プリンタのコントロールパネルからオンライン ヘルプを参照できます。プリンタエラーの多くは、このオンラインヘルプに解決方法が記載されています。コントロールパネルのエラー メッセージの中には、オンライン ヘルプ システムにアクセスすると指示が変わるものもあります。



エラー メッセージ中にクエスチョンマーク ? が現われる場合や、メッセージが ヘルプヲヒョウシ スルニ ? キーヲオシテクサシ になる場合は、**[項目]** キーの右側を押すと、説明が順に表示されます。



注記

オンライン ヘルプ システムを終了するには、**[Go]** または **[選択]** を押します。

コントロールパネルのメニュー

177 ページの「コントロールパネル メニュー」には、コントロールパネルのすべての項目と、設定可能な値が記載されています。

[メニュー] を押してコントロールパネルのメニューにアクセスします。プリンタにトレイを追加したとき、あるいは他のアクセサリを取付けたときは、自動的に新しいメニューやメニュー項目が表示されます。

コントロールパネルのメニュー マップを印刷するには

コントロールパネルで利用できるメニューと項目の現在の設定を確認するには、コントロールパネルのメニューマップを印刷します。後で参考にできるようにメニューマップをプリンタの近くに保管すると便利です。

- 1 ジョウリ メニューが表示されるまで、**[メニュー]** を押します。
- 2 メニュー マップノインサツが表示されるまで、**[項目]** を押します。
- 3 **[選択]** を押してメニュー マップを印刷します。

注記

メニュー オプションの中には、対応するアクセサリがインストールされている場合のみ表示されるものがあります。たとえば、EI0 メニューは EI0 カードが取り付けられている場合のみ表示されます。



コントロールパネルの設定を変更するには

- 1 目的のメニューが表示されるまで、[メニュー] を押します。
- 2 目的の項目が表示されるまで、[項目] を押します。
- 3 希望の設定が表示されるまで、[- 値 +] を押します。
- 4 [選択] を押して、選択を保存します。ディスプレイの選択値の横にアスタリスク (*) が表示され、新しいデフォルトであることを示します。
- 5 [Go] を押して、メニューを終了します。



注記

プリンタ ドライバおよびソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。（ソフトウェア アプリケーションの設定はプリンタ ドライバの設定よりも優先されます。）

アクセスできないメニューまたはメニュー項目は、プリンタに対応していないオプションか、関連する上のレベルのオプションが有効になっていないものです。この機能がロックされている（コントロールパネルに **アクセス不能メニュー ロック ショウ** と表示されます）場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。



プリンタ ソフトウェア

付属ソフトウェア

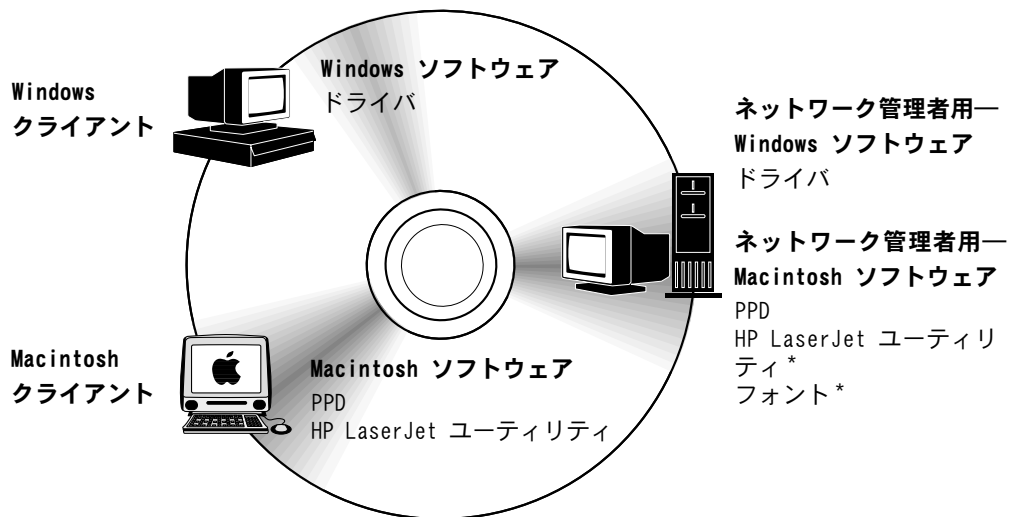
印刷用ソフトウェアとその他の便利なソフトウェアがプリンタに付属の CD に収録されています。CD ドライブがないコンピュータの場合は、CD ドライブがある他のコンピュータでソフトウェアをフロッピー ディスクにコピーし、そのフロッピー ディスクからインストールしてください。インストール手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。

プリンタの機能を有効活用するためには、CD に収録されているプリンタ ドライバを必ずインストールしてください。その他のソフトウェア プログラムは、便利なプログラムですが、操作上必要なプログラムではありません。詳しくは、ReadMe.wri ファイルを参照してください。



注記

CD の ReadMe.txt ファイルで、最新情報を確認してください。



* チェコ語、韓国語、日本語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、トルコ語はサポートされていません。

注記

ネットワーク管理者: HP Resource Manager は、ネットワーク管理者のコンピュータにのみインストールしてください。その他の該当するすべてのソフトウェアを、サーバとすべてのクライアント コンピュータにロードしてください。



Windows ベース コンピュータの構成によっては、プリンタ ソフトウェアのインストール プログラムは、最新のドライバを取得するためにコンピュータからインターネットへのアクセスが可能かどうかを自動的に調べます。インターネットにアクセスできない場合は、最新のソフトウェアの入手について 149 ページの「HP カスタマ・ケア サービスとサポート」を参照してください。



プリンタに同梱されている CD には、HP LaserJet 印刷システムが含まれています。また、エンドユーザーやネットワーク管理者用のソフトウェア コンポーネントも収録されています。最新情報については、ReadMe.wri ファイルをご覧ください。



CD には、以下の環境を使用しているエンドユーザーやネットワーク管理者向けに設計されたソフトウェアが収録されています。



- Microsoft Windows 9x
- Microsoft Windows NT 4.0
- Microsoft Windows 2000
- Apple Mac OS、バージョン 7.5 3 以降

Windows NT 3.51 用のドライバとマニュアルは、インターネットから入手できます。Windows 3.1x 用のドライバ、フォント インストーラ、マニュアルは、プリンタに同梱の CD にあります。

プリンタ ドライバ

プリンタ ドライバは、コンピュータが（プリンタ言語を使って）プリンタと通信し、プリンタの機能を制御するために必要です。

注記

収録されているその他のソフトウェアやサポートされている言語については、CD の ReadMe.wri ファイルで確認してください。

プリンタの機能の中には、PCL 6 ドライバを通してのみ使用できるものがあります。使用できる機能については、プリンタ ソフトウェアのヘルプで確認してください。

以下のプリンタ ドライバはプリンタに付属しています。最新のドライバは、<http://www.jpn.hp.com/go/driver> から入手できます。Windows コンピュータの構成によっては、プリンタ ソフトウェアのインストール プログラムは、最新のドライバを取得するためにコンピュータからインターネットへのアクセスが可能かどうかを自動的に調べます。



オペレーティング システム	PCL 5e	PCL 6	PS ^a	PPD
Windows 3.1x	✓	✓	✓ ^b	
Windows 9x	✓	✓	✓	✓
Windows NT 4.0	✓	✓	✓	✓
Windows 2000	✓	✓	✓	✓
Macintosh OS				✓

- a. 本ユーザーズ ガイド中では、PostScript 2 エミュレーションを PS と表記します。
- b. Level 1 エミュレーションのみ。

以下の追加ドライバ（英語版のみ）は、インターネットからダウンロードすることができます。

- NT 3.51 PCL 5e、NT 3.51 PS（英語版のみ）
- UNIX および Linux Model Script

OS/2 ドライバは IBM から入手可能で、OS/2 に付属しています。日本語、韓国語、簡体中国語、繁体中国語版はサポートされていません。

注記

ご希望のプリンタ ドライバが CD に収録されていない場合、またはここに記載されていない場合は、ソフトウェア アプリケーションのインストール ディスクまたは ReadMe ファイルで、このプリンタをサポートしているかどうかを確認してください。サポートしていない場合は、そのソフトウェアのメーカーまたは販売店に連絡して、このプリンタ用のドライバをお求めください。

Windows ベース コンピュータ用ソフトウェア

ネットワーク管理者：このプリンタが HP JetDirect EIO カードを介してネットワークに接続されている場合、そのネットワーク用にプリンタを設定する必要があります。Microsoft および Novell NetWare ネットワークの場合は、プリンタ インストール ソフトウェアを使用できます。その他のオプションについては、『HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』（HP JetDirect プリントサーバ搭載のプリンタに付属）を参照してください。

Customization Utility オプションを使って、エンドユーザーが使用するディスクのセットを作成してください。このようにすると、エンドユーザーに管理用ソフトウェアを配布することなく、ドライバを配布できます。

Windows プリンタ ドライバへのアクセス

ドライバを設定するには、以下のいずれかの方法を使ってドライバにアクセスします。

オペレーティングシステム	一時的に設定を変更する場合 (ソフトウェア アプリケーションから)	デフォルト設定を変更する場合 (すべてのアプリケーションに適用)
Windows 9x	【ファイル】 メニューの 【印刷】 をクリックし、 【プロパティ】 をクリックします。(実際の操作手順は多少異なるかもしれませんが、ここに挙げられているのは最も一般的な手順です。)	【スタート】 ボタンをクリックし、 【設定】 をハイライトして 【プリンタ】 をクリックします。プリンタ アイコンを右クリックし、 【プロパティ】 を選択します。
Windows NT 4.0	【ファイル】 メニューの 【印刷】 をクリックし、 【プロパティ】 をクリックします。(実際の操作手順は多少異なるかもしれませんが、ここに挙げられているのは最も一般的な手順です。)	【スタート】 ボタンをクリックし、 【設定】 をハイライトして 【プリンタ】 をクリックします。右クリックして、 【ドキュメントの既定値】 または 【プロパティ】 を選択します。
Windows 2000	【ファイル】 メニューの 【印刷】 をクリックし、 【プロパティ】 をクリックします。(実際の操作手順は多少異なるかもしれませんが、ここに挙げられているのは最も一般的な手順です。)	【スタート】 ボタンをクリックし、 【設定】 をハイライトして 【プリンタ】 をクリックします。右クリックして、 【印刷設定】 または 【プロパティ】 を選択します。
Windows 3.1x および Windows NT 3.51	【ファイル】 メニューから 【印刷】 をクリックします。次に 【プリンタ】 をクリックし、 【オプション】 をクリックします。(実際の操作手順は多少異なるかもしれませんが、ここに挙げられているのは最も一般的な手順です。)	Windows のコントロールパネルで 【プリンタ】 をダブルクリックします。次にプリンタをハイライトして 【設定】 をクリックします。

注記

プリンタ ドライバおよびソフトウェア アプリケーションでの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。(ソフトウェア アプリケーションでの設定はプリンタ ドライバの設定よりも優先されます)

必要に合ったプリンタ ドライバを選ぶ

プリンタをどのように使うかによって、プリンタ ドライバを選択してください。

- プリンタの機能を最大限に活用するには、PCL 6 ドライバを使用します。以前の PCL ドライバや旧来のプリンタとの互換性が必要でない限り、PCL 6 ドライバを使用することをお勧めします。
- 旧来の LaserJet プリンタと同等の印刷結果が必要な場合、またはフォント DIMM サポートが必要な場合は、PCL 5e ドライバ（英語版のみ）を使用します。
- PostScript Level 2 との互換性が必要な場合は PS ドライバを使用します。この場合、一部の機能が使用できません。
- このプリンタはプリンタ言語を PS と PCL の間で自動的に切り替えます。



プリンタ ドライバのヘルプ

各プリンタ ドライバにはヘルプ画面があり、使用している Windows オペレーティング システムのバージョンにより異なりますが、ヘルプ ボタン、F1 キー、またはプリンタ ドライバの右上のクエスチョン マーク (?) のボタンを使って起動できます。ヘルプ画面で、特定のドライバに関する詳しい情報を参照することができます。プリンタ ドライバのヘルプはソフトウェア アプリケーションのヘルプとは別個のものです。

HP Resource Manager

HP Resource Manager は、ネットワーク管理者のコンピュータにのみインストールしてください。HP Resource Manager を使って、ドライバには含まれていないハードディスクをコントロールする機能が使用できます。この場合、双方向通信が必要です。

HP Resource Manager では以下のことを実行できます。

- ディスクの初期化
- ネットワークを経由して、フォントやマクロをディスクにダウンロードしたりディスクで削除や管理を行います。
 - PostScript Type 1、PostScript Type 42、PostScript フォーマットに変換された True Type™ フォント、TrueType、PCL ビットマップ フォント
 - Type 1 フォントをダウンロードするには、Adobe Type Manager がロードされ、オンになっている必要があります。



HP Resource Manager のコピーはインターネットから入手できます。詳細については、149 ページの「オンライン サービス」を参照してください。

注記

HP Resource Manager は、Macintosh には対応していません。



Macintosh コンピュータ用ソフトウェア

PS プリンタの記述ファイル (PPD)

PPD を Apple LaserWriter 8 ドライバと合わせて使うと、プリンタ機能にアクセスし、コンピュータがプリンタと通信できるようになります。PPD とその他のソフトウェアをインストールするためのプログラムは CD に収録されています。コンピュータに付属の Apple LaserWriter 8 ドライバを使用してください。



HP LaserJet ユーティリティ

HP LaserJet ユーティリティを使うと、ドライバにはない機能をコントロールできます。グラフィカルな画面を通して、Macintosh コンピュータから簡単にプリンタ機能を選択できます。HP LaserJet ユーティリティを使って以下の操作を実行できます。

- プリンタのコントロールパネル メッセージをカスタマイズします。
- プリンタに名前を付けてネットワーク上のゾーンに割り当てたり、ファイルやフォントをダウンロードしたり、プリンタ設定のほとんどを変更できます。
- プリンタのパスワードを設定できます。
- コンピュータから、プリンタのコントロールパネルの機能をロックして、無断アクセスを防止することができます（プリンタ ソフトウェアのヘルプを参照してください）。
- プリンタを IP 印刷用に設定します。

注記

HP LaserJet ユーティリティは、チェコ語、韓国語、日本語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、トルコ語はサポートしていません。



ネットワーク用のソフトウェア

HP ネットワーク インストールおよび設定ソフトウェア ソリューションの概要については、『HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』を参照してください。このガイドはプリンタに同梱の CD にあります。



HP Web JetAdmin

HP Web JetAdmin はブラウザ ベースの管理ツールです。このツールはネットワーク管理者のコンピュータにのみインストールしてください。次のシステムにインストールして実行できます。



- Microsoft Windows NT および Windows 2000
- HP-UX
- Sun Solaris
- Red Hat Linux
- SuSE Linux

HP Web JetAdmin はインターネット上の
<http://www.jpn.hp.com/go/webjetadmin> で入手できます。

注記

サポートされているホスト システムの最新リストについては、
<http://www.jpn.hp.com/go/webjetadmin> をご覧ください。

HP Web JetAdmin をホスト サーバにインストールすると、サポートされている Web ブラウザ (Microsoft Internet Explorer 4.x または Netscape Navigator 4.x 以降など) から HP Web JetAdmin ホストを参照することによって、どのクライアントからでも HP Web JetAdmin にアクセスできます。

HP Web JetAdmin を使って以下のことを実行できます。

- HP JetDirect プリント サーバを使って、ネットワークに接続されているプリンタをインストール、設定、管理します。サポートされている Microsoft ホスト システムにインストールすると、HP Web JetAdmin は、HP JetDirect プリント サーバおよび NetWare サーバ上の Novell NetWare パラメータを設定します。
- 任意の場所から、ネットワーク プリンタの管理およびトラブルシューティングを行います。





2 印刷作業



概要

この章では、以下のような基本的な印刷作業について説明します。

- 排紙ビンの選択
- トレイへの用紙のセット
- オプションの両面印刷ユニットを使った両面印刷
- レターヘッドや OHP フィルムなどの特殊な用紙を使った印刷
- オプションのパワー封筒フィーダの使用

また、以下のような高度な印刷作業についても説明します。

- オリジナルを複数作成して印刷する
- 印刷ジョブに合わせてプリンタの設定情報を保存した簡易設定を作成する
- 背景に透かし模様の付いたページを印刷する
- 文書の最初のページを残りのページとは異なる用紙に印刷する
- 複数のページを 1 枚の用紙に印刷する
- ブックレットを印刷する
- ZoomSmart を使って印刷する
- 印刷に使用するトレイを変更する



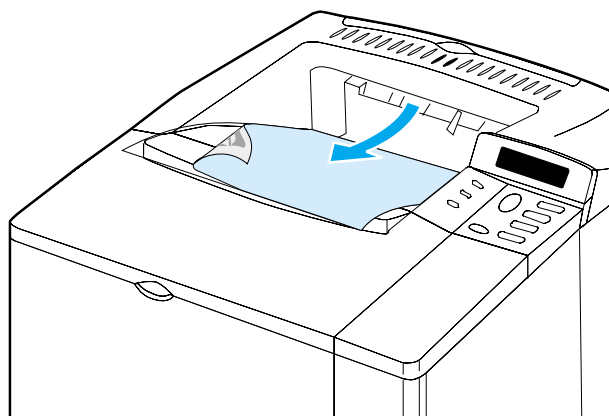
排紙ビンの選択

プリンタには 後部排紙ビンと上部排紙ビンの 2 つの排紙場所があります。上部排紙ビンを使うときは、後部排紙ビンが閉まっていることを確認してください。後部排紙ビンを使用するときは開いてください。

- 上部排紙ビンに出力される用紙がカールしすぎるなどの問題がある場合は、後部排紙ビンを試してください。
- 紙詰まりを避けるため、後部排紙ビンを開いたり閉じたりしないでください。

上部排紙ビンを使った印刷

上部排紙ビンへは用紙が下向きに、ページ順で送られます。通常の印刷ジョブや OHP フィルムの印刷には、上部排紙ビンを使用してください。



後部排紙ビンを使った印刷

後部排紙トレイが開いているときは必ずそこに排紙されます。後部排紙ビンへは印刷済みの用紙は上向きに排出されます。最後のページが一番上になります。

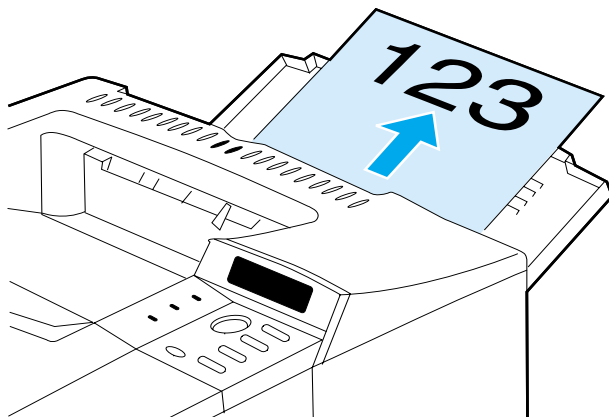
後部排紙ビンを開くには、ビン上部のハンドルを握ります。ビンを引き下げて、拡張部を引き出します。

トレイ 1 から後部排紙ビンへの用紙経路が最も直線的な経路です（用紙のカールを防ぐことができます）。以下のような用紙に印刷する場合は、後部排紙ビンを開くとパフォーマンスが向上します。

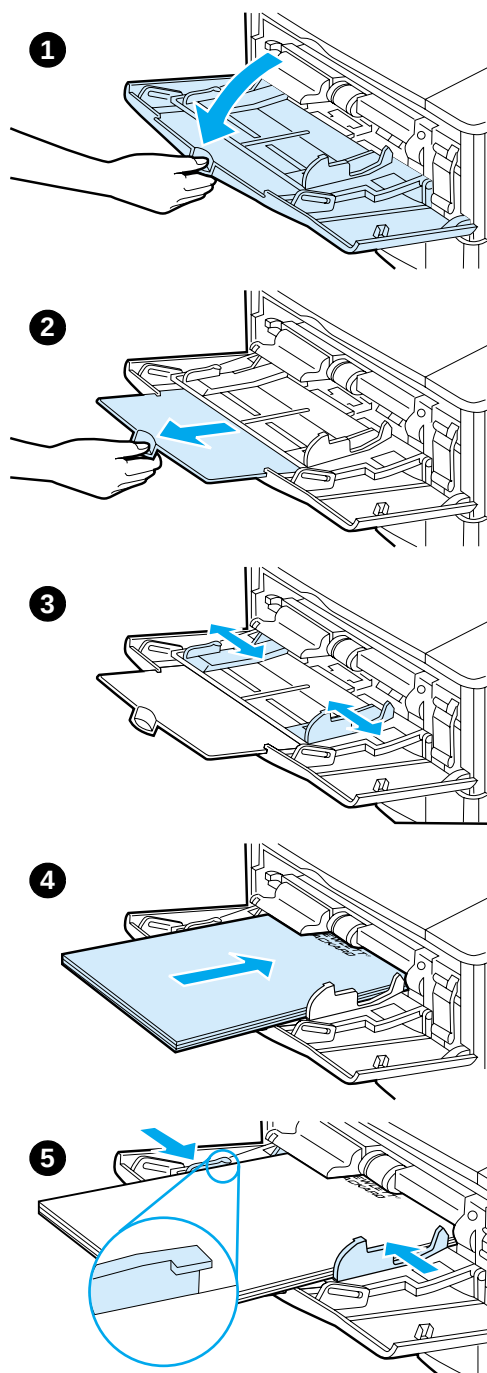
- 封筒
- ラベル紙
- 小さいカスタムサイズ of 用紙
- 105g/m² 以上の厚い用紙

注記

後部排紙ビンを開くと、オプションの両面印刷ユニットと上部排紙ビンでは使用できません。



トレイ 1 への用紙のセット



トレイ 1 は、最高 100 枚の用紙、最高 10 枚の封筒、または最高 20 枚のインデックス カードをセットできる多目的トレイです。プリンタのデフォルトの設定では、トレイ 1 から優先的に給紙されます。この設定を変更するには、65 ページの「トレイ 1 の操作のカスタマイズ」を参照してください。

トレイ 1 を使用すると、他のトレイから用紙を取り出すことなく、封筒、OHP シート、カスタムサイズの用紙などに印刷できます。トレイ 1 は、補助給紙トレイとして使用することもできます。サポートできる用紙サイズについては、161 ページの「使用可能なサイズと重量」を参照してください。

注記

紙詰まりを避けるため、印刷中にはトレイに給紙しないでください。

- 1 トレイ 1 を開きます。
- 2 トレイ拡張部を引き出します。
- 3 両側のガイドを希望の用紙サイズに合わせます。
- 4 トレイに用紙をセットします。

注記

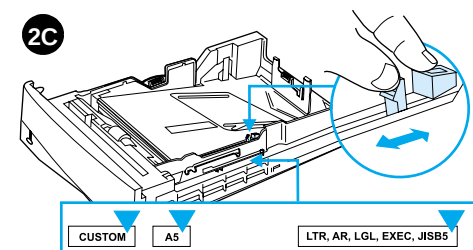
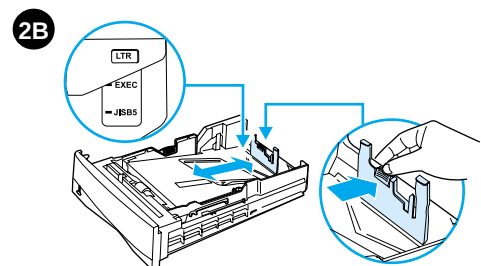
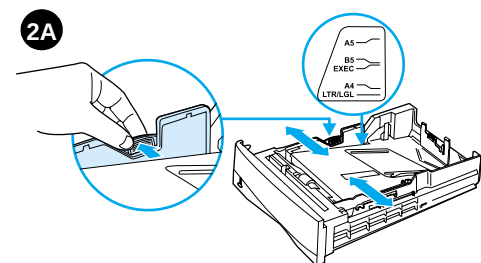
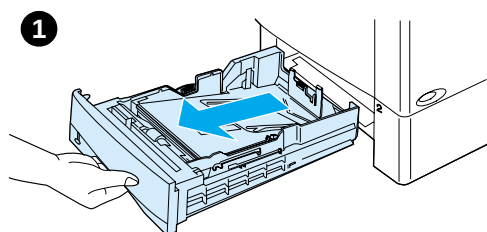
用紙の高さを左右のガイドのタブの下に合わせるようにしてください。また、給紙レベル表示を超えないよう注意してください。

通常は、用紙の印刷面を上にし、上部（短辺）をプリンタ側に向けて給紙します。特殊な用紙のセット方法については、49 ページの「特殊な用紙の印刷」を参照してください。

- 5 両側のガイドを調整し、用紙に軽く触れるようにします。用紙が折れ曲がらないよう注意してください。



トレイ 2、3、および 4 への用紙のセット



トレイ 2、3、および 4 は、500 枚収納用紙トレイです。トレイ 3 はオプションで、4100TN および 4100DTN モデルに付属しています。トレイ 4 もオプションの 500 枚収納用紙トレイです。

トレイは、一般的な 6 サイズのメディアに対応し、カスタム サイズのメディアにも印刷可能です（詳細については 162 ページの「使用可能なサイズと重量、トレイ 2、3、4」を参照してください）。トレイにセットされた用紙のサイズは、ガイドの位置によって識別されます。

注記

紙詰まりを避けるため、印刷中にはトレイに給紙しないでください。

- 1 トレイをプリンタから完全に引き出します。
- 2 トレイが、使用する用紙サイズに合わせて設定されていない場合は、3 か所の調整を行う必要があります。

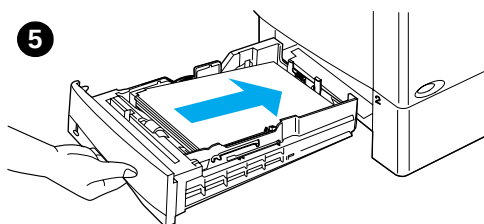
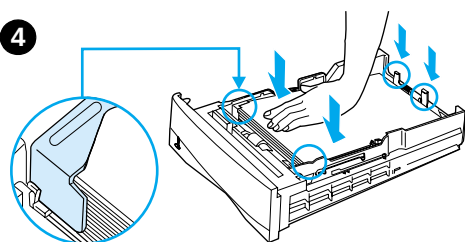
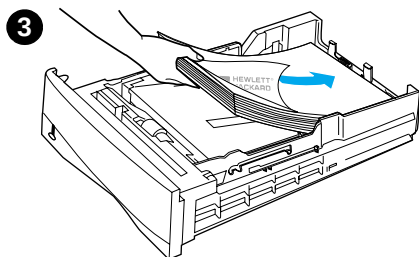
2A: 幅を合わせるには、左側のガイドのレバーをひねり、用紙サイズの幅に合うまでガイドをスライドさせます。

2B: 長さを合わせるには、トレイ後方の用紙ガイドのレバーをひねり、用紙サイズに合った位置に止まるまでガイドをスライドさせます。標準の用紙サイズの場所には印が付いています。A5 サイズの用紙の場合は、トレイ中央部付近の支持金具を引き上げます。

2C: 最後に、トレイ右側にある青いタブをひねり、用紙サイズに合わせて動かします。

次のページに続く





- 3 トレイに用紙をセットします。
- 4 セットした用紙の四隅がすべて水平で、前後のタブの下にあることを確認します。
- 5 トレイをプリンタに戻します。

注記

トレイを正しく調整しないと、エラーメッセージが表示されたり、紙詰まりが生じる可能性があります。

両面印刷を行う際の用紙の方向については、45 ページの「用紙の両面に印刷する（オプションの両面印刷ユニット）」を参照してください。特殊な用紙のセット方法については、49 ページ「特殊な用紙の印刷」を参照してください。



用紙の両面に印刷する（オプションの両面印刷ユニット）

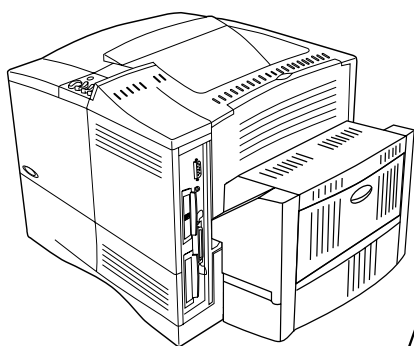
オプションの両面印刷ユニット（デュプレクサ）を取り付けると、プリンタを使って両面印刷を自動的に行うことができます。

両面印刷ユニットでは、レター、リーガル、エグゼクティブ、A4、B5（JIS）の用紙サイズをサポートしています。カスタムサイズはサポートされていません。

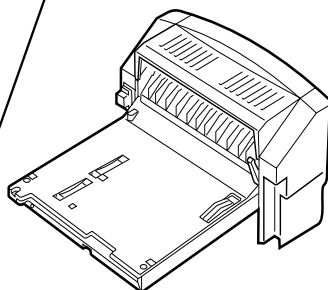
注記

両面印刷ユニットの取り付け手順については、ユニットに同梱のマニュアルを参照してください。両面印刷を行うためにメモリの増設が必要となる場合があります（203 ページの「プリンタ メモリとその拡張」を参照してください）。

両面印刷ユニットを取り付けている場合は、トレイ 2 のダストカバーを取り外してください。



取り付け時



取り外し時

両面印刷のガイドライン

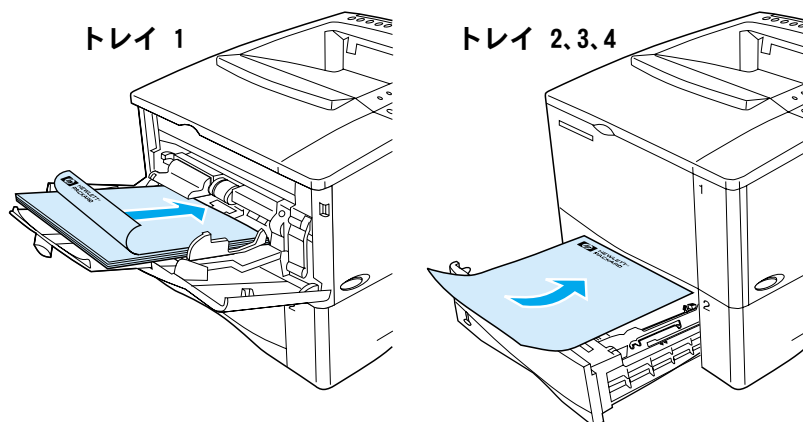
以下のガイドラインに留意してください。

- ラベル、OHP フィルム、封筒、ベラム紙または 105g/m^2 (281b) 以上の厚さの用紙には、両面印刷しないでください。これらの用紙を使用すると紙詰まりが発生し、ラベルによってプリンタが損傷することがあります。
- 両面印刷ユニットを認識できるようにプリンタを設定する必要があります。 (詳細についてはプリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。)
- 用紙の両面に印刷するときは、ソフトウェアまたはプリンタ ドライバから指定します。 (プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。)
- プリンタ付属のプリンタ ドライバを使用していない場合は、プリンタのコントロールパネルの ヨシ トリアツカイ メニュー で、リョウメンインサツの設定を リョウメンインサツ = オン に変更しなければならない場合があります。さらに、ヨシ トリアツカイ メニュー の トビ ユミ を ロング エッジ (長辺) または ショート エッジ (短辺) に設定します。 (詳細については、48 ページの「両面印刷のレイアウト オプション」を参照してください。)
- 両面印刷ユニットを使用するときは、後部排紙ビンを開けてください (40 ページの「排紙ビンの選択」を参照してください)。後部排紙ビンが開いていると両面印刷ユニットを使用できません。



特定の方向にセットする用紙

一部の用紙（レターヘッド、印刷済み用紙、透かし模様が入った用紙、パンチ穴あき用紙など）で両面印刷を行う場合、特定の用紙方向でセットする必要があります。両面印刷ユニットは、用紙の裏面から先に印刷します。用紙は、以下のような方向でトレイにセットしてください。

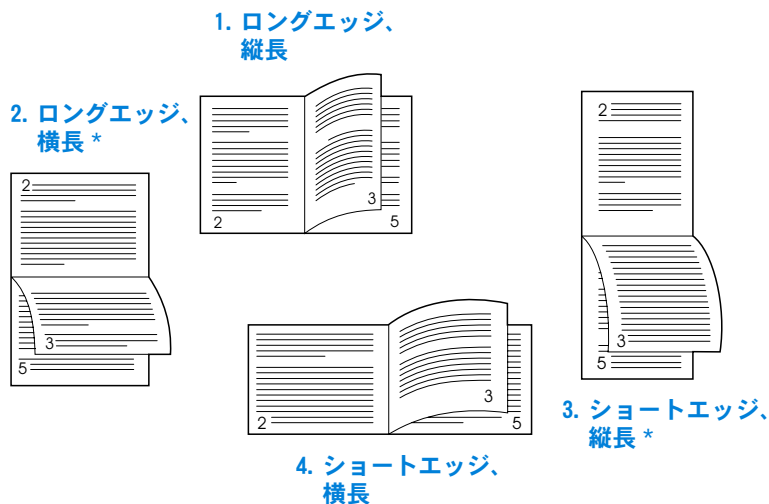


トレイ 1 には、用紙の表面を下にして、用紙の上部が手前になるようにして給紙します。他のすべてのトレイには、用紙の表面を上にして、用紙の上部がプリンタ本体側になるようにして給紙します。



両面印刷のレイアウト オプション

ここでは、4 つの両面印刷方向のオプションが示されています。これらのオプションは、プリンタ ドライバ、またはプリンタのコントロールパネルから設定できます。（ヨウソ トリアツカイ メニュー で トジゴミ を設定し、インサツ メニュー で ヨウソ ノ マチ を設定します。）



1. ロングエッジ、縦長

これはデフォルトの印刷設定で、最も一般的に使用されるものです。すべての印刷イメージが同じ方向に印刷されます。向き合ったページは、まず左のページの上から下に読み、次に右のページの上から下へ読みます。

2. ロングエッジ、横長

このレイアウトは会計、データ処理、スプレッドシート アプリケーションなどで頻繁に用いられます。1 ページおきにさかさまに印刷されます。向き合ったページは上から下へと継続的に読みます。

3. ショートエッジ、縦長

このレイアウトはクリップボードで頻繁に使用されます。1 ページおきにさかさまに印刷されます。向き合ったページは上から下へと継続的に読みます。

4. ショートエッジ、横長

すべての印刷イメージが同じ方向に印刷されます。向き合ったページは、まず左のページの上から下に読み、次に右のページの上から下へ読みます。

注記

Windows ドライバを使用している場合、[上綴じ]を選択すると、上の*に示す綴じ込みオプションが得られます。



特殊な用紙の印刷

この章では、特別な取り扱いが必要な用紙の印刷について説明します。

- 「小さな用紙または幅の狭い用紙の印刷」 49 ページ
- 「レターヘッド、穴あき用紙、または印刷済み用紙の印刷（片面印刷）」 49 ページ
- 「封筒の印刷」 51 ページ
- 「ラベル紙の印刷」 57 ページ
- 「OHP フィルムの印刷」 58 ページ
- 「カード、カスタムサイズ、厚い用紙の印刷」 59 ページ



小さな用紙または幅の狭い用紙の印刷

小さな用紙や幅の狭い用紙に主に印刷する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

- 紙詰まりや用紙のカールなどの問題が発生する場合は、トレイ 1 と後部排紙ビンを使って印刷してください。

標準サイズ以外の用紙を使った印刷については、59 ページの「カード、カスタムサイズ、厚い用紙の印刷」を参照してください。

レターヘッド、穴あき用紙、または印刷済み用紙の印刷（片面印刷）

レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙に印刷する場合は、用紙を正しい方向に挿入する必要があります。手順については、次のページをご覧ください。

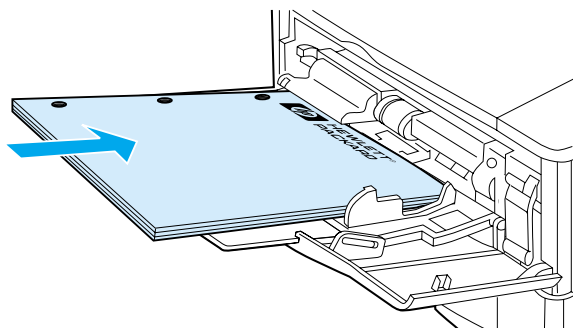
注記

片面印刷を行うときは、この章のガイドラインに従ってください。両面印刷のガイドラインについては、46 ページの「両面印刷のガイドライン」を参照してください。



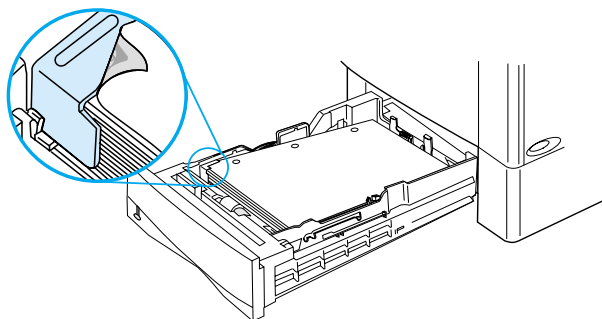
トレイ 1 を使用する場合は、印刷面を上にし、用紙の上部（ショートエッジ）をプリンタ側にして給紙します。

トレイ 1 の用紙方向



その他のすべてのトレイには、印刷面を下にして、用紙の上部を手前にして給紙します。

トレイ 2、3、4 の用紙の方向



封筒の印刷

オプションの封筒フィーダを使えば、最高 75 枚までの封筒を自動的にフィードできます。封筒フィーダを注文するには、22 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」をご覧ください。封筒フィーダで印刷するには、53 ページの「封筒の自動フィード（オプションの封筒フィーダ）」を参照してください。封筒の仕様については、の「封筒」169 ページを参照してください。

トレイ 1 を使うとさまざまなタイプの封筒を印刷できます。トレイには最高 10 枚まで封筒を挿入できます。印刷速度は封筒の造りによって異なります。封筒を大量に購入する前にサンプルを使って印刷テストを行うことをお勧めします。

- ソフトウェアでは、封筒の端からのマージンを少なくとも 15mm (0.6 インチ) 以上に設定してください。
- 後部排紙ビンを開け、直線的な用紙経路を使用してください。用紙経路を直線的にすることで封筒のカールを防ぐことができます。

大量の封筒を続けて印刷する場合や封筒を幅の広いメディアに綴じ込む場合は、プリンタのコントロールパネルで「カタヨシワド」= 刈イを選択する必要があります。この設定によって幅の狭い用紙のスループット速度が下がるので、用紙の印刷で生じる熱が分散されます。この機能を使用するとプリンタのスループット速度は落ちますが、優れた印刷品質を維持しながらプリンタの故障を防ぐことができます。



警告！

内側がコーティングされた封筒や、粘着部分が露出している封筒、またはその他の人工素材を使った封筒などは一切使用しないでください。この種の封筒を使うと有害な煙が発生する可能性があります。

注意

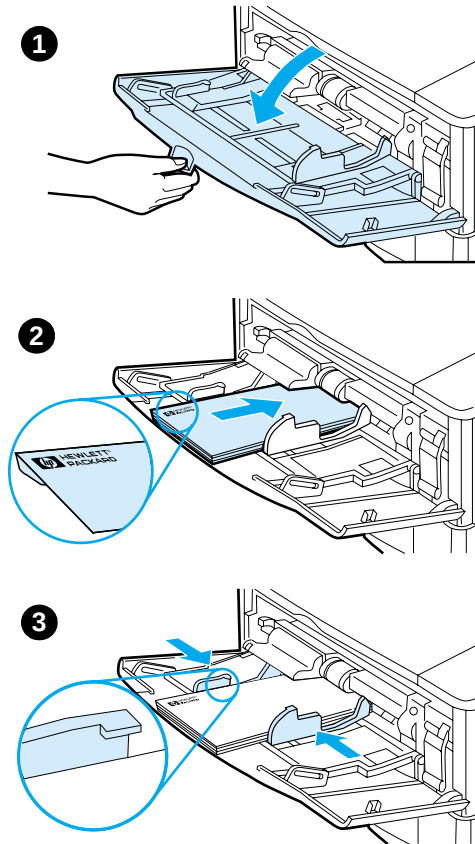
止め具類や窓の付いた封筒、内側がコーティングされた封筒、粘着部分が露出している封筒、あるいはその他の合成素材を使用した封筒を使うと、プリンタに重大な故障が起きる可能性があります。

紙詰まりやプリンタの故障を避けるために、封筒の両面印刷はしないでください。

封筒を給紙する前に、封筒が平らで、破損部分がなく、互いにくっついていないことを確かめてください。圧力を使って粘着する封筒は使用しないでください。



トレイ 1 に封筒をセットする



- 1 トレイ 1 を開きます。拡張部は引き出さないでください。（ほとんどの封筒は拡張部なしの方がうまく給紙できます。ただし、オーバーサイズの封筒の場合は拡張部を引き出した方がうまく給紙できます。）
- 2 最高 10 枚までの封筒をトレイ 1 の中央に、印刷面を上にし、切手部分をプリンタ側にして入れます。封筒が止まる場所までプリンタの中に挿入します。強く押しすぎないでください。
- 3 封筒を曲げない程度にガイドを封筒の束に合わせます。ガイドのタブの下に封筒が収まっているか確認します。

注記

封筒がカールしてしまう場合は、後部排紙ピンを使用してください（41 ページの「後部排紙ピンを使った印刷」を参照してください）。



封筒の自動フィード（オプションの封筒フィーダ）

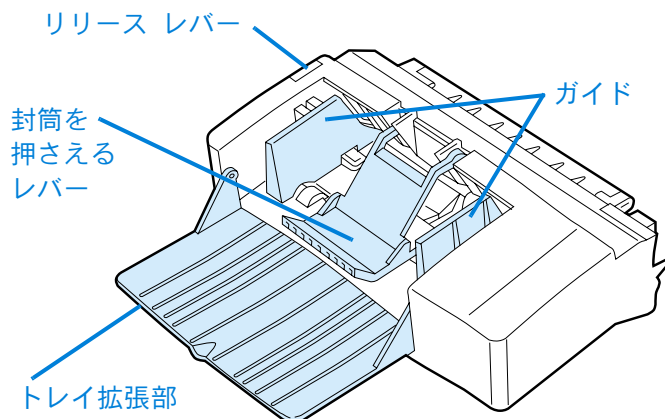
オプションの封筒フィーダを使えば、最高 75 枚までの封筒を自動的にフィードできます。封筒フィーダで印刷するには、51 ページの「封筒の印刷」を参照してください。

封筒フィーダは標準サイズの封筒のみをサポートしています（163 ページの「使用可能なサイズと重量、オプションの封筒フィーダ」を参照してください）。

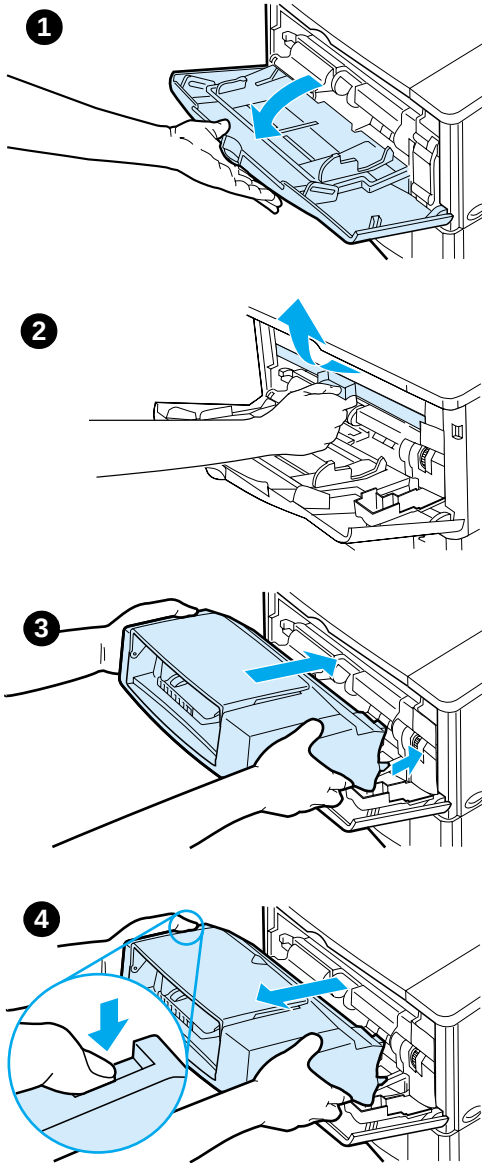
注記

封筒フィーダの取り付け手順については、フィーダに同梱のマニュアルを参照してください。

封筒フィーダを認識できるようにプリンタ ドライバを設定しなければならない場合もあります。詳細についてはプリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。



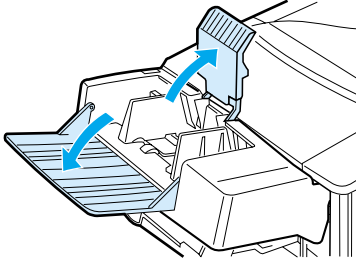
封筒フィーダの挿入と取り外し



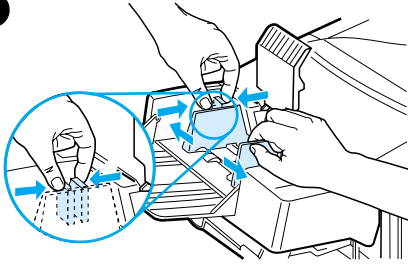
- 1 トレイ 1 を開きます。
- 2 プリンタからプラスチックのカバーを取り外します。（カバーは、封筒フィーダが取り付けられていないときに使います。）
- 3 封筒フィーダをプリンタに挿入し、ロックされるところまで押し込みます。（封筒フィーダの右上部にあるコネクタはプリンタに接続します。）封筒フィーダを軽く引っ張ってみて、しっかりと固定されていることを確認します。
- 4 封筒フィーダを取り外すには、左側のリリース ボタンを押しながら封筒フィーダをプリンタから引き離します。

封筒フィーダに封筒をセットする

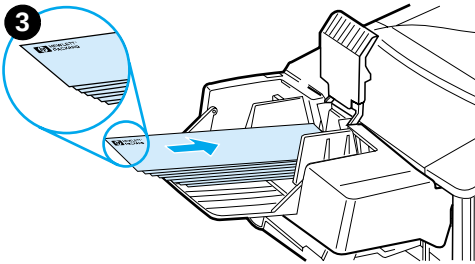
1



2



3



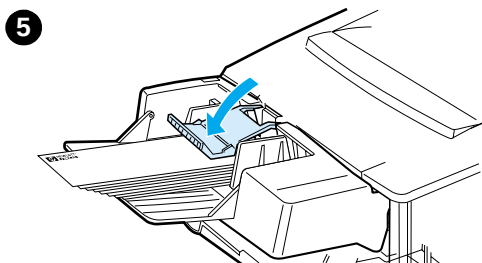
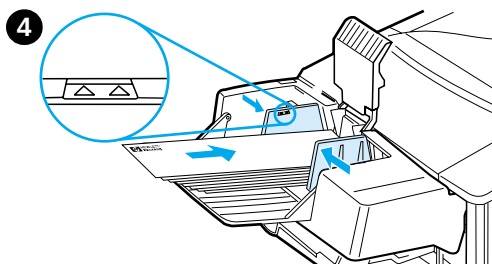
注記

プリンタ印刷用に推奨されている封筒のみを使用してください（51 ページの「封筒の印刷」および 169 ページの「封筒」を参照してください）。

- 1 トレイの拡張部をたたみます。封筒を押さえるレバーを持ち上げます。
- 2 左の封筒ガイドのリリース レバーをつまみながら、ガイドを広げます。
- 3 印刷面を上向きに、切手を貼る部分をプリンタ向きに封筒を封筒フィーダに入れます。封筒が止まる場所までプリンタの中に挿入します。強く押しすぎないでください。スタックの下の方の封筒を上の方の封筒よりも少し奥に押し込んでください。（図のように積みます。）

次のページに続く





4 封筒を曲げない程度にガイドを封筒に合わせます。封筒フィーダに封筒を詰めすぎていないか確かめてください。

5 封筒を押さえるレバーを封筒スタックの上に降ろします。

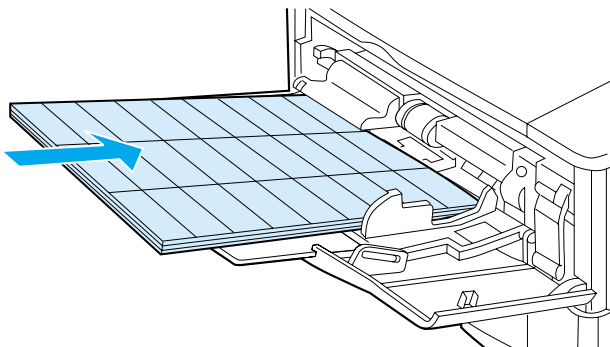
注記

ソフトウェア アプリケーション（設定が表示される場合）、プリンタ ドライバ、またはプリンタのコントロールパネルの ヨウシ トリアツカイ メニュー を使って封筒サイズを指定します（182 ページの「用紙取り扱いメニュー」を参照してください）。タイプとサイズに基づいて印刷を実行するには、65 ページの「用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する（トレイの固定）」を参照してください。



ラベル紙の印刷

レーザー プリンタ用に推奨されているラベルのみを使用してください。ラベルが正しい規格に合っていることを確認してください（168 ページの「ラベル紙」を参照してください）。



以下を行ってください。

- トレイ 1 を使って最高 50 枚のラベルシート、または他のトレイを使って 50 枚から 100 枚のラベルシートを印刷します。
- 印刷面を上向きに、ショートエッジをプリンタ向きにラベルをトレイ 1 に給紙します。その他のトレイには、印刷面を下にして、用紙の上部を手前にして給紙します。
- 用紙のカールやその他の問題を避けるために、後部排紙ピンを開けて使用してください（41 ページの「後部排紙ピンを使った印刷」を参照してください）。

以下は行わないでください。

- ラベル紙は普通紙よりも厚いので、トレイの最高枚数までセットしないでください。
- 台紙からはがれかけている、しわになっている、または何らかの損傷のあるラベル紙は使用しないでください。
- 台紙が見えるラベルシートは使用しないでください。（台紙が見えないようにラベルがぎっしりと埋まったシートを使ってください。）
- 同じラベルシートを 2 回以上プリンタに通さないでください。ラベルの粘着剤はプリンタを 1 回だけ通過することを前提としています。
- ラベル紙の両面印刷は行わないでください。
- ラベルがはがされたシートには印刷しないでください。



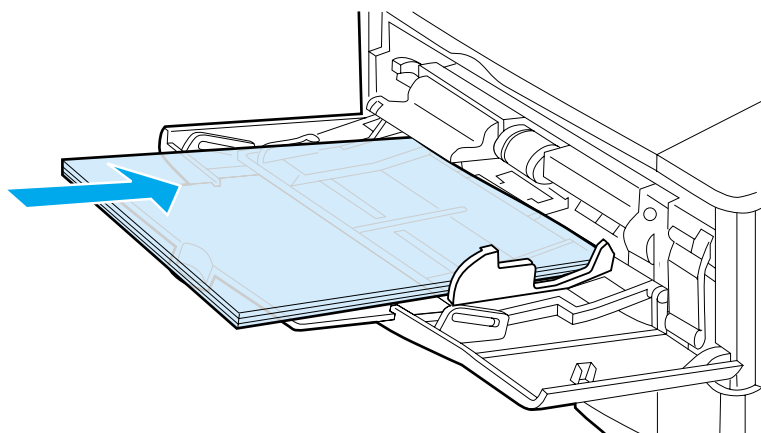
注意

この説明に従わないとプリンタが故障する可能性があります。

OHP フィルムの印刷

レーザープリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。OHP フィルムの仕様については、168 ページの「OHP フィルム」を参照してください。

- OHP フィルムは、印刷面を上にして、用紙の上部をプリンタ本体側になるようにしてトレイ 1 に入れてください。トレイ 1 には最高 50 枚まで OHP フィルムをセットできます。
- トレイ 2、3、4 では、50 枚から 100 枚までの OHP フィルムを印刷できます（ただし一度に 50 枚以上のフィルムをセットすることはお勧めしません）。OHP フィルムは用紙よりも厚いので、トレイ 2、3、4 の最高枚数までセットしないでください。OHP フィルムは、印刷面を下にして、用紙の上部を手前にして給紙します。
- OHP フィルムが熱を持ったり、互いに付着しないように、上部排紙ピンを使ってください。
- 別の OHP フィルムを印刷する前に、印刷済みの各フィルムを排紙ピンから取り除いてください。
- 同じ OHP フィルムを 2 回以上プリンタに通さないでください。
- OHP フィルムは片面のみに印刷してください。
- プリンタから取り出した OHP フィルムは、平らな面に置いて冷ましてください。
- プリンタが OHP フィルムの印刷に最適な低フューザ モードを使用するように、プリンタ ドライバから OHP フィルムを選択してください。
- OHP フィルムが一度に 2、3 枚送られてしまう場合は、スタックを扇状に広げてみてください。



カード、カスタムサイズ、厚い用紙の印刷

カスタムサイズ用の紙は、どのトレイからも印刷できます。用紙の仕様については、160 ページの「用紙の仕様」を参照してください。

トレイ	最小サイズ	最大サイズ
トレイ 1	76 × 127mm (3 × 5 インチ)	216 × 356mm (8.5 × 14 インチ)
トレイ 2、3、4	148 × 210mm (5.8 × 8.2 インチ)	216 × 356mm (8.5 × 14 インチ)

トレイ 1 で扱える用紙の最大の厚さは 199g/m² (531b) です。トレイ 2、3、4 では 105g/m² (281b) です。



注記

用紙のカールやその他の問題を避けるため、厚い用紙や非常に小さいカスタムサイズの用紙は、トレイ 1 から後部排紙ビンへ印刷することをお勧めします。後部排紙ビンを開けて使用してください (41 ページの「後部排紙ビンを使った印刷」を参照してください)。

プリンタのコントロールパネルでは、カスタムサイズを一度に 1 種類設定できます。プリンタに複数サイズのカスタム用紙をセットしないでください。

カスタムサイズ用紙の印刷ガイドライン

- 幅 76mm (3 インチ)、長さ 127mm (5 インチ) より小さい用紙に印刷しないでください。
- ソフトウェア アプリケーションで、ページのマージンを端から少なくとも 4.23mm (0.17 インチ) 以上に設定してください。
- ショートエッジを先に挿入してください。

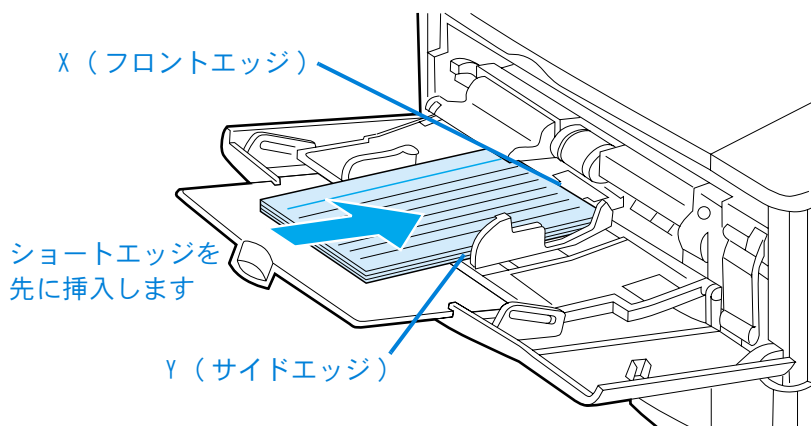
カスタム用紙のサイズ設定

カスタム用紙を給紙するときは、ソフトウェア アプリケーション (この方法をお勧めします)、プリンタ ドライバ、またはプリンタのコントロールパネルからサイズを指定する必要があります。

注記

プリンタ ドライバおよびソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。(通常、ソフトウェア アプリケーションの設定はプリンタ ドライバの設定よりも優先されます。)





ソフトウェアから設定できない場合は、コントロールパネルを使ってカスタム用紙サイズを設定します。

- 1 インサ メニュー で カスタ ョシ ヲ セッティ = ハイ を設定します。
- 2 インサ メニュー から、使用する単位としてインチまたはミリメートル (mm) を選択します。
- 3 インサ メニュー から、上の図に示す X 寸法 (用紙のフロントエッジ) を設定します。X 寸法は 76mm から 216mm (3 インチから 8.5 インチ) まで設定できます。
- 4 上の図に示す Y 寸法 (用紙のサイドエッジ) を設定します。Y 寸法は 127mm から 356mm (5 インチから 14 インチ) まで設定できます。

たとえば、カスタムサイズ of 用紙が 203 × 254mm (8 × 10 インチ) の場合は、X=203mm、Y=254 と設定します。

- 5 トレイ 1 に用紙が入っている場合は、プリンタのコントロールパネルの ョシ トリアツカイ メニュー で、トイ 1 モド = 施ッ ト を設定し、次に トイ 1 サイズ = カスタ ヲ を設定します。65 ページの「トレイ 1 の操作のカスタマイズ」を参照してください。

トレイ 2、3、または 4 にカスタムサイズ of 用紙が入っている場合は、用紙サイズ スライダが [カスタム] にセットされていることを確認してください (43 ページの「トレイ 2、3、および 4 への用紙のセット」を参照してください)。



この項では、プリンタの機能を最大限に活用するために役立つ情報が説明されています。



プリンタ ドライバの機能を使う

ソフトウェア アプリケーションから印刷するときに、プリンタの機能の多くはプリンタ ドライバを通して使用されます。Windows のプリンタ ドライバにアクセスする方法については、33 ページの「Windows プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。



注記

プリンタのいくつかの機能は一部のドライバでは使用できない場合があります。どのようなオプションを使用できるか確認してください。

通常、プリンタ ドライバおよびソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。（ソフトウェア アプリケーションの設定は、通常、プリンタ ドライバの設定よりも優先されます。）

プリンタ丁合い

プリンタ丁合い機能は、最低 32MB の RAM またはハードディスク アクセサリがある場合にのみ使用可能で、オリジナルを複数作成して印刷できるようにします（MOPY 機能）。これには、次の利点があります。

- ネットワーク トラフィックが減少します。
- 短時間でアプリケーションに戻ることができます。
- どのドキュメントもオリジナルです。

注記

特定の手順については、アプリケーションまたはプリンタ ドライバのオンライン ヘルプをご覧ください。

RIP ONCE

RIP ONCE は、印刷ジョブが一度だけプリンタで処理されるようにします。RIP ONCE 機能はページのイメージを作成して、そのイメージを圧縮し、メモリに保存します。RIP ONCE は、プリンタに最低 32MB の RAM またはハードディスク アクセサリがインストールされている場合に有効になります。ページは、圧縮を解凍したページ イメージとして、印刷ジョブを再び処理するために休止することなく印刷されます。圧縮イメージはその他のプリンタ データからは独立しているので、毎回まったく同じように印刷されます。



プリンタの設定情報を保存する（クイック セット）

プリンタ ドライバを使うことによって、頻繁に使用するプリンタ設定をデフォルト設定として保存できます。たとえば、レターサイズ of 用紙、縦長用紙方向、トレイの自動選択（使用できる最初のトレイから）とドライバを設定できます。

特定の PCL 6 および PCL 5e プリンタ ドライバでは、複数の印刷ジョブのためのプリンタ設定を保存することができます。たとえば、封筒のために簡易設定を作成したり、文書の最初のページをレターヘッドに印刷するように設定できます。

クイック セット機能についての詳細は、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプをご覧ください。



ページ イメージのスケーリング（ZoomSmart）

Windows PCL 6 および PCL 5e プリンタ ドライバには、ページ イメージを任意のサイズからあらゆるサイズに変更できる ZoomSmart 機能があります。倍率を数字で指定するか、異なる用紙サイズを指定することで、拡大 / 縮小が可能です。

ZoomSmart 機能についての詳細は、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプをご覧ください。

ブックレットを印刷する。

Windows PCL 6 および PCL 5e プリンタ ドライバでは、両面印刷時のブックレット印刷をコントロールできます。レター、リーガル、A4 用紙で、左綴じまたは右綴じを選択できます。

この機能についての詳細は、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプをご覧ください。

透かし模様を使った印刷

透かし模様とは、「極秘」など、各ページのバックグラウンドに印刷される注意書きのようなものです。ドライバで利用できるオプションを確認してください。詳細についてはプリンタ ドライバのオンライン ヘルプをご覧ください。



最初のページが他とは異なる場合

最初のページがその印刷ジョブ中の他のページと異なる場合の印刷方法を次に説明します。

- 1 Windows では、プリンタ ドライバから [最初のページに異なるページを使用] を選択します。最初のページ用にトレイの 1 つ（または手差し）を選択し、残りのページ用には他のトレイのいずれか 1 つを選びます。最初のページ用の用紙をトレイ 1（または選択したトレイ）にセットします。（手差しの場合は、ジョブをプリンタに送信し、プリンタが用紙を要求したら、トレイ 1 に用紙をセットします。）トレイ 1 に用紙をセットする場合は、印刷面を上向きにし、用紙の上部をプリンタの後方に向けます。

Macintosh コンピュータでは、印刷ダイアログボックス中で [First from]（最初のページ）と [Remaining from]（残りのページ）を選択します。



注記

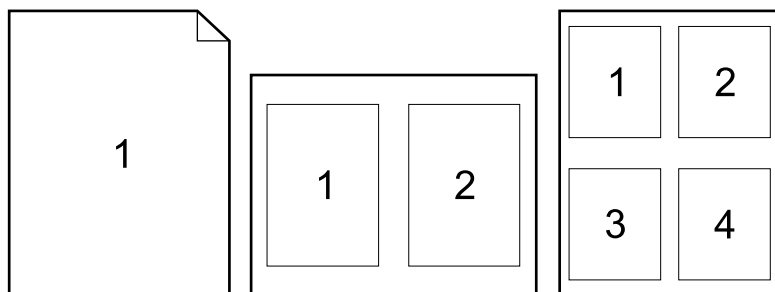
どの場所でどのように選択を行うかは、お使いのソフトウェア アプリケーションや関連するプリンタ ドライバによって異なります。（オプションによっては、プリンタ ドライバからしか選択できないものもあります。）

- 2 そのドキュメントの残りのページ用の用紙を別のトレイに入れます。最初のページと残りのページを用紙のタイプによって選択することもできます。詳細については、67 ページの「トレイ 1 からの手差し」を参照してください。）

複数のページを 1 枚の用紙に印刷する (n アップ)

1 枚の用紙に 2 枚以上のページを印刷できます。この機能は、いくつかのプリンタ ドライバで使用できます。ドラフト段階の文書を安価に印刷するために便利な機能です。

1 枚のシートに複数のページを印刷するには、プリンタ ドライバのレイアウトまたは [一枚に印刷するページ数] オプションを探してください。（この印刷方法は、2 アップ、4 アップ、または n アップの印刷と呼ばれます。）



印刷に使用するトレイを変更する

トレイ順序の把握

印刷ジョブを受信すると、プリンタは、要求されている用紙のタイプ/サイズと、トレイにセットされている用紙のタイプ/サイズを比較し、一致する用紙トレイを選択します。[自動選択]プロセスを使用すると、プリンタは、一番下のトレイから一番上のトレイ（トレイ 1）の順ですべての給紙トレイを調べ、要求と一致する用紙がセットされているトレイを探します。適切なタイプ/サイズ of 用紙が見つかり、すぐに印刷を開始します。

トレイ 1 に用紙がセットされていて、トレイ 1 が **ヨウシ トリツカヒ** **メニュー** で **サイジ** モードに設定されている場合は、常にトレイ 1 から優先的に給紙されます。（**サイジ** モードについては、65 ページの「トレイ 1 の操作のカスタマイズ」を参照してください。）

適切な用紙が見つからないと、適切なタイプ/サイズ of 用紙をセットするように指示するメッセージがコントロールパネルに表示されます。適切なタイプ/サイズ of 用紙をセットするか、コントロールパネルで異なるタイプ/サイズ of 用紙を入力して要求を無視することができます。

印刷ジョブ中にトレイの用紙がなくなった場合は、同じタイプ/サイズ of 用紙がセットされているトレイに自動的に切り替わります。

自動選択プロセスは、トレイ 1 の操作をカスタマイズした場合（65 ページの「トレイ 1 の操作のカスタマイズ」を参照）や、トレイ 1 を手差しに設定した場合（67 ページの「トレイ 1 からの手差し」を参照）は、上記とは多少異なるプロセスになります。



トレイ 1 の操作のカスタマイズ

トレイ 1 が給紙されているときはいつでも、またはトレイ 1 に給紙された用紙が特に要求された場合にのみ、トレイ 1 を使って印刷するようにプリンタを設定できます。プリンタのコントロールパネルの **ヨシトリアツカイメニュー** で、**トレイ 1 モード = サイズ** または **トレイ 1 モード = 枚数** を設定します (182 ページの「用紙取り扱いメニュー」を参照してください)。



設定	説明
トレイ 1 モード = サイズ	トレイ 1 が空になっていたり閉まっていない限り、トレイ 1 の用紙から使用することを意味します。トレイ 1 に用紙をセットしていないことがある場合、または手差し印刷のときにだけトレイ 1 を使う場合は、 ヨシトリアツカイメニュー の トレイ 1 モード = サイズ (デフォルト設定) をそのまま使います。
トレイ 1 モード = 枚数	トレイ 1 をトレイ 2、3、4 と同じように扱うことを意味します。トレイ 1 を優先的に使用するのではなく、ソフトウェアで選択された用紙のタイプ/サイズと一致する用紙のトレイを使用します。 トレイ 1 モード = 枚数 に設定すると、 ヨシトリアツカイメニュー に、トレイ 1 のサイズとタイプを設定するためのオプションが表示されます。 プリンタ ドライバを使うことによって、タイプ、サイズ、またはソースに基づいてどのトレイ (トレイ 1 を含む) の用紙でも指定できます。タイプとサイズに基づいて印刷するには、65 ページの「用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)」を参照してください。

用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)

ソース (用紙トレイ) に基づいて用紙を選択する代わりに、タイプ (普通紙またはレターヘッドなど) およびサイズ (レターや A4 など) に基づいて用紙を選択するようにプリンタを設定できます。

164 ページの「使用可能なサイズと重量」および 161 ページの「使用可能な用紙タイプ」を参照してください。



タイプとサイズに基づいて印刷する利点

数種類の用紙を頻繁に用いる場合は、いったんトレイを正しくセットアップしたら印刷ごとに毎回トレイを確認する必要はありません。この印刷方法は、プリンタを共有しているとき、複数の人が給紙や用紙の取り出しを行っている場合に、特に便利です。



タイプとサイズに基づいて印刷すると、いつも確実に、正しい用紙に印刷できます。（従来のプリンタ モデルの中には、間違った用紙に印刷することを防ぐために、トレイを「ロック」する機能がついたものもありますが、タイプとサイズに基づいて印刷することで、トレイをロックする必要はなくなります。）



タイプとサイズに基づいて印刷する

- 1 トレイを正しく取り付け、3 か所の調整をすべて行ってください。（「用紙のセット」の項を参照してください（42 ページの「トレイ 1 への用紙のセット」））。
- 2 プリンタのコントロールパネルの **ヨシ トリアツカイ メニュー** で、各トレイの用紙タイプを選択します。給紙した用紙のタイプ（ボンド紙や再生紙など）が不明な場合は、用紙パッケージのラベルを確認します。
- 3 コントロールパネルから用紙のサイズを選択します。
 - **トレイ 1:** **ヨシ トリアツカイ メニュー** で **トレイ 1 モード** = **セッ** に設定されている場合は、**ヨシ トリアツカイ メニュー** で用紙サイズも設定します。カスタム用紙が給紙されている場合は、トレイ 1 に給紙した用紙に合わせて、**インサ** メニューでカスタム用紙のサイズを設定します。カスタム サイズの用紙で印刷するには、59 ページの「カスタムサイズ用紙の印刷ガイドライン」を参照してください。
 - **トレイ 2、3、および 4:** 用紙をトレイに正しくセットし、用紙サイズに合わせてトレイの用紙サイズ調整を行うと、用紙サイズは自動的に検出されます（トレイの調整については、43 ページの「トレイ 2、3、および 4 への用紙のセット」を参照してください）。カスタムサイズの用紙をセットした場合は、**インサ** メニューでそのカスタムサイズを設定し、トレイにセットした用紙と一致させてください。トレイの用紙サイズ **スライダ** を **〔カスタム〕** の位置にセットします。カスタムサイズの用紙で印刷するには、59 ページの「カスタムサイズ用紙の印刷ガイドライン」を参照してください。
 - **オプションの封筒フィーダ:** **ヨシ トリアツカイ メニュー** で用紙サイズを設定します。



4 ソフトウェアまたはプリンタ ドライバから、用紙のタイプとサイズを選択します。

注記

ネットワーク上のプリンタに関するタイプとサイズは、HP Web JetAdmin ソフトウェアからも設定できます。プリンタ ドライバのオンライン ヘルプをご覧ください。



タイプとサイズに基づいて印刷するために、トレイ 1 の用紙を取り出すか、トレイ 1 を閉じるか、またはプリンタのコントロールパネルの ヨウシ トリアツカイ メニュー で トレイ 1 モード = カット を設定するかのいずれかを実行する必要がある場合があります。詳細については、65 ページの「トレイ 1 の操作のカスタマイズ」を参照してください。



プリンタ ドライバおよびソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。(通常、ソフトウェア アプリケーションの設定はプリンタ ドライバの設定よりも優先されます。)

トレイ 1 からの手差し

手差し機能はトレイ 1 から特殊な用紙を印刷するもう一つの方法です。プリンタのコントロールパネルまたはプリンタ ドライバで手差しを設定すると、各ジョブが送信されるたびにプリンタが停止します。このとき、トレイ 1 に特殊な用紙をセットします。[\[Go\]](#) を押すと印刷が再開されます。

印刷ジョブを送信したときにトレイ 1 に既に用紙がセットされていて、トレイ 1 のデフォルト設定としてプリンタのコントロールパネルで トレイ 1 モード = サイズ を設定している場合、プリンタが用紙をセットするために停止することはありません。この機能を使用するには、ヨウシ トリアツカイ メニュー で トレイ 1 = カット を設定します (182 ページの「トレイ 1 モード = サイズ」の説明を参照してください)。

プリンタのコントロールパネルで 手差し = オン を設定している場合は、この設定がプリンタ ドライバの設定よりも優先されます。プリンタに送信されるすべての印刷ジョブは、プリンタ ドライバで特定のトレイが選択されていない限り、トレイ 1 の手差しによる給紙を要求します。この機能をあまり頻繁に使用しない場合は、プリンタのコントロールパネルで 手差し = オフ と設定し、ジョブごとにプリンタ ドライバで手差しを選択する方が便利です。



ジョブ保留機能

以下のジョブ保留機能を使うには、プリンタにハードディスク アクセサリをインストールし、ドライバを正しく設定する必要があります。

複雑なジョブでのジョブ保留機能をサポートするために、プリンタにメモリを追加することをお勧めします（22 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照してください）。

注意

印刷開始前に、プリンタ ドライバ中のジョブを判別してください。デフォルト名を使うと、同じデフォルト名を付けた以前のジョブを上書きしてしまうか、ジョブを消去してしまいます。



ジョブのクイック コピー

クイック コピー機能は、要求された数のジョブのコピーを作成し、コピーの 1 つをプリンタのハードディスク アクセサリに保存します。そのジョブの追加のコピーは後で印刷できます。この機能は、ドライバからオフにできます。

保存するクイック コピーの数を指定する方法の詳しい説明は、178 ページの「[クイックコピー] メニュー」の [クイック コピー] コントロールパネル項目を参照してください。

クイック コピーの追加コピーを印刷する

プリンタのハードディスク アクセサリに保存されているジョブの追加コピーをコントロールパネルから印刷するには：

- 1 クイック コピー ジョブ メニュー が表示されるまで、**[メニュー]** を何度か押します。
- 2 **[項目]** を繰り返し押して、希望のユーザー名またはジョブ名を表示させます。
- 3 Macintosh コンピュータのみ：画面の 1 行目にユーザー名が、2 行目にジョブ名が表示されます。**[項目]** を使って希望のユーザー名を選択した後、**[- 値 +]** を繰り返し押して、希望のジョブ名を表示させます。
- 4 **[選択]** を押して、そのジョブを選択します。マイク = 1 が表示されます。
- 5 **[- 値 +]** を繰り返し押して、希望の部数を表示させます。
- 6 **[選択]** を押して、そのジョブを印刷します。



クイック コピー ジョブの消去

ユーザーがクイック コピー ジョブを送ると、プリンタは同じユーザー名とジョブ名を持った以前のジョブをすべて上書きしてしまいます。同じユーザー名とジョブ名を持ったクイック コピーが保存されておらず、プリンタがスペースを必要としている場合、プリンタは保存されているクイック コピー ジョブを古い方から順に消去します。保存できるクイック コピー ジョブのデフォルト数は 32 です。保存できるクイック コピー ジョブの数はコントロールパネルから設定できます (195 ページの「クイック コピー ジョブ」 = 32」の説明を参照してください)。



注記

プリンタをオフにすると、「クイック コピー」、「試し刷り後、保留」、「プライベート ジョブ」はすべて消去されます。保存されているクイック コピー ジョブは、コントロールパネル、HP Web JetAdmin から消去できます。

- 1 クイック コピー ジョブ メニューが表示されるまで、[メニュー] を何度か押します。
- 2 目的のユーザー名が表示されるまで、[項目] を押します。
- 3 Macintosh コンピュータのみ：画面の 1 行目にユーザー名が、2 行目にジョブ名が表示されます。[項目] を使って希望のユーザー名を選択した後、[- 値 +] を繰り返し押して、希望のジョブ名を表示させます。
- 4 [選択] を押して、そのジョブを選択します。マイス = 1 が表示されます。
- 5 [- 値 +] を繰り返し押して、カゾ を表示させます。
- 6 [選択] を押して、そのジョブを消去します。



「試し刷り後、保留」機能

「試し刷り後、保留」機能は、ジョブを 1 部印刷し校正してから、必要な部数を印刷するための簡単で手短な方法を提供します。

ジョブを永久的に保存し、他の目的のためにメモリが必要になったときにそのジョブがプリンタによって削除されないようにするには、ドライバから「保存ジョブ」オプションを選択します。



保留になっていたジョブの残り部数の印刷

ユーザーはコントロールパネルから、プリンタのハードディスクアクセス時に一時保存されていたジョブの残り部数を印刷できます。

- 1 クリックポイントジョブメニューが表示されるまで、**[メニュー]** を何度か押します。
- 2 目的のユーザー名が表示されるまで、**[項目]** を押します。
- 3 Macintosh コンピュータのみ：画面の 1 行目にユーザー名が、2 行目にジョブ名が表示されます。**[項目]** を使って希望のユーザー名を選択した後、**[- 値 +]** を繰り返し押して、希望のジョブ名を表示させます。
- 4 **[選択]** を押して、そのジョブを選択します。残り = 1 が表示されます。
- 5 **[- 値 +]** を繰り返し押して、希望の部数を表示させます。
- 6 **[選択]** を押して、そのジョブを印刷します。



一時保留になっていたジョブの消去

ユーザーが「試し刷り後、保留」ジョブを送信すると、プリンタはそのユーザーが以前に保存してあった「試し刷り後、保留」ジョブを消去します。同じユーザー名とジョブ名を持った「試し刷り後、保留」ジョブが保存されておらず、プリンタがスペースを必要としている場合、プリンタは保存されている「試し刷り後、保留」ジョブを古い方から順に消去します。



注記

プリンタをオフにすると、「クイック コピー」、「試し刷り後、保留」、「プライベート ジョブ」はすべて消去されます。ジョブはコントロールパネルからも消去できます。

- 1 クイック コピー ジョブ メニュー が表示されるまで、[メニュー] を何度か押します。
- 2 目的のユーザー名が表示されるまで、[項目] を押します。
- 3 Macintosh コンピュータのみ：画面の 1 行目にユーザー名が、2 行目にジョブ名が表示されます。[項目] を使って希望のユーザー名を選択した後、[- 値 +] を繰り返し押して、希望のジョブ名を表示させます。
- 4 [選択] を押して、そのジョブを選択します。マイス = 1 が表示されます。
- 5 [- 値 +] を繰り返し押して、カジョ を表示させます。
- 6 [選択] を押して、そのジョブを消去します。



プライベート ジョブの印刷

プライベート印刷機能は、ユーザーがプリンタのコントロールパネルから 4 桁の PIN（個人識別番号）を入力しない限り、ジョブが印刷されないようにする機能です。ドライバからユーザーが指定した PIN（個人識別番号）は、印刷ジョブの一部としてプリンタに送られます。



プライベート ジョブの指定

ドライバからジョブをプライベートとして指定するには、[プライベート ジョブ] オプションを選択し、4 桁の PIN を入力します。



プライベート ジョブの印刷

ユーザーはコントロールパネルからプライベート ジョブを印刷できます。

- 1 ジョブ名/印刷ジョブ メニューが表示されるまで、[メニュー] を何度か押します。
- 2 目的のユーザー名が表示されるまで、[項目] を押します。
- 3 Macintosh コンピュータのみ：画面の 1 行目にユーザー名が、2 行目にジョブ名が表示されます。[項目] を使って希望のユーザー名を選択した後、[- 値 +] を繰り返し押して、希望のジョブ名を表示させます。
- 4 [選択] を押してジョブを選択します。PIN:0000 と表示されます。
- 5 [- 値 +] を繰り返し押して、PIN の最初の数字を変更し、[選択] を押します。数字のところに * が表示されます。この手順を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を変更します。ミス = 1 が表示されます。
- 6 [- 値 +] を繰り返し押して、希望の部数を表示させます。
- 7 [選択] を押して、そのジョブを印刷します。



プライベート ジョブの消去

プライベート ジョブは、ユーザーがドライバから「保存ジョブ」オプションを選択しない限り、ユーザーが印刷を承認した後で、自動的にプリンタのハードディスク アクセスリから消去されます。



注記

プリンタをオフにすると、「クイック コピー」、「試し刷り後、保留」、「プライベート ジョブ」はすべて消去されます。プライベート ジョブは、印刷する前にプリンタのコントロールパネルからも削除できます。

- 1 ジョブの/保存ジョブ メニューが表示されるまで、[メニュー] を何度か押します。
- 2 目的のユーザー名が表示されるまで、[項目] を押します。
- 3 Macintosh コンピュータのみ：画面の 1 行目にユーザー名が、2 行目にジョブ名が表示されます。[項目] を使って希望のユーザー名を選択した後、[- 値 +] を繰り返し押して、希望のジョブ名を表示させます。
- 4 [選択] を押して、そのジョブを選択します。PIN:0000 と表示されます。
- 5 [- 値 +] を繰り返し押して、PIN の最初の数字を変更し、[選択] を押します。数字のところに * が表示されます。この手順を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を変更します。マイク = 1 が表示されます。
- 6 [- 値 +] を繰り返し押して、ジョブを表示させます。
- 7 [選択] を押して、そのジョブを消去します。



印刷ジョブの保存

ユーザーは、印刷ジョブを印刷せずにプリンタのハードディスク アクセサリにダウンロードできます。その後、ユーザーはいつでもプリンタのコントロールパネルからそのジョブを印刷できます。たとえば、あるユーザーが、人事用のフォーム、カレンダー、タイムシート、経理用のフォームなどをダウンロードしておいて、他のユーザーがアクセスして印刷できるようにしておく場合などが考えられます。



印刷ジョブを永久的にハードディスク アクセサリに保存するには、ジョブの印刷中に、ドライバから「保存ジョブ」オプションを選択します。

保存ジョブの印刷

ユーザーは、コントロールパネルから、プリンタのハードディスク アクセサリに保存されているジョブを印刷できます。

- 1 「ジョブ/保存ジョブ」メニューが表示されるまで、**[メニュー]** を何度か押します。
- 2 目的のユーザー名が表示されるまで、**[項目]** を押します。
- 3 Macintosh コンピュータのみ：画面の 1 行目にユーザー名が、2 行目にジョブ名が表示されます。**[項目]** を使って希望のユーザー名を選択した後、**[- 値 +]** を繰り返し押して、希望のジョブ名を表示させます。
- 4 **[選択]** を押して、そのジョブ名を選択します。マイク = 1 が表示されます。
- 5 **[- 値 +]** を繰り返し押して、希望の部数を表示させます。
- 6 **[選択]** を押して、そのジョブを印刷します。



保存ジョブの消去

プリンタのハードディスク アクセサリに保存されているジョブは、コントロールパネルから削除できます。

- 1 ユーザー/印刷ジョブ メニューが表示されるまで、[メニュー] を何度か押します。
- 2 目的のユーザー名が表示されるまで、[項目] を押します。
- 3 Macintosh コンピュータのみ：画面の 1 行目にユーザー名が、2 行目にジョブ名が表示されます。[項目] を使って希望のユーザー名を選択した後、[- 値 +] を繰り返し押して、希望のジョブ名を表示させます。
- 4 [選択] を押して、そのジョブを選択します。マイク = 1 が表示されます。
- 5 [- 値 +] を繰り返し押して、サジョブを表示させます。
- 6 [選択] を押して、そのジョブを消去します。





3 プリンタの保守



概要

この章では、基本的なプリンタの保守について説明します。

- トナーカートリッジの管理
- プリンタのクリーニング
- フューザのクリーニング（手動および自動）
- 事前保守の実行
- 警告の設定



トナーカートリッジの管理

HP トナーカートリッジ

新品の純正 HP トナーカートリッジ（パーツ番号 C8061X）を使用している場合は、以下のようなサプライ品情報が得られます。

- 残りのトナー量
- 予測される残りページ数
- 印刷したページ数
- その他のサプライ品情報



HP 以外のトナーカートリッジ

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品のどちらについても、HP 以外のトナーカートリッジの使用をお勧めしません。HP 製品ではないため、HP ではその品質を管理することができません。HP トナーカートリッジ以外のご使用による修理や交換は、保証の対象とはなりません。

HP 以外のトナーカートリッジを使用すると、プリンタは、カートリッジに残っているトナー量であと何ページ印刷できるかお知らせできません。トナー レベル値は、目安となるパーセンテージのみで表示されます。

トナーカートリッジの認証

HP 純正品以外のカートリッジをプリンタに装着すると、警告が表示されます。他の HP プリンタで使用したことのある HP カートリッジをプリンタに装着すると、最高 20 ページ印刷するまでに、カートリッジが HP 製品であることが認識されます。

トナーカートリッジの保管

使用するまではトナーカートリッジをパッケージから出さないでください。未開封のパッケージに入っているカートリッジの保管期限は約 2.5 年です。

注意

トナーカートリッジへの損傷を防ぐため、数分以上トナーカートリッジに光を当てないでください。



トナーカートリッジの寿命

トナーカートリッジの寿命は、印刷ジョブが必要とするトナーの量により異なります。用紙面の 5% を印刷する場合、HP トナーカートリッジは、インストールされているトナーカートリッジにより、平均 10,000 を印刷できます。（典型的なビジネス文書は約 5% です。）これは、印刷濃度を 3 に設定し、エコノ モードをオフにした場合です。（デフォルトの設定。その他の設定については、190 ページの「印字品質メニュー」の **エコノ モード** および **トナーアウト** を参照してください。）

以下の手順に従ってトナー レベルを確認すれば、いつでも寿命を確認することができます。



トナー レベルの確認

トナー レベルは、プリンタのコントロールパネル、内蔵 Web サーバ、プリンタ ソフトウェア、または HP Web JetAdmin を使って確認できます。

プリンタのコントロールパネルを使用する場合

- 1 ジョブのメニューが表示されるまで、**[メニュー]** を押します。
- 2 インSTALLATION STATUS ページが表示されるまで、**[項目]** を押します。
- 3 **[選択]** を押すと、サプライ品ステータスページが印刷されます。サプライ品ステータスページについては、146 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。

内蔵 Web サーバを使用する場合

- 1 Web ブラウザで、プリンタのホームページの IP アドレスを入力します。プリンタのステータス ページが表示されます。（226 ページの「内蔵 Web サーバへのアクセス」を参照してください。）
- 2 画面の左側で、**[サプライ品ステータス]** をクリックします。サプライ品ステータスページが表示されます。このページでトナー レベル情報を参照できます。サプライ品ステータスページについては、146 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。

HP Web JetAdmin を使用する場合

HP Web JetAdmin で、プリンタ デバイスを選択します。デバイスステータス ページにトナー レベル情報が表示されます。



カートリッジを振る

新しいトナーカートリッジを装着するときは、トナーがカートリッジ全体に行き渡るよう水平方向に軽く振ります。カートリッジの設計が変更されているため、この後カートリッジを振る必要はありません。



トナー残量が少ない、または残量がない場合



トナー残量が少ない場合



トナーの残量が少なくなると、コントロールパネルに「トナー ショウヨウ」というメッセージが表示され、印刷が続行されます。トナーカートリッジのトナー残量が約 15% になるとこのメッセージが表示されます（ページの 5% に印刷されるとして、10,000 ページ用カートリッジで約 1,500 ページ分印刷できます）。

印刷の品質を維持したい場合や、印刷の途中でトナーがなくなること避けるためには、「トナー」アプリメッセージが一度表示されたときに印刷を停止するように設定します。これを設定するには、プリンタの「インジ ヒシツ メニュー」で「トナー」アプリメニュー項目を「ケイグク」から「テイ」に変更します（193 ページの「トナー ショウヨウ = ケイグク」を参照してください）。このように設定すると、「トナー」アプリメッセージが表示されたときに、プリンタは印刷を停止します。[\[Go\]](#) を押すと、印刷を再開できます。

トナーがなくなった場合

トナーがなくなると、プリンタのコントロールパネルに、「トナー カラ」というメッセージが表示され、印刷が停止します。[\[Go\]](#) を押すと印刷中のジョブを続行できます。以下の操作を行うまで、ジョブごとにメッセージが表示されます。

- トナーカートリッジを交換する
- [\[Go\]](#) を押す（印刷中のジョブを印刷）

「トナー カラ」が表示されたときに印刷を継続したい場合は、プリンタの「インジ ヒシツ メニュー」で「トナー カラ」メニュー項目を「テイ」から「ケイグク」に変更します（194 ページの「トナー カラ = テイ」を参照してください）。このように設定しておく、その後の印刷ジョブは「トナー カラ」メッセージが表示されている間も続けて印刷することができます。



プリンタのクリーニング

一般的なガイドライン

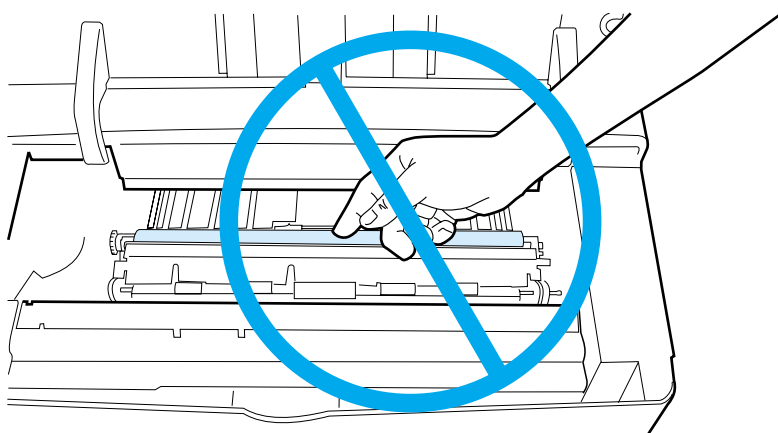
トナーカートリッジを交換するごとに、あるいは印刷品質に問題が発生したときに、次のページのクリーニング手順に従ってください。できるだけプリンタに埃や破片が付かないようにしてください。

- プリンタの外側を、少しぬらした布で拭きます。
- プリンタの内部を、乾いた糸屑のない布で拭きます。

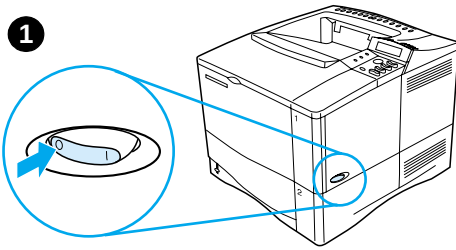
注意

プリンタやその周りを拭くときには、アンモニア ベースのクリーナを使用しないでください。

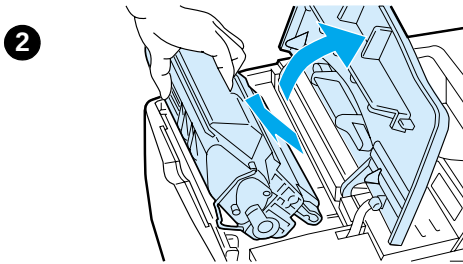
プリンタのクリーニング中に、転送ローラ（トナーカートリッジの下にある黒いゴムのローラ）に触れないように気を付けてください。ローラに皮膚の油が付くと、印刷品質を劣化させる可能性があります。



クリーニング手順



- 1 プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。
- 2 上部カバーを開けてトナーカートリッジを取り出します。

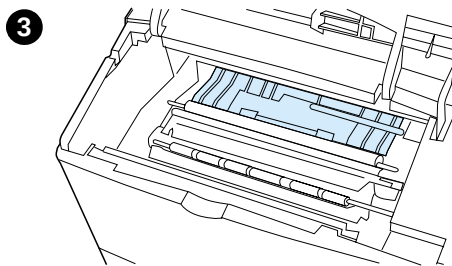


警告！

プリンタのあまり奥まで手を入れないでください。フューザ部分が熱くなっていることがあります！

注意

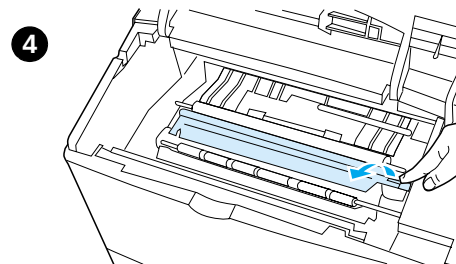
トナーカートリッジへの損傷を防ぐため、数分以上トナーカートリッジに光を当てないでください。



- 3 糸屑の付かない乾いた布で紙送りガイド（影付きの部分）から埃やよごれを拭き取ります。

注記

トナーが衣服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗濯してください。（お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。）

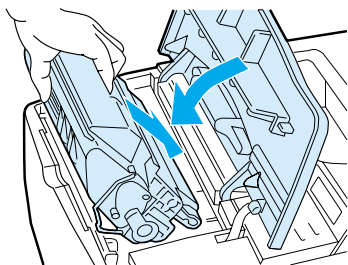


- 4 緑の取っ手を使って、用紙アクセスプレートを持ち上げ、糸屑の付かない乾いた布で残리카すを拭き取ります。

次のページに続く



5



- 5 トナーカートリッジを元通り取り付け、上部カバーを閉じ、電源コードを差し込んで、プリンタの電源を入れます。



フューザのクリーニング

プリンタ クリーニング ページを実行して、付着したトナーや紙屑をフューザから取り除いてください。トナーや紙屑が付着していると、印刷ジョブの表面または裏面に斑点がつくことがあります（124ページの「斑点」を参照してください）。



最適な印刷品質を維持するために、トナーカートリッジを交換するたびにクリーニング ページを使用するか、クリーニングの自動スケジュールを設定することをお勧めします。



クリーニング ページは次の 2 種類の方法で実行できます。



- 必要に応じてプリンタのコントロールパネルから手動で実行する
- 設定した間隔で自動的に実行する

クリーニング作業には約 2.5 分かかります。クリーニングが行われている間は、コントロールパネルにメッセージが表示されます（クリーニング ページヲ ショリチュ または ジトウクリーニング ページヲ ショリチュ）。

クリーニング ページを手動で実行する

クリーニング ページを正しく機能させるためには、コピー機で利用できる用紙でページを印刷する必要があります（ボンド紙、厚い用紙、粗い紙で印刷しないでください）。

次の手順に従って、手動でクリーニング ページを実行します。

- 1 プリンタのコントロールパネルで、インジ ヒンシツ メニュー が表示されるまで **[メニュー]** を押します。
- 2 クリーニング ページ ノ サクセイ が表示されるまで、**[項目]** を押します。
- 3 **[選択]** を押すと、クリーニング ページが作成されます。黒い帯が入ったページが印刷されます。
- 4 クリーニング ページの指示に従って、クリーニング処理を完了します。



クリーニング ページを自動的に実行する

以下の手順を使って、指定した間隔でクリーニング ページを自動的に印刷するように設定できます。

中断することなくクリーニング ページを印刷するために、選択されたサイズの普通紙をプリンタに常にセットしておく必要があります。

そうすると、プリンタはクリーニング ページを印刷するために印刷中のジョブを中断しません。

自動クリーニング ページで作成された出力ページは破棄してください。

次の手順に従って、自動クリーニング ページを設定します。

- 1 プリンタのコントロールパネルで、**インジ ヒシツ メニュー** が表示されるまで **[メニュー]** を押します。
- 2 **ジドウ クリーニング ページ** = **わ** が表示されるまで、**[項目]** を押します。
- 3 **[－ 値 ＋]** を押して、**わ** を **わ** に変更し、**[選択]** を押します。
- 4 **ジドウ クリーニング ノ ヒト** = 2000 が表示されるまで、**[項目]** を押します。

デフォルトの間隔は 2,000 ページごとです。この値を変更するには、**[－ 値 ＋]** を押して調節します。間隔は 1,000、2,000、5,000、10,000、20,000 ページから選択できます。

- 5 ページ間隔を選択したら、**[選択]** を押して設定を保存します。
- 6 **クリーニング ページ サイズ** = **レター** が表示されるまで、**[項目]** をもう一度押します。

クリーニング ページは、レター サイズまたは A4 サイズの用紙に印刷することができます。

- 7 **[－ 値 ＋]** を押して A4 または **レター** を選択し、**[選択]** を押して設定を保存します。



事前保守の実行

プリンタのコントロール パネルに、「プリンタ メンテナンス が ヒヨウ デス」というメッセージが表示されたら、パーツによっては交換することをお勧めします。早めに交換することで、プリンタのパフォーマンスを最適な状態に保つことができます。

保守メッセージは、20 万ページ印刷するごとに表示されます。プリンタが印刷したページ数を確認するには、構成ページまたはサプライ品ステータス ページを印刷してください（詳細については、144 ページの「プリンタ設定ページ」または 146 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください）。

プリンタ メンテナンス キットを注文するには、22 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照してください。キットには以下が含まれています。

- フューザ
- ローラ（転送、ピックアップ、フィード）
- 説明書



注記

プリンタ メンテナンス キットは消耗品であり、保証は適用されません。



警告の設定

HP Web JetAdmin またはプリンタの内蔵 Web サーバを使用して、プリンタに問題が発生したときに警告を出すようにシステムを設定することができます。警告は、電子メール メッセージの形で、電子メール アカウントまたは指定したアカウントに対して通知されます。

以下の内容を設定できます。

- 監視するデバイス（この場合はプリンタです）
- 通知する警告の種類（たとえば、紙詰まり、用紙切れ、トナーがなくなった場合、トナーが少なくなった場合、カバーが開いている場合の警告など）
- 警告を送信する電子メール アカウント

使用するアプリケーション	以下を参照
HP Web JetAdmin	● 「HP Web JetAdmin」37 ページ (HP Web JetAdmin の一般情報) ● HP Web JetAdmin のオンライン ヘルプ (警告の詳細とセットアップ方法)
内蔵 Web サーバ	● 「内蔵 Web サーバ」225 ページ (内蔵 Web サーバの一般情報) ● 内蔵 Web サーバのオンライン ヘルプ (警告の詳細とセットアップ方法)





4 問題の解決



概要

この章では、トラブルの解決とプリンタの問題の解決方法について説明します。

紙詰まりの除去

印刷中に用紙が詰まることがあります。このセクションでは、詰まっている紙を見つけてプリンタから正しく取り除く方法と、繰り返し起こる紙詰まりを解消する方法について説明します。

プリンタ メッセージの解釈

プリンタのコントロールパネル ディスプレイには、さまざまなメッセージが表示されます。メッセージには、**304 414** のようにプリンタの現在のステータスを示すものがあります。また、**ジョブ 加-マドジテダシ** のように操作を指示するメッセージもあります。これらのメッセージの多くは、見ればすぐ理解できる内容となっています。しかし、メッセージの中には、プリンタの問題を示すものや、表示された内容以上の操作や説明が必要なものもあります。この章では、こうしたタイプのメッセージをリストにして、メッセージが消えない場合の対処方法を説明します。

印刷品質の問題の解決

プリンタは最高の品質で印刷ジョブを出力します。印刷ジョブがシャープにはっきりと印刷されない場合、またページに線、斑点、しみが出る場合、あるいは用紙がしわになったりカールしてしまう場合は、このセクションを参照してトラブルの解決を実行し、出力品質に関する問題を解決してください。

プリンタの問題の識別

プリンタの問題を解決する前に、問題の原因を把握する必要があります。この章のフローチャートでプリンタの問題を判別してから、対応するトラブルの解決手順に従ってください。

プリンタの設定の確認

プリンタから情報ページを印刷して、プリンタとプリンタの設定について詳しく知ることができます。



紙詰りの除去

プリンタのコントロールパネルに紙詰まりメッセージが表示されたら、次のページの図で示す場所に用紙が詰まっていないか確認し、紙詰まりの除去の手順を参照してください。用紙は紙詰まりメッセージで指示されている場所以外で詰まっていることもあります。用紙が詰まっている場所が分からない場合は、まず上部カバーとその下のトナーカートリッジのエリアを探してください。

紙詰まりを除去するときは、用紙を破らないように特に注意してください。プリンタ内に小さな紙片が残ると、紙詰まりが再度発生する可能性があります。紙詰まりが繰り返し発生する場合は、104 ページの「紙詰まりが繰り返して起こる場合の対策」を参照してください。

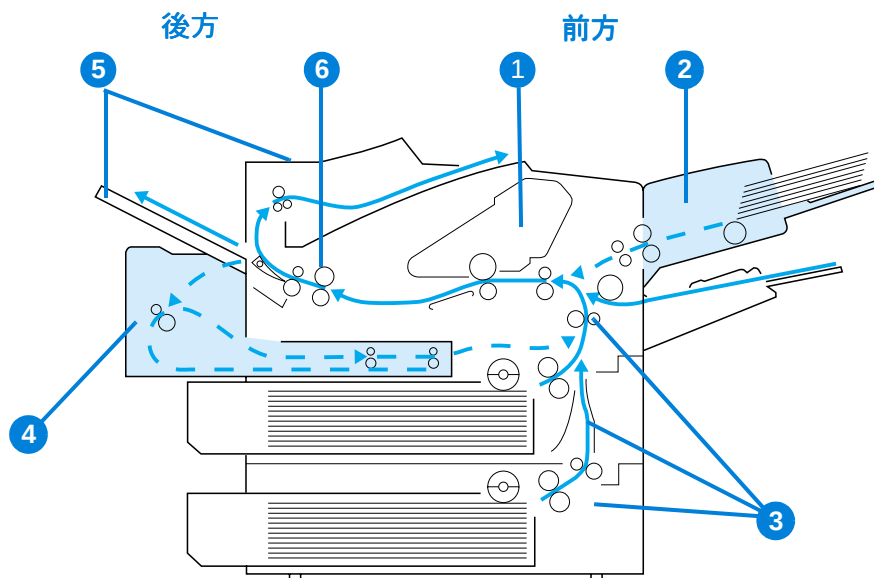


注記

紙詰まりメッセージをクリアするには、上部カバーを一度開けてからもう一度閉めてください。



紙詰まりの場所

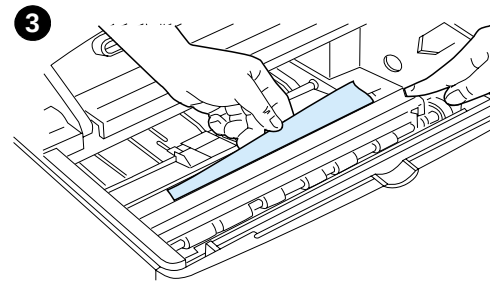
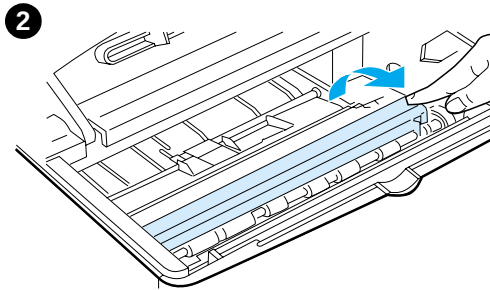
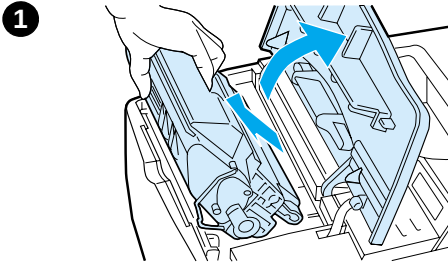


- 1 上部カバーおよびトナーカートリッジ エリア
- 2 オプションの封筒フィーダ
- 3 給紙トレイ エリア
- 4 オプションの両面印刷ユニット
- 5 排紙エリア (上部と後部)
- 6 フューザ エリア

注記

紙詰まりの後、こぼれたトナーがプリンタ内に付着して、出力品質の問題を引き起こす場合があります。こぼれたトナーは数ページ印刷するうちになくなります。

上部カバーおよびトナーカートリッジ エリアからの紙詰まりの除去



- 1 上部カバーを開けてトナーカートリッジを取り出します。

注意

トナーカートリッジへの損傷を防ぐため、数分以上トナーカートリッジに光を当てないでください。

- 2 緑の取っ手を使って、用紙アクセスプレートを引き上げます。
- 3 用紙をゆっくりとプリンタから引き出します。用紙は破らないでください。

注記

用紙が引き出しにくい場合は、給紙トレイ エリアから取り除いてください（96ページの「給紙トレイ エリアからの紙詰まりの除去」を参照してください）。

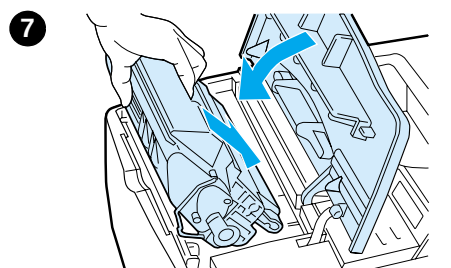
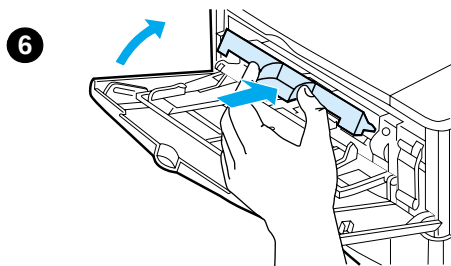
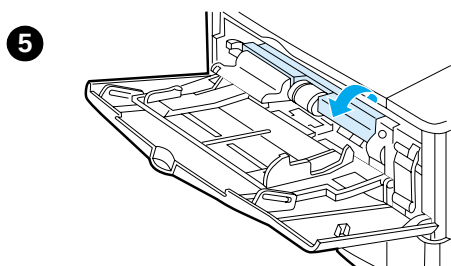
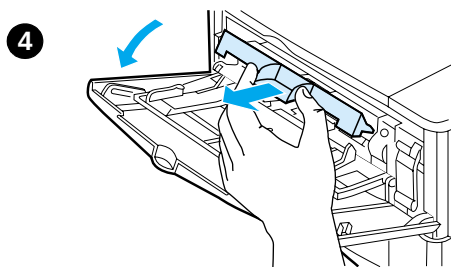
こぼれたトナーが付着しないようにしてください。糸屑の付かない乾いた布を使って、プリンタ内に付着しそうなトナーを拭き取ります。

トナーがプリンタ内に付着すると、一時的な印刷品質の問題を引き起こす場合があります。こぼれたトナーは数ページ印刷するうちに用紙経路からなくなります。

トナーが衣服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗濯してください。（お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。）

次のページに続く





- 4 トレイ 1 を開け、エントランス カバーを取り外し、他の紙詰まりがないか確認します。詰まっている用紙があれば、取り除きます。
- 5 用紙ガイドを回して、他の紙詰まりがないか確認します。詰まっている用紙があれば、取り除きます。
- 6 エントランス カバーを元のように取り付けて、トレイ 1 を閉じます。
- 7 トナーカートリッジを装着し、上部カバーを閉じます。
- 8 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所に詰まっている用紙を探してください (91 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください)。

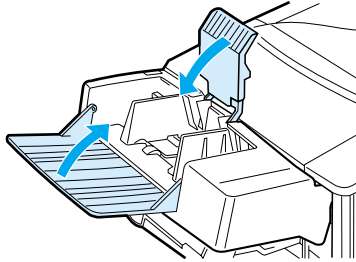
HP 以外のトナーカートリッジを使用している場合は、コントロールパネルに HP デバイス トラブleshooting というメッセージが表示されることがあります。[\[Go\]](#) を押して、作業を続行してください。



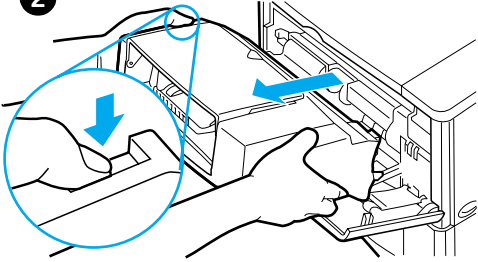
オプションの封筒フィーダからの紙詰まりの除去



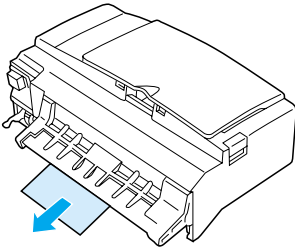
1



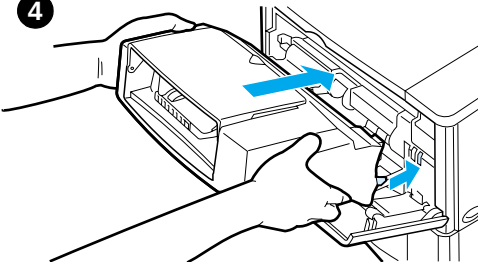
2



3



4

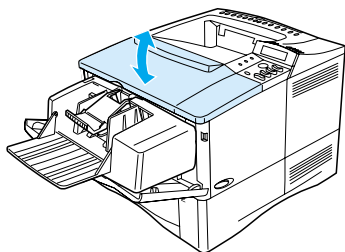


- 1 封筒フィーダにセットされている封筒をすべて取り外します。封筒を押さえるレバーを下げ、トレイ拡張部を収納位置まで起こします。
- 2 封筒フィーダの左側にあるリリースボタンを押しながら、封筒フィーダの両側を持ち、静かにプリンタから引き抜きます。
- 3 封筒フィーダとプリンタから出ている封筒をゆっくりと引き抜きます。
- 4 封筒フィーダをプリンタに挿入し、ロックされるところまで押し込みます。（封筒フィーダの右上部にあるコネクタはプリンタに接続します。）封筒フィーダを軽く引っ張ってみて、しっかりと固定されていることを確認します。

次のページに続く



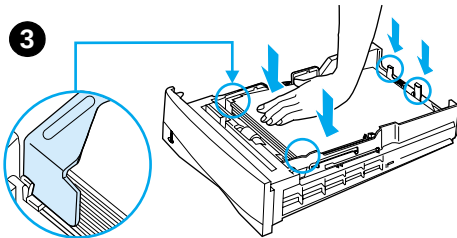
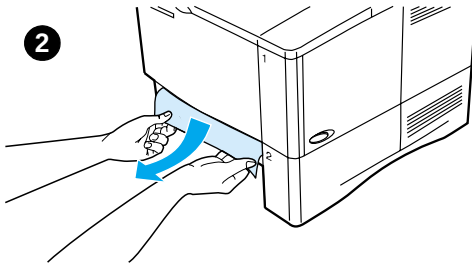
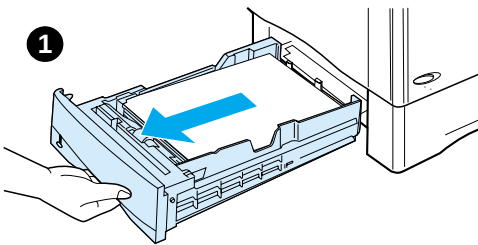
5



- 5 上部カバーを開閉すると、紙詰まりメッセージが消えます。
- 6 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所に詰まっている用紙を探してください（91 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください）。
- 7 封筒をセットし直します。スタックの下の方の封筒を上の方の封筒よりも少し奥に押し込むようにしてください。（55 ページの「封筒フィーダに封筒をセットする」を参照してください）。



給紙トレイ エリアからの紙詰まりの除去



トレイ 1

用紙をゆっくりとプリンタから引き出します。用紙の一部がすでにプリンタ内に引き込まれている場合は、92 ページの「上部カバーおよびトナーカートリッジ エリアからの紙詰まりの除去」の手順に従ってください。

トレイ 2、3、および 4

その他すべてのトレイは、以下の手順に従ってください（封筒フィーダの紙詰まりについては、94 ページの「オプションの封筒フィーダからの紙詰まりの除去」を参照してください）。

- 1 プリンタからトレイを引き出し、折れ曲がったりしわになっている用紙をすべて取り除きます。
- 2 用紙送りエリアから用紙の端が見えている場合は、用紙をゆっくりと下に引き出し、プリンタから抜き取ります。（用紙を真っ直ぐ引っばったり破らないようにしてください。）用紙が見当たらない場合は、上部カバー エリアを探してください（92 ページの「上部カバーおよびトナーカートリッジ エリアからの紙詰まりの除去」を参照してください）。

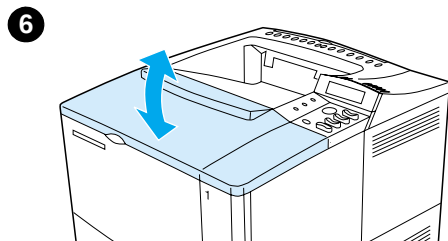
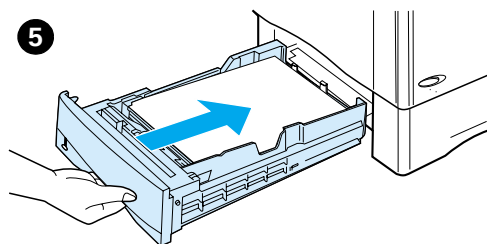
注記

用紙がなかなか動かない場合も、無理に力を入れないでください。用紙がトレイの内部で詰まっている場合は、（トレイが上にあれば）上のトレイから、または上部カバー エリアから取り除いてください。

- 3 セットした用紙の四隅がすべて水平で、前後のタブの下にあることを確認します。

次のページに続く



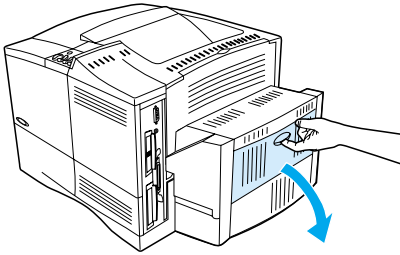


- 4 用紙サイズ調整が 3 つとも正しく設定されていることを確認します (43 ページの「トレイ 2、3、および 4 への用紙のセット」を参照してください)。
- 5 トレイをプリンタに戻します。
- 6 上部カバーを開閉すると、紙詰まりメッセージが消えます。
- 7 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所に詰まっている用紙を探してください (91 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください)。



オプションの両面印刷ユニット トからの紙詰まりの除去

1



1 両面印刷ユニットの後部ドアを開きます。



2 用紙をゆっくりと両面印刷ユニットから引き出します。



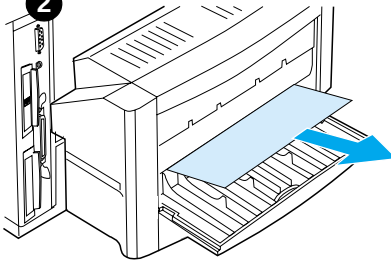
3 両面印刷ユニットを少し持ち上げ、プリンタから引き抜きます。



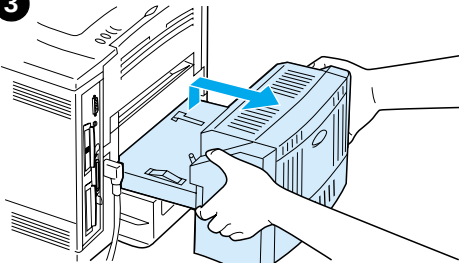
4 プリンタの後方から、トレイ 2 の上部に詰まっている用紙を取り除きます。（プリンタ内部に手を入れないと取れない場合があります。）

次のページに続く

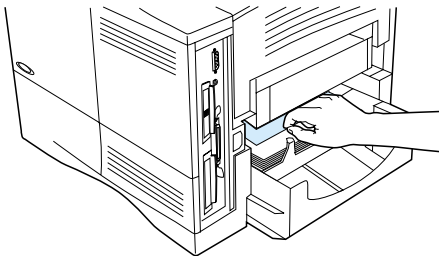
2



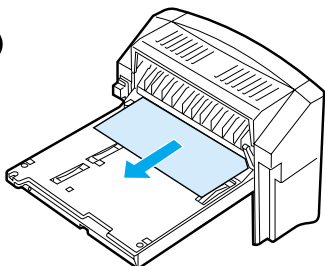
3



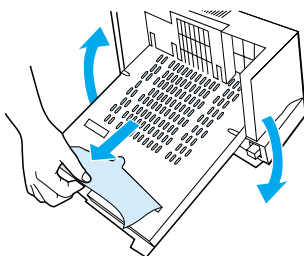
4



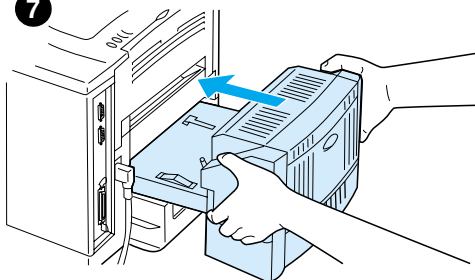
5



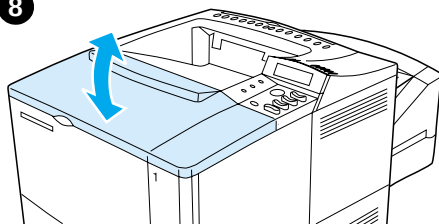
6



7



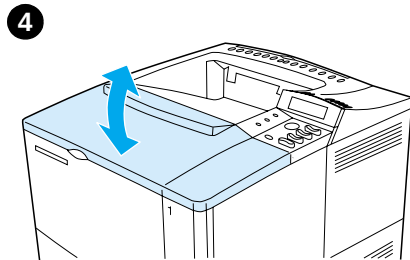
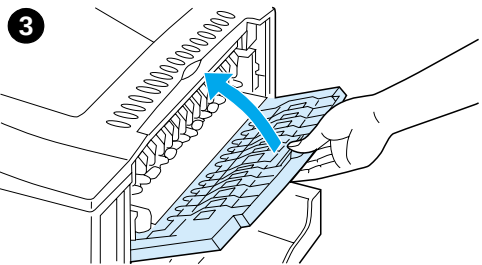
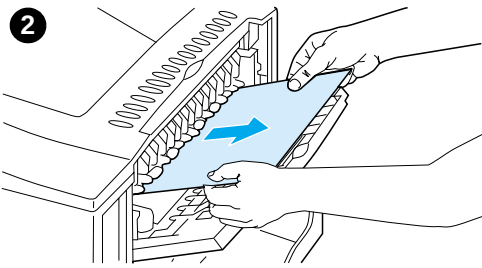
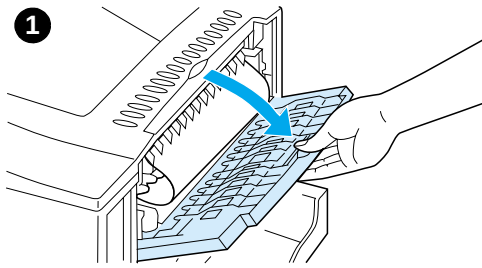
8



- 5 両面印刷ユニットから用紙をゆっくりと引き出します。
- 6 両面印刷ユニットを裏返して、詰まっている用紙を取り除きます。
- 7 両面印刷ユニットをプリンタに挿入します。
- 8 上部カバーを開閉すると、紙詰まりメッセージが消えます。
- 9 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所に詰まっている用紙を探してください（91 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください）。



排紙トレイ エリアからの紙詰まりの除去



注記

プリンタ内に残っている用紙が多い場合は、上部カバー エリアから取り除くことをお勧めします。92 ページの「上部カバーおよびトナーカートリッジ エリアからの紙詰まりの除去」を参照してください。

- 1 後部排紙ピンを開きます。
- 2 用紙の両側を持ち、静かにプリンタから引き抜きます。(用紙にこぼれたトナーが付着している場合があります。トナーが手やプリンタ内に付着しないように気を付けてください。)

注記

用紙をなかなか取り出せない場合は、上部カバーを完全に開けて、用紙に力がかからないようにしてください。

用紙が破れていたり、どうしても用紙が取り出せない場合は、101 ページの「フューザ エリアからの紙詰まりの除去」を参照してください。

- 3 後部排紙ピンを閉じてください。
- 4 上部カバーを開閉すると、紙詰まりメッセージが消えます。
- 5 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっていることとなります。他の場所に詰まっている用紙を探してください(91 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください)。



フューザ エリアからの紙詰まりの除去

この手順は、以下のような場合に使用してください。

- 用紙がフューザの内部に詰まっていて、他の方法では除去できない場合
- 詰まっている用紙をフューザから除去しようとしていたときにページが破れてしまった場合

1 プリンタの電源を切ります。

警告！

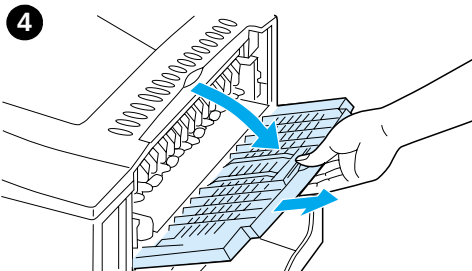
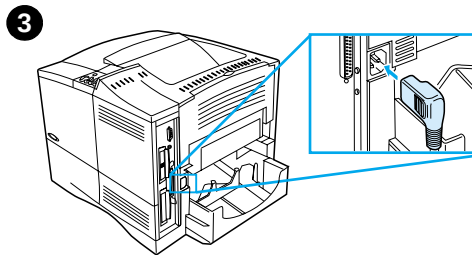
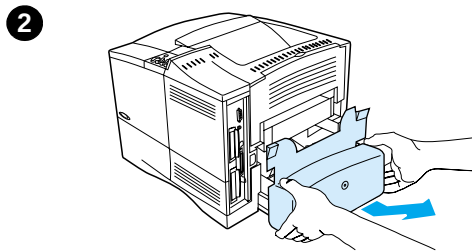
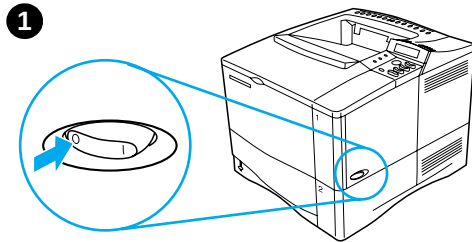
軽い火傷をする恐れがあるので、手順を続ける前にフューザが冷えるまで 30 秒間お待ちください。

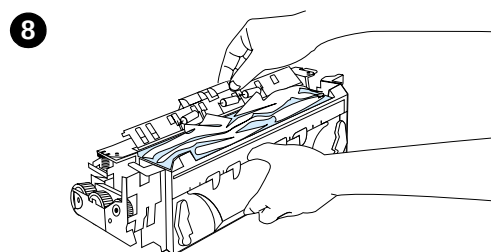
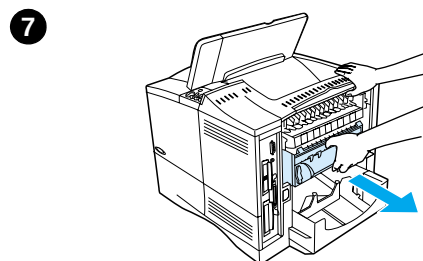
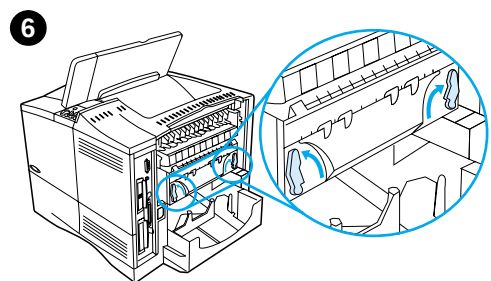
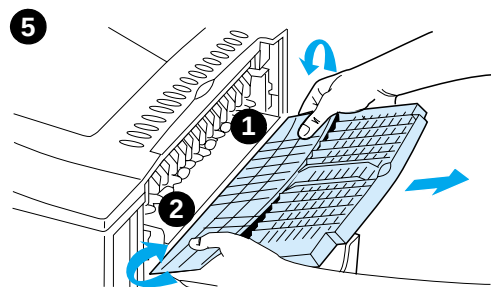
2 後部カバーが正面を向くようにプリンタの向きを変え、トレイ 2 のダスト カバーまたはオプションの両面印刷ユニットを取り外します。

3 電源コードをプリンタから抜きます。

4 後部排紙ピンを開いて、トレイの延長部を引き出します。

次のページに続く





- 5 後部排紙ビンとトレイの拡張部を取り外します。排紙ビンの中央を少し下に曲げて、先にタブ 1 を外し、次にタブ 2 を外して取り外します。
- 6 青のフューザ レバーを図のように回して、フューザのロックを外します。
- 7 フューザをプリンタから完全に引き出します。フューザを引き出すときは、プリンタ後部を手で押さえながら引き出します。黒のプラスチックフラップは引かないでください。
- 8 詰まっている用紙を取り除きます。

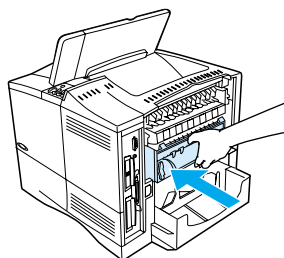
注意

フューザ エリアから用紙を除去するときは、鋭利なものを使用しないでください。フューザに傷が付く場合があります。

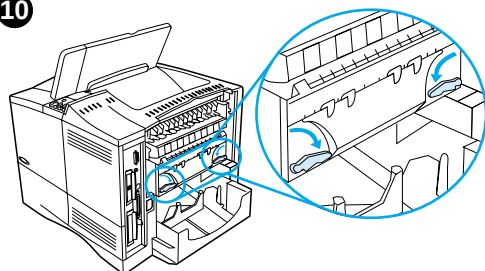
次のページに続く



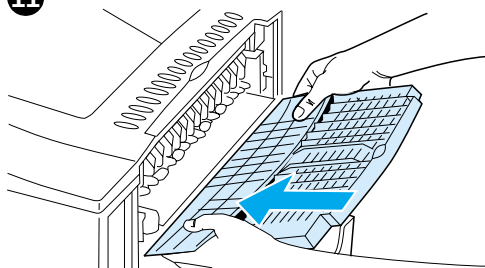
9



10



11



9 フューザを元のように取り付けます。左から先に取り付けてください。フューザはプリンタにしっかりと押し込みます。

10 レバーを水平位置に回してフューザをロックします。

11 後部排紙ビンを元のように取り付けます。左から先に取り付けてください。

12 電源コードをプリンタに差し込みます。

13 トレイ 2 のダスト カバーまたはオプションの両面印刷ユニットを元のように取り付けます。

14 プリンタの向きを元に戻します。

15 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所に詰まっている用紙を探してください (91 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください)。



注記

プリンタの電源を切ったため、印刷ジョブをもう一度送信する必要があります。



紙詰まりが繰り返して起こる場合の対策

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、以下を試してください。

- すべての紙詰まり位置を点検します (90 ページの「紙詰りの除去」を参照)。プリンタのどこかに紙片が詰まっている可能性があります。小さな紙片が原因となつて、紙詰まりが繰り返し発生することもあります。
- 両面印刷ユニットを使用している場合は、すべてのエリアを点検します (両面印刷ユニットの下も含む)。
- トレイに用紙が正しくセットされていること、3 つの調整ガイドがすべて設定されていること、セットされた紙の量が多すぎないことを確認します。用紙が前後のタブの下にあることを確認します。(42 ページの「トレイ 1 への用紙のセット」の「用紙のセット」の項を参照してください)。
- すべてのトレイと給紙装置が、プリンタに完全に正しくセットされていることを確認します。(印刷ジョブの途中でトレイを開くと、紙詰まりが起きることがあります。)
- すべてのカバーとドアが閉じていることを確認します。(カバーまたはドアを印刷ジョブの途中で開くと、紙詰まりの原因となります。)
- 別の排紙ピンへ印刷してみます (40 ページの「排紙ピンの選択」を参照してください)。
- 用紙が互いに付着している可能性があります。用紙が分離するように、用紙の束を曲げてみます。束が扇状に広がらないようにしてください。
- トレイ 1 から給紙する場合は、用紙の量を減らしてみます。
- 封筒フィーダから印刷する場合は、封筒がフィーダに正しくセットされていることを確認し、スタックの下の方の封筒を上の方の封筒よりも少し奥に押し込むようにします (55 ページの「封筒フィーダに封筒をセットする」を参照してください)。
- 小さなサイズ用紙に印刷する場合は、短いほうの辺をフィーダに差し込みます (59 ページの「カスタムサイズ用紙の印刷ガイドライン」を参照してください)。
- トレイの用紙の束の上下を逆にしてみます。また、束を 180° 回転してみます。
- 印刷メディアの特性を確認してください。HP 規定仕様を満たす用紙のみを使うようにします (160 ページの「用紙の仕様」を参照してください)。別の用紙を使い、問題が解決するかどうかを試します。カール、変形、損傷している用紙や、不揃いな用紙は使わないでください。
- プリンタの環境条件を満たしていることを確認してください (173 ページの「環境仕様」を参照してください)。
- すでにプリンタやコピー機で使用された用紙は使わないでください。
- 封筒や OHP フィルムには、両面印刷をしないでください (51 ページの「封筒の印刷」、または 58 ページの「OHP フィルムの印刷」を参照してください)。
- フル シートのラベルのみに印刷し、ラベル シートの両面には印刷しないでください (57 ページの「ラベル紙の印刷」を参照してください)。
- プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認します (173 ページの「電力仕様」を参照してください)。
- プリンタのクリーニングを行ってください (81 ページの「プリンタのクリーニング」を参照してください)。
- 保守の時期が来ている場合は、プリンタの事前保守を行ってください (86 ページの「事前保守の実行」を参照してください)。



プリンタ メッセージの解釈

このセクションの表は、プリンタのコントロールパネルに表示されるメッセージを説明したものです。プリンタのメッセージとその意味は、番号が付いたメッセージも含め、以下に 50 音順で並べられています。



メッセージが消えない場合

- トレイを取り付けるように指示するメッセージが消えない場合、または以前の印刷ジョブがプリンタのメモリにまだ残っていることを示すメッセージが表示される場合は、[Go] を押して印刷するか、[ジョブのキャンセル] を押してプリンタのメモリからジョブを消去します。
- 指示されている操作をすべて行った後もメッセージが消えない場合は、149 ページの「HP カスタマ・ケア サービスとサポート」を参照してください。



注記

このユーザーズ ガイドではすべてのメッセージについて説明しているわけではありません（メッセージの多くは見るだけですぐ意味が理解できる内容となっています）。

プリンタ メッセージの中には、プリンタのコントロールパネルのジョブの印刷設定およびジョブの印刷設定の影響を受けるものもあります（194 ページの「ジョブの印刷設定 = ジョブ」の説明を参照してください）。

プリンタのオンライン ヘルプ システムの使用

プリンタのコントロールパネルからオンライン ヘルプを参照できます。ほとんどのプリンタ エラーの解決方法は、このオンライン ヘルプで説明されています。コントロールパネルのメッセージによっては、オンライン ヘルプ システムへのアクセス方法と交互に表示されるものがあります。

エラー メッセージに ? が表示される場合や、メッセージがエラーメッセージに変わる場合は、[項目] キーの右側を押すと、説明が順に表示されます。

注記

オンライン ヘルプ システムを終了するには、[Go]、または [選択] を押します。



プリンタ メッセージ

メッセージ	説明または推奨される操作
アクセス キョヒ メニュー ロック ジョウタイ	不正アクセス防止のため、指定されたコントロールパネルの機能はロックされています。 ネットワーク管理者に連絡してください。
リョウメンインサツキコウ ノ セツゾク カク フリョウデス	両面印刷ユニットが、プリンタに正しく接続されていません。 プリンタ付属の電源コードが使用されていることを確認してください。 両面印刷ユニットを取り外し、再度取り付けてください。次に、プリンタの電源を一度切って入れ直します。
フクトウ フィーダ* ノ セツゾク フリョウ	封筒フィーダが、プリンタに正しく接続されていません。 封筒フィーダを取り外し、再度取り付けてください。次に、プリンタの電源を一度切って入れ直します。
OPT トレイ セツゾク フリョウ	オプションの 500 枚収納用紙トレイとプリンタの接続に次のような問題があります。 • トレイが正しく装着されていません • オプションの 500 枚収納用紙トレイが、3 つ以上装着されています（プリンタがサポートできるトレイは合計で 4 つまでです） • 用紙トレイの電子部品に欠陥があります 用紙トレイを取り外し、再度取り付けてください。次に、プリンタの電源を一度切って入れ直します。
リョウメンインサツ フノウ ハイメンビンヲ トジテクダサイ	後部排紙ビンが開いているため、両面印刷できません。 後部排紙ビンを閉じてください。
ニュウリョク デバース ヲ カクニン シテクダサイ と ヨウシケロ カ アイテム シメテクダサイ	ドアまたは用紙ガイドが開いているため、オプションの給紙トレイからプリンタに用紙を送れません。 ドアおよび用紙ガイドを確認し、開いている場合は閉じます。
ハイシ デバース ヲ カクニン シテクダサイ と ハイシケロ ヲ シメテクダサイ	オプションの両面印刷ユニットが、プリンタに正しく接続されていません。印刷を続行するには、正しく装着してください。
ヨウシ ケロ ノ カクニンチュウ	紙詰まりがないか、またはプリンタに紙が残っていないか確認しています。
ジョウブ カバー ヲ トジテクダサイ	上部カバーが開いています。印刷を続けるには、カバーを閉じてください。



プリンタ メッセージ（続き）

メッセージ	説明または推奨される操作
ディスクドライブノ コショ デス	E10 ディスクに致命的な故障が発生したため、使用できなくなりました。 E10 ディスクを取り外して、新しいディスクに交換してください。
ディスク ファイルヲ ソサ デキマセン シタ	要求された操作を実行できませんでした。存在しないディレクトリにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を要求した可能性があります。
ディスク ファイルノ ヨリヨウガ イハ イデス	E10 ディスク上のファイルをいくつか削除してから、操作をもう一度実行してください。HP Resource Manager を使ってファイルやフォントをダウンロードまたは削除してください。（詳細については、ソフトウェアのヘルプを参照してください。）
ディスク ガ カキコミ キンシ デス	E10 ディスクが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込めません。 HP Resource Manager を使って書き込み禁止を解除してください。
E10 [n] ディスクノ ショキチ ユウ	E10 スロット [n] のディスク アクセサリを初期化しています。
E10 [n] ディスク コショ	E10 ディスクが正常に機能しません。 [n] スロットの E10 ディスクを取り外してください。 新しい E10 ディスクと交換してください。
E10 [n] ノ ショキチ ユウ と デンゲンヲ キライコト	メッセージが消えるまで（最大 5 分間）お待ちください。プリンタの E10 カードが正常に機能し、ネットワークと通信できるようになると、メッセージが消えます（約 1 分間）。操作は必要ありません。 E10 カードがネットワークと通信できない場合、このメッセージが 5 分間表示され、その後消えます。この場合は、メッセージが消えた後も、プリンタがネットワークと通信していないこととなります。問題の原因としては、E10 カード、ケーブル、ネットワーク接続の不良か、ネットワーク上の問題が考えられます。ネットワーク管理者に連絡してください。
E10 [n] ディスク カクチュウ	E10 スロット [n] のディスク アクセサリを初期化しています。
ワットワイター ノ キューシ [タイプ] [サイズ]	ジョブが封筒フィーダに送られましたが、フィーダが空です。 サイズとタイプを確認してフィーダにセットしてください。 [Go] を押すと質問が表示され、印刷可能な他の封筒サイズを選択できます。 [- 値 +] を押して印刷可能なタイプとサイズをスクロールします。 [選択] を押すと、選択したタイプまたはサイズが設定されます。 コントロールパネルの ヨシ トリアツカイ メニューで、正しい封筒サイズとタイプが設定されていることを確認します（182 ページの「用紙取り扱いメニュー」を参照してください）。



プリンタ メッセージ（続き）

メッセージ	説明または推奨される操作
フトリ フィーダ サイズ = [xxxxx]	封筒フィーダにセットされた封筒のサイズを尋ねています。次のいずれかの操作を行ってください。 • [選択] を押して、現在の封筒サイズを使用します。 • [－ 値 ＋] を押してサイズを変更し、[選択] を押して新しいサイズを設定します。 ボタンを何も押さない場合は、約 1 分後にメッセージが消えます。 注記 ここでのサイズの変更によって、ヨシ トリッカイ メニュー で設定した封筒フィーダのデフォルトの封筒サイズが変更されます（182 ページの「フトリ フィーダ サイズ = COM10」を参照してください）。
フトリ フィーダ タイプ = [xxxxx]	プリンタは次の状態でジョブを受け取りました。 • ジョブが要求している封筒のタイプは、プリンタで使用することができません。 • 封筒フィーダに封筒がセットされたばかりです（このため用紙センサーが反応しました）。 次のいずれかの操作を行ってください。 • [選択] を押して用紙のタイプを設定し、[Go] を押します。 • [－ 値 ＋] を押してタイプを変更し、[選択] を押すとタイプが設定されます。次に、[Go] を押します。
ガイブ ニュリョク ソチノ ショキチョウ	給紙装置をプリンタに接続した場合、コンピュータの起動後またはパワーセーブ モードから復帰したときに、装置を初期化する必要があります。
ガイブ ニュリョク ソチ ジョウタイ [xx. yy]	印刷を再開するには、給紙装置の点検が必要です。 プリンタの電源を切ります。 給紙装置のケーブルを外し、接続し直します。 プリンタの電源を入れます。 詳細については、給紙装置に付属のマニュアルを参照してください。
トナー カートリッジ ノ ソチニョウ シテダサイ	トナーカートリッジが外されています。印刷するには、カートリッジを装着し直してください。
トレイ [x] ノ ソチニョウ シテダサイ	指定されたトレイは装着されていません。印刷を続行するには、トレイを挿入してください。
プログラム ノ ロード システム 〈ハングウ〉 と デジゲンノ キリナイト	プログラムとフォントはプリンタのファイル システムに保存することができます。プログラムやフォントは、起動するときに RAM にロードされます。（ロードされるコンポーネントのサイズと数によっては、RAM にロードするのにしばらく時間がかかる場合があります。）〈ハングウ〉は、現在ロードしているプログラムの番号を示します。



プリンタ メッセージ（続き）

メッセージ	説明または推奨される操作
シト ^レ ウ ^キ ュウ ^シ [タイプ] [サイズ]	要求された用紙をトレイ 1 に入れてください。 目的の用紙がトレイ 1 に既にセットされている場合は、[Go] を押します。
メモ ^リ プ ^リ ク ^ノ タ ^メ ホ ^ン デ ^ー タ ^シ ョウ ^シ	使用できるメモリがプリンタ内にありません。現在のジョブが正常に印刷されず、リソースの一部（ダウンロードしたフォントやマクロ）が削除された可能性があります。 プリンタにメモリを追加することをご検討ください（203 ページの「プリンタ メモリと その拡張」を参照してください）。
メモ ^リ セッ ^テ イ ^ガ ヘ ^ン コ ^ウ サ ^レ マシ ^タ	I/O バッファとリソース保存の以前の設定を使用するにはメモリが不足していたため、メモリ設定が変更されました。これは、プリンタからメモリを取り外した場合、両面印刷ユニットを追加した場合、プリンタ言語を追加した場合に発生します。 プリンタにメモリを追加することをご検討ください（203 ページの「プリンタ メモリと その拡張」を参照してください）。
メモ ^リ -プ ^リ ク ^ノ タ ^メ ジ ^ョ ブ ^ハ チュウ ^シ	ジョブ全体を印刷するのに十分な空きメモリがありませんでした。残りのジョブは印刷されず、メモリから削除されます。 [Go] を押して、作業を続行してください。 プリンタにメモリを追加することをご検討ください（203 ページの「プリンタ メモリと その拡張」を参照してください）。
メモ ^リ -プ ^リ ク ^ノ タ ^メ ペー ^ジ ヲ ^カ ン ^リ ヤ ^カ	ジョブを空きメモリに収めるためにジョブの圧縮が必要でした。データが損失する可能性があります。 [Go] を押して、作業を続行してください。 ページの印刷品質に問題が発生する可能性があります ページを簡略化して、もう一度印刷してください。 プリンタにメモリを追加することをご検討ください（203 ページの「プリンタ メモリと その拡張」を参照してください）。
HP デ ^ハ イ トナ ^ー ケン ^{シュ} ツ シマシ ^タ と GO ヲ オ ^シ テ ツツ ^ケ タ ^ク サ ^イ	トナーカートリッジが HP 純正製品でないと認識されました。HP トナーカートリッジ以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象とはなりません。
オフライン	[Go] を押して、プリンタをオンラインにします。
ハイ ^シ トレイ ^ガ イッ ^パ イデ ^ス と [ハイ ^シ トレイ ^{メイ}] ... ヨウ ^シ ヲ ^リ ノ ^イ タ ^ク サ ^イ	排紙ビンがいっぱいです。印刷済みの紙を取り除いてください。



プリンタ メッセージ（続き）

メッセージ	説明または推奨される操作
ヨウシガ FUSER ニ マツタイマス	プリンタの電源を切り、用紙がフューザにきつく巻き付かないようにします。上部カバーを開けてトナーカートリッジを取り出します。用紙をすべて取り除いてください。用紙が見つからない場合は、プリンタの電源を切ったままフューザを取り外し、用紙を取り除きます（101 ページの「フューザ エリアからの紙詰まりの除去」を参照してください）。
プリンタ メンテナンス ガ ヒツヨウ デス	印字品質を最適にするために、200,000 ページごとに定期保守を実施するようにプリンタから指示が出ます。（プリンタ メンテナンス キットを注文するには、22 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照してください。保守の詳細については、86 ページの「事前保守の実行」を参照してください。）
プリンタ ケンゴ ガ アリセン	印刷ジョブが、プリンタにないプリンタ言語を要求しました。ジョブは印刷されず、メモリから削除されます。 別のプリンタ言語を持つドライバを使ってジョブを印刷するか、可能であれば要求されている言語をプリンタに追加してください。 [Go] を押して、作業を続行してください。
ジト クリーニング ページヲ ショリチュウ	自動クリーニング ページ処理を実行中です。この処理には最大 2.5 分かかります。
クリーニング ページヲ ショリチュウ	手動クリーニング ページ処理を実行中です。この処理には最大 2.5 分かかります。
RAM ディスク ステータス ノ コショウ デス	RAM ディスクに致命的な故障が発生したため、使用できなくなりました。
RAM ディスク ファイル ヲ リサ デキマセンデシタ	要求された操作を実行できませんでした。存在しないディレクトリにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を要求した可能性があります。
RAM ディスク ファイル ノ ヨリヨウガ イハハ イマス	ファイルをいくつか削除してもう一度実行するか、プリンタの電源を一度切って入れ直し、デバイス上のすべてのファイルを削除してください。（HP Resource Manager やその他のソフトウェアユーティリティを使ってファイルを削除します。詳細については、ソフトウェアのオンライン ヘルプを参照してください。） メッセージが消えない場合は、RAM ディスクのサイズを大きくしてください。プリンタのコントロールパネルの セッティング で RAM ディスクのサイズを変更してください（RAM ディスク メニュー項目については、193 ページの「設定メニュー」を参照してください）。HP Resource Manager は、RAM ディスクのサイズを変更する場合にも使用できます。



プリンタ メッセージ（続き）

メッセージ	説明または推奨される操作
トナー ショウリヨウ	トナーカートリッジのトナー残量が約 15% になるとこのメッセージが表示されます（ページの 5% に印刷されるとして、10,000 ページ用カートリッジで約 1,500 ページ分印刷できます）。プリンタの設定によって、そのまま印刷が続行する場合と停止する場合があります。 プリンタが停止した場合は、ジョブごとに [Go] を押すと印刷を続行できます。 交換用のトナーカートリッジを準備しておいてください。 このメッセージが表示されたときのプリンタの対応を設定する方法は、80 ページの「トナー残量が少ない、または残量がない場合」を参照してください。
トナー 枯	トナーカートリッジのトナーがなくなりました。プリンタの設定によって、そのまま印刷が続行する場合と停止する場合があります。 プリンタが停止した場合は、ジョブごとに [Go] を押すと印刷を続行できます。 トナーカートリッジを交換してください。 このメッセージが表示されたときのプリンタの対応を設定する方法は、80 ページの「トナー残量が少ない、または残量がない場合」を参照してください。
トレイ [x] が カラダス [タイプ] [サイズ]	空のトレイ (x) に用紙を補給すると、メッセージは消えます。 指定されたトレイに用紙がセットされない場合は、同じサイズ/タイプの用紙がセットされている次のトレイから給紙されます。 メッセージは表示されたままです。



メッセージ	説明または推奨される操作
トレイ 1 ノ キュウ [タイプ] [サイズ]	このメッセージは次の場合に表示されます。 - アプリケーションによってトレイ 1 が指定されているが、トレイが空である場合 - 要求された用紙サイズがプリンタに見つからない場合 正しいサイズの用紙がセットされている場合は、コントロールパネルまたはトレイの調整が正しくありません。コントロールパネルでタイプを設定するには、「用紙取り扱いメニュー」182 ページの「トレイ 1 タイプ」の説明を参照してください。トレイの調整を行うには、42 ページの「トレイ 1 への用紙のセット」を参照してください。 要求された用紙をトレイ 1 にセットするか、[選択] を押すとメッセージが無視され、セットされている用紙に印刷されます。 印刷されない場合は、[Go] を押します。 A4 サイズまたはレターサイズの用紙に印刷しようとしたときにこのメッセージが表示された場合は、プリンタのコントロールパネルの「インサート」メニュー、およびソフトウェアでデフォルトの用紙サイズが正しく設定されていることを確認してください（186 ページの「印刷メニュー」の「ヨウシ サイズ」の説明を参照してください）。 次に使用可能なトレイから印刷するには、[Go] を押します。 使用可能なタイプとサイズの表示をスクロールするには、[- 値 +] を押します。 表示されているタイプまたはサイズを選択する場合は、[選択] を押します。 注記 カスタムサイズが使用されている場合は、用紙の x 寸法と y 寸法を示す行もメッセージに表示されます。



メッセージ	説明または推奨される操作
トレイ [x] ノ キュウシ [タイプ] [サイズ] xはトレイ 2、3、 または 4	このメッセージは次の場合に表示されます。 • トレイ 2、3、または 4 が要求されたが、用紙がセットされていない • トレイ 2、3、または 4 が要求されたが、調整されているサイズが要求されたサイズと違う 用紙サイズ調整が 3 つとも正しく設定されていることを確認します。（用紙サイズ調整の説明は、43 ページの「トレイ 2、3、および 4 への用紙のセット」を参照してください。）タイプがコントロールパネルで設定されていることを確認してください（182 ページの「用紙取り扱いメニュー」の トレイ 2 タイプ、トレイ 3 タイプ、および トレイ 4 タイプ の説明を参照してください）。 要求された用紙をトレイにセットするか、[選択] を押すとメッセージが無視され、セットされている用紙に印刷されます。 印刷されない場合は、[Go] を押します。 A4 サイズまたはレターサイズ用の紙に印刷しようとしたときにこのメッセージが表示された場合は、プリンタのコントロールパネルの インサート、およびソフトウェアでデフォルトの用紙サイズが正しく設定されていることを確認してください（186 ページの「印刷メニュー」の ヨシ サイズ の説明を参照してください）。 次に使用可能なトレイから印刷するには、[Go] を押します。 使用可能なタイプとサイズの表示をスクロールするには、[－値＋] を押します。 表示されているタイプまたはサイズを選択する場合は、[選択] を押します。

- トレイ 1 サイズ = [xxxx]
- トレイ 1 にセットされている用紙のサイズを尋ねています。次のどちらかの操作を行ってください。
- **[選択]** を押して、現在の用紙サイズを使用します。
 - **[－値＋]** を押してサイズを変更し、**[選択]** を押して新しいサイズを設定します。

初めに トレイ 1 タイプ = [xxxx] というメッセージが表示されます（メッセージの説明参照）。タイムアウト（約 1 分後）までにボタンを押さない場合は、トレイ 1 サイズ = [xxxx] というメッセージが表示されます。

注記

ここでのサイズの変更によって、ヨシ トリツカイ メニュー で設定したトレイ 1 のデフォルトの用紙サイズが変更されます（183 ページの「トレイ 1 サイズ = ｵｰ」を参照してください）。



プリンタ メッセージ（続き）

メッセージ	説明または推奨される操作
トレイ 1 タイプ = [xxxx]	プリンタは次の状態でジョブを受け取りました。 - ジョブが要求している用紙タイプは、プリンタで使用することができません。 - トレイ 1 は CASSETTE に設定されています。 - トレイ 1 に用紙がセットされています（このため トレイ 1 の用紙センサーが反応しました）。 ボタンを何も押さない場合は、約 1 分後にメッセージが消えます。次のいずれかの操作を行ってください。 [選択] を押して、用紙タイプを選択します。 [－ 値 ＋] を押してタイプを変更し、[選択] を押して新しいタイプを設定します。 注記 ここでのタイプの変更によって、ヨシ トリアツキ メニュー で設定したトレイ 1 のデフォルトの用紙タイプが変更されます（183 ページの「トレイ 1 タイプ = ヒョウジュン」を参照してください）。 タイムアウト（約 1 分後）までに何の操作も行われない場合は、トレイ 1 の用紙を使って印刷されます。また、ヨシ トリアツキ メニュー で設定したトレイ 1 のデフォルトの用紙タイプは、ジョブを送信したアプリケーションが要求するタイプに変更されます。
ジョブに COPY ヲ ジョウク デキマセン	メモリまたはファイル システムの不良により、ジョブの丁合いを実行できません。1 部のみ出力されます。
トレイ [yy] に サポート されない ヨウシガ アリマス	給紙装置によってサポートされていない用紙サイズが検出されました。正常な状態になるまでプリンタはオフラインになります。
[タイプ] [サイズ] ヲ ダ イヨウ?	要求された用紙のサイズまたはタイプが使用できない場合、代わりに使用する用紙のサイズまたはタイプを尋ねるメッセージが表示されます。 使用可能なタイプとサイズの表示をスクロールするには、[－ 値 ＋] を押します。表示されているタイプまたはサイズを選択する場合は、[選択] を押します。
プリンタ ショキチョウデス	RAM ディスク設定がプリンタのコントロールパネルで変更されました。この変更はプリンタの再初期化を行うまで反映されません。 外部デバイスのモードを変更した場合は、プリンタの電源を一度切って入れ直し、プリンタが再初期化するのを待ちます。
xx. yy プリンタ エラー ケイブク スルニハ GO ヲ オシテタサイ	プリンタのエラーが発生しましたが、コントロールパネルの [Go] を押すとエラー状態は解除されます。



プリンタ メッセージ（続き）

メッセージ	説明または推奨される操作
13. x カミヅマリ [バショ]	プリンタ内部で紙が詰まっているか、トレイに用紙が挟まっています。 1. 上部カバーまたはメッセージに指定されているトレイを開けます。 2. 用紙をすべて取り除きます。必要に応じて、トナーカートリッジ、両面印刷ユニット、用紙トレイを取り外します。 3. メッセージが消えない場合は、その他の部分をすべて確認します。 注意 上部カバーまたはトレイを閉じる前に、すべての紙詰まりを除去してください。 上部カバーを開閉すると、メッセージが消えます。 詳細については、90 ページの「紙詰りの除去」を参照してください。
20 メモリ フル と ケイゾク スルニハ GO ヲ オシテタサイ	使用できるメモリに格納できる容量以上のデータを受信しました。送信したマクロ、ソフト フォント、複雑なグラフィックの数が多すぎると考えられます。 [Go] を押すと、転送したデータが印刷されます（データの一部は失われている可能性があります）。その後、ジョブを簡略化するか、メモリを増設します（203 ページの「プリンタ メモリと その拡張」を参照してください）。
21 ページノ ナカミカ フサツ スギマス と ケイゾク スルニハ GO ヲ オシテタサイ	プリンタに送信したデータ（緻密なテキスト、ルール、ラスタ、ベクトル グラフィック）が複雑すぎたと考えられます。 [Go] を押すと、転送したデータが印刷されます。（データの一部は失われている可能性があります。）
22 EI0 x バッファ オーバーフロー と ケイゾク スルニハ GO ヲ オシテタサイ	表示されているスロット (x) の EI0 カードに送信されたデータの量が多すぎます。不適切な通信プロトコルが使用されています。 [Go] を押して、メッセージをクリアします。（データは失われます。） ホスト設定を確認してください。
22 パラレル I/O バッファ オーバーフロー と ケイゾク スルニハ GO ヲ オシテタサイ	パラレル ポートに送信されたデータの量が多すぎます。 ケーブルの接続が緩んでいないことを確認し、高品質ケーブルを使用するようにしてください（22 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照してください）。（HP 以外の一部のパラレル ケーブルは、ピン接続が使用できない場合や、IEEE-1284 規格に適合していない場合があります。） このエラーは、IEEE-1284 規格に適合していないドライバを使用している場合に発生することがあります。最高の出力を得るために、プリンタに付属の HP ドライバを使用してください（31 ページの「プリンタ ドライバ」を参照してください）。 [Go] を押して、エラー メッセージをクリアします。（データは失われます。）



プリンタ メッセージ（続き）

メッセージ	説明または推奨される操作
40 E10 [x] フリヨウ デンソウ と ケイゾク スルニハ GO ヲ オシテタダサイ	表示されているスロットの E10 カードとプリンタとの間の通信が切断されています。（この状況ではデータが失われる可能性があります。） [Go] を押してエラー メッセージをクリアし、印刷を続けます。
41.3 ハ ヨクシナイ ヨウシ サイズ デス と ショウスル ヨウシ [タイプ] [サイズ]	予期した用紙サイズと違う用紙サイズが検出されました。このエラーは、一般に 2 枚以上の用紙が互いに付着していたり、トレイの調整が正しくない場合に起こります。 トレイに正しいサイズの用紙を入れ直してください。 トレイにセットされた用紙が前後のタブの下にあることを確認します。 トレイ 1 で印刷する場合は、コントロールパネルで正しい用紙サイズが選択されていることを確認してください（182 ページの「用紙取り扱いメニュー」を参照してください）。 トレイ 2、3、または 4 から印刷する場合は、用紙サイズ調整が正しく設定されていることを確認します。（調整ガイドの説明は、43 ページの「トレイ 2、3、および 4 への用紙のセット」を参照してください。） 上記の操作を行った後、[Go] を押します。エラーが発生したページは、エラーが解除されると自動的に再印刷されます。（または、[ジョブのキャンセル] を押して、プリンタのメモリーからジョブをクリアします。）
41.x プリンタ エラー と デンゲン ヲ サイトウニユウ シテカラ ケイゾク	一時的な印刷エラーが発生しました。 [Go] を押します。エラーが発生したページは、エラーが解除されると自動的に再印刷されます。 エラーが解除されない場合は、電源を一度切って入れ直します。
49.xx プリンタ エラー と デンゲン ヲ サイトウニユウ シテカラ ケイゾク	一時的な印刷エラーが発生しました。 [Go] を押します。エラーが発生したページは、エラーが解除されると自動的に再印刷されます。 エラーが解除されない場合は、電源を一度切って入れ直します。
50.x フューザ エラー	フューザのエラーが発生しました。プリンタの電源を一度切って入れ直します。



プリンタ メッセージ（続き）

メッセージ	説明または推奨される操作
50. 4 プリンタ エラー と デングン ヲ サイトウニユウ シカラ ケイゾク	電源に問題があります。 UPS 電源、追加電源、テーブルタップからプリンタを取り外します。プリンタを AC コンセントに直接接続して、問題が解決するかどうか確認してください。 プリンタがすでに AC コンセントに接続されている場合は、現在使っているコンセントの回路とは別の回路にあるコンセントを試してください。 プリンタの設置場所の線間電圧と電源を点検し、プリンタの電力仕様を満たしていることを確認してください（173 ページの「電力仕様」を参照してください）。
51. x または 52. x プリンタ エラー と デングン ヲ サイトウニユウ シカラ ケイゾク	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を一度切って入れ直してください。
53. xy. zz プリンタ エラー	プリンタのメモリに問題があります。エラーが発生した DIMM は使用されません。x、y、zz の値は以下を表します。 x = DIMM タイプ 0 = ROM 1 = RAM y = デバイスの場所 0 = 内蔵メモリ (ROM または RAM) 1 ~ 3 = DIMM スロット 1、2、または 3 zz = エラー番号 表示された DIMM を交換する必要があります。 プリンタの電源を切って、エラーが発生した DIMM を交換してください。
54. 1 トナーカートリッジ カ テープ ヲ と ハカ シマス	シーリング テープが付いたままトナーカートリッジが装着されています。 上部カバーを開けてトナーカートリッジを取り出します。シーリング テープをはがします。トナーカートリッジを装着し、上部カバーを閉じます。
55. xx プリンタ エラー と デングン ヲ サイトウニユウ シカラ ケイゾク	一時的な印刷エラーが発生しました。 [Go] を押します。エラーが発生したページは、エラーが解除されると自動的に再印刷されます。 エラーが解除されない場合は、電源を一度切って入れ直します。



プリンタ メッセージ（続き）

メッセージ	説明または推奨される操作
56. x プリンタ エラー と デングン ヲ サイトウニユウ シテカラ ケイゾク	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を一度切って入れ直してください。
57. x プリンタ エラー と デングン ヲ サイトウニユウ シテカラ ケイゾク	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を一度切って入れ直してください。
58. x プリンタ エラー と デングン ヲ サイトウニユウ シテカラ ケイゾク	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を一度切って入れ直してください。
59. x プリンタ エラー と デングン ヲ サイトウニユウ シテカラ ケイゾク	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を一度切って入れ直してください。
62. x プリンタ エラー	プリンタのメモリに問題があります。xの値は問題の場所を表します。 0 = 内蔵メモリ 1 ~ 3 = DIMM スロット 1、2、または 3 表示された DIMM を交換する必要があります。
64 プリンタ エラー と デングン サイトウニユウ	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を一度切って入れ直してください。
66. xx. xx サービス エラー と ケーブルセツツ クヲカニシ デングンヨイレオシマス	給紙装置でエラーが発生しました。 プリンタの電源を切ります。 給紙装置のケーブルを外し、接続し直します。 プリンタの電源を入れます。
68. X イヱウ オザンエラー と セツテイチエックスロト	プリンタの永久ストレージにエラーが発生し、1 つまたは複数のプリンタ設定が出荷時設定にリセットされました。 プリンタ設定ページを印刷して、プリンタ設定のどの値が変化したか確認してください（144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください）。



プリンタ メッセージ（続き）

メッセージ	説明または推奨される操作
68. X エイユウ ホザンガ イツパ イ デ ス	プリンタの永久ストレージがいっぱいです。一部の設定が出荷時設定にリセットされた可能性があります。 プリンタ設定ページを印刷して、プリンタ設定のどの値が変化したか確認してください（144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください）。 [ジョブのキャンセル] を押しながらプリンタの電源を入れます。こうすることで、使用されていない古い領域が削除され、永久ストレージがクリーンナップされます。
79 サービス [xxxx]	プリンタはエラーを検出しました。 [ジョブのキャンセル] を押して、プリンタのメモリから印刷ジョブをクリアします。プリンタの電源を一度切って入れ直してください。 別のソフトウェア アプリケーションからジョブを印刷してください。ジョブが印刷されたら、はじめのアプリケーションで別のファイルを印刷してください。（メッセージが特定のソフトウェア アプリケーションや印刷ジョブだけで表示される場合は、ソフトウェア メーカーにお問い合わせください。） メッセージが別のソフトウェアや印刷ジョブでも表示される場合は、プリンタをネットワークやプリンタに接続しているすべてのケーブルを外してください。プリンタの電源を切ります。すべてのメモリ DIMM や他社製の DIMM をプリンタから取り外してください（204 ページの「メモリのインストール」を参照してください）。すべての EIO デバイスをプリンタから取り外します（207 ページの「EIO カード / マスストレージのインストール」を参照してください）。プリンタの電源を入れます。エラーが表示されなくなったら、それぞれの DIMM および EIO デバイスを 1 つずつ取り付け直します。デバイスを取り付けるとに、プリンタの電源をいったん切って入れ直すようにしてください。エラーが発生している DIMM または EIO デバイスが判明したら、それらを交換してください。プリンタをネットワークまたはコンピュータに接続しているすべてのケーブルは、必ず元通り接続してください。
8x. yyyy EIO [z] エー	[z] スロットの EIO アクセサリに致命的なエラーが発生しました。[z] は以下の内容を表します。 1 = EIO スロット 1 - プリンタは EIO アクセサリのエラーを検出しました。 2 = EIO スロット 2 - プリンタは EIO アクセサリのエラーを検出しました。 6 = EIO スロット 1 - エラーが検出された EIO アクセサリ。EIO アクセサリに欠陥がある可能性があります。 7 = EIO スロット 2 - エラーが検出された EIO アクセサリ。EIO アクセサリに欠陥がある可能性があります。 プリンタの電源を一度切って入れ直してください。 プリンタの電源を切り、[z] スロットの EIO アクセサリを取り付け直して、プリンタの電源を入れます。 プリンタの電源を切り、[z] スロットの EIO アクセサリを取り外して別のスロットに取り付け、プリンタの電源を入れます。 [z] スロットの EIO アクセサリを交換してください。



Mopy ディスク エラー メッセージ

以下の表は、エラーが発生したときに印刷されるプリンタ丁合いページまたはジョブ保存ディスク エラー ページで報告されるディスク Mopy 機能（複数のオリジナル コピー）エラー番号をまとめたものです。ディスクの管理には HP Resource Manager を使用してください（34 ページの「HP Resource Manager」を参照してください）。



Mopy ディスク エラー メッセージ

ディスク エラー番号	エラーの説明	解決策
1	ディスク容量がありません。ディスクが初期化されていない可能性があります。	- ハードディスク：ハードディスク アクセサリを初期化します。問題が解決しない場合は、ハードディスクを交換してください。 - RAM ディスク：プリンタの電源を一度切って入れ直します。
3	指定したファイルやディレクトリが見つかりませんでした。	データが壊れている可能性があります。エラーが表示されたジョブを消去してください。
5	読み込み / 書き込み要求で無効な # バイトが与えられました。	データが壊れている可能性があります。エラーが表示されたジョブを消去してください。
6	すでに存在しているファイルやディレクトリを作成しようとしてしました。	ユーザーは既存のディレクトリと同じユーザー名を送信しました。ドライバ内のユーザー名を変更し、ジョブを再送信してください。
15	ディスクに問題があります。	ハードディスク：ハードディスク アクセサリを初期化してください。問題が解決しない場合は、ハードディスクを交換してください。
16	ボリューム ラベルがありません。	ハードディスク：ハードディスク アクセサリを初期化してください。問題が解決しない場合は、ハードディスクを交換してください。
23	シーク要求に問題があります。結果の補正値がマイナスになっています。	データが壊れている可能性があります。エラーが表示されたジョブを消去してください。



ディスク エラー番号	エラーの説明	解決策
24	予期せぬ内部エラー	- データが壊れている可能性があります。エラーが発生したジョブを消去してください。 - ディスク メディアの問題です。ハードディスク アクセサリを初期化するか再起動して、RAM ディスクを再初期化してください。 - ハードディスクの問題が解決しない場合は、ハードディスクを交換してください。
55	ファイル システムに問題があります。	- データが壊れている可能性があります。エラーが表示されたジョブを消去してください。 - ディスク メディアの問題です。ハードディスク アクセサリを初期化するか再起動して、RAM ディスクを再初期化してください。 - ハードディスクの問題が解決しない場合は、ハードディスクを交換してください。
56	ハードウェアの問題	ハードドライブを交換してください。
59	ディレクトリの最大数に達しました。	ディスクに作成できるディレクトリ数には上限があります。保存ジョブは各ユーザーが作成したディレクトリに保存されています。次の手順に従ってこの問題を解決してください。 - 任意のユーザーが保存したすべてのジョブを消去します。ファームウェアが、保存ジョブを持たないユーザーのディレクトリを自動的に消去します。 - ディスク上のその他のディレクトリを消去します。
70	ディスク エラー	HP カスタマ・ケア・センタまでお問い合わせください。



印刷品質の問題の解決

この項では、印刷品質の問題の定義、および解決する方法を説明します。印刷品質の問題の多くは、適切な保守や、HP の仕様を満たす印刷メディアの使用、クリーニング ページの実行によって簡単に解決することができます。

このページ以降の表を参考にして印刷品質の問題を明確にし、記載されているページで説明するトラブルの解決を実行してください。この表には、印刷品質の問題を解決するための一般的な方法を示します。この解決策を実行してもまだ問題が残る場合は、HP カスタマ・ケア サービスとサポートにご連絡ください (149 ページの「サービスとサポート」を参照してください)。



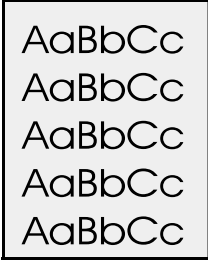
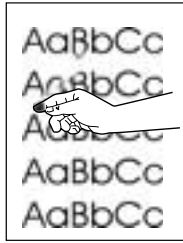
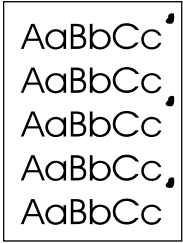
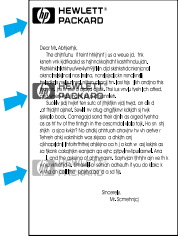
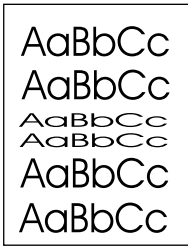
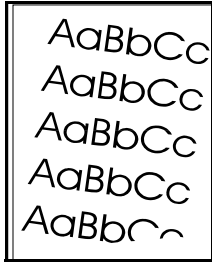
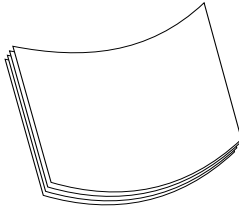
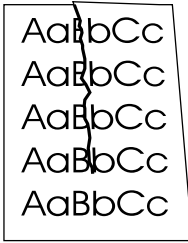
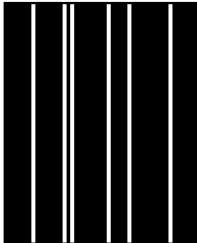
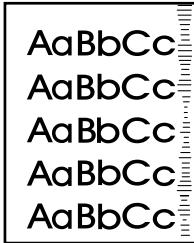
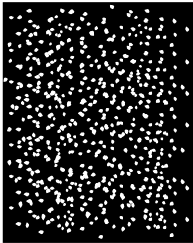
注記 以下のイメージ例は、レターサイズ of 用紙の短辺をプリンタに差し込んで印刷したものです。

問題があるイメージ印刷の一覧表

124 ページの「薄い印字 (ページの一部分)」を参照してください。	124 ページの「薄い印字 (ページ全体)」を参照してください。	124 ページの「斑点」を参照してください。	124 ページの「斑点」を参照してください。
125 ページの「文字等が欠落する」を参照してください。	125 ページの「文字等が欠落する」を参照してください。	125 ページの「文字等が欠落する」を参照してください。	125 ページの「線が印刷される」を参照してください。



問題があるイメージ印刷の一覧表（続き）

 126 ページの「背景が灰色になる」を参照してください。	 126 ページの「トナーのにじみ」を参照してください。	 126 ページの「トナーが落ちやすい」を参照してください。	 127 ページの「不正な印刷が繰り返される」を参照してください。
 128 ページの「イメージが繰り返し印刷される」を参照してください。	 128 ページの「歪んだ文字が印刷される」を参照してください。	 128 ページの「ページの歪み」を参照してください。	 129 ページの「カールや波打ちが発生する」を参照してください。
 129 ページの「しわや折れ目が入る」を参照してください。	 130 ページの「縦に白い線が印刷される」を参照してください。	 130 ページの「タイヤの跡のようなものが印刷される」を参照してください。	 130 ページの「黒い部分に白い点が現れる」を参照してください。



AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

薄い印字（ページの一部）

- 1 トナーの残量が少ないことが考えられます。トナーカートリッジを交換してください。
- 2 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください（146 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください）。保守の時期が来ている場合は、プリンタ メンテナンスキットを注文し、保守を行ってください（86 ページの「事前保守の実行」を参照してください）。
- 3 トナーカートリッジがほとんど空の可能性もあります。トナーカートリッジを交換してください。



AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

薄い印字（ページ全体）

- 1 エコノモードがオフになっていることを確認します（190 ページの「印字品質メニュー」の「モード」を参照してください）。
- 2 プリンタのコントロールパネルの「インジケンス」メニューで、トナー濃度を濃くします（190 ページの「印字品質メニュー」の「モード」を参照してください）。
- 3 別のタイプの用紙で試してみます。
- 4 トナーカートリッジがほとんど空の可能性もあります。トナーカートリッジを交換してください。

AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

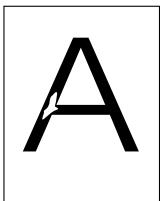
斑点

斑点は、紙詰まりを除去した後に発生することがあります。

- 1 さらに数ページ印刷してみて解消するかどうか調べます。
- 2 斑点が頻繁に発生する場合は、自動的にクリーニング ページを実行するように設定します（85 ページの「クリーニング ページを自動的に実行する」を参照してください）。
- 3 プリンタの内部をクリーニングし、（81 ページの「プリンタのクリーニング」を参照してください）、手動クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします（84 ページの「クリーニング ページを手動で実行する」を参照してください）。
- 4 別のタイプの用紙で試してみます。
- 5 トナーカートリッジの漏れがないか調べてください。トナーカートリッジの漏れがある場合は、カートリッジを交換してください。

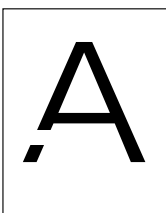
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc





文字等が欠落する

- 1 プリンタの環境条件を満たしていることを確認してください (174 ページの「一般仕様」を参照してください)。
- 2 用紙表面が粗く、こするとトナーが簡単に落ちる場合は、フューザ モードを High 1 または High 2 に変更するか (182 ページの「用紙取り扱いメニュー」を参照してください)、表面が滑らかな用紙を使用してください。
- 3 別の用紙タイプに変更してみてください。



線が印刷される

- 1 さらに数ページ印刷してみて解消するかどうか調べます。
- 2 プリンタの内部をクリーニングし、(81 ページの「プリンタのクリーニング」を参照してください)、手動クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします (84 ページの「クリーニング ページを手動で実行する」を参照してください)。
- 3 トナーカートリッジを交換してください。
- 4 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品 ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (146 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ メンテナンスキットを注文し、保守を行ってください (86 ページの「事前保守の実行」を参照してください)。



AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

背景が灰色になる

- 1 一度プリンタで使用したことのある用紙は使用しないでください。
- 2 さらに数ページ印刷してみて解消するかどうか調べます。
- 3 トレイの用紙の束の上下を逆にしてみます。また、束を 180° 回転してみます。
- 4 プリンタのコントロールパネルの **インジ ヒシツ メニュー** で、トナー濃度を薄くします (190 ページの「印字品質メニュー」の **トナウト** を参照してください)。
- 5 プリンタの環境条件を満たしていることを確認してください (174 ページの「一般仕様」を参照してください)。
- 6 トナーカートリッジを交換してください。

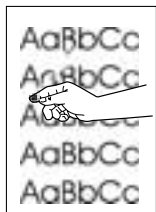


AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

トナーのにじみ

- 127 ページの「トナーが落ちやすい」も参照してください。
- 1 さらに数ページ印刷してみて解消するかどうか調べます。
 - 2 別のタイプの用紙で試してみます。
 - 3 プリンタの環境条件を満たしていることを確認してください (174 ページの「一般仕様」を参照してください)。
 - 4 プリンタの内部をクリーニングし、(81 ページの「プリンタのクリーニング」を参照してください)、手動クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします (84 ページの「クリーニング ページを手動で実行する」を参照してください)。
 - 5 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品 ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (146 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ メンテナンスキットを注文し、保守を行ってください (86 ページの「事前保守の実行」を参照してください)。
 - 6 トナーカートリッジを交換してください。

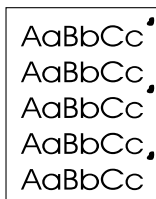




トナーが落ちやすい

ここでは、「トナーが落ちやすい」とは、印刷されたページをこするとトナーが落ちる状態を指します。

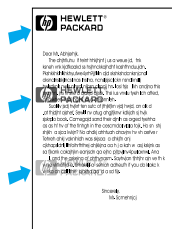
- 1 厚い用紙や、表面が粗い用紙の場合は、フューザ モードを高く設定し、トナーが確実に用紙に定着するようにします。プリンタのコントロールパネルの ヨウシ トリツカイ メニュー で、フューザ モード メニュー セッテイ を使用します。この設定を変更するには、182 ページの「用紙取り扱いメニュー」を参照してください。
- 2 用紙の片面が粗い場合は、滑らかなほうの面に印刷してみてください。
- 3 プリンタの環境条件を満たしていることを確認してください (172 ページの「プリンタの仕様」を参照してください)。
- 4 用紙のタイプと品質が HP の仕様を満たしていることを確認してください (160 ページの「用紙の仕様」を参照してください)。
- 5 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品 ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (146 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ メンテナンスキットを注文し、保守を行ってください (86 ページの「事前保守の実行」を参照してください)。



不正な印刷が繰り返される

- 128 ページの「イメージが繰り返し印刷される」も参照してください。
- 1 さらに数ページ印刷してみて解消するかどうか調べます。
- 2 不正な印刷箇所の間隔が 38mm または 94mm の場合、トナーカートリッジの交換が必要です。
- 3 プリンタの内部をクリーニングし、(81 ページの「プリンタのクリーニング」を参照してください)、手動クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします (84 ページの「クリーニング ページを手動で実行する」を参照してください)。
- 4 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品 ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (146 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ メンテナンスキットを注文し、保守を行ってください (86 ページの「事前保守の実行」を参照してください)。

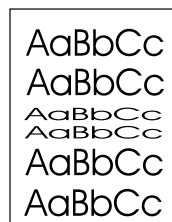




イメージが繰り返し印刷される

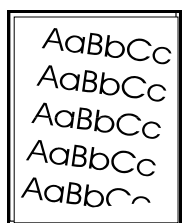
この種類の問題は、事前に印刷された用紙や、幅の狭いメディアを使って大量に印刷する場合に発生します。

- 1 さらに数ページ印刷してみて解消するかどうか調べます。
- 2 用紙のタイプと品質が HP の仕様を満たしていることを確認してください (160 ページの「用紙の仕様」を参照してください)。
- 3 このような問題が、幅の狭いメディア (封筒など) を印刷した後に幅の広い用紙 (レターサイズや A4 サイズなど) で起こる場合は、**ヨシトリツカイ メニュー** の **ゴタ ヨシ リド** を **オイ** に設定します (182 ページの「用紙取り扱いメニュー」を参照してください)。この設定により印刷速度が遅くなります。
- 4 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品 ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (146 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ メンテナンスキットを注文し、保守を行ってください (86 ページの「事前保守の実行」を参照してください)。



歪んだ文字が印刷される

- 1 さらに数ページ印刷してみて解消するかどうか調べます。
- 2 プリンタの環境条件を満たしていることを確認してください (174 ページの「一般仕様」を参照してください)。
- 3 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品 ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (146 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ メンテナンスキットを注文し、保守を行ってください (86 ページの「事前保守の実行」を参照してください)。

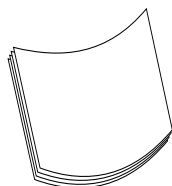


ページの歪み

- 1 さらに数ページ印刷してみて解消するかどうか調べます。
- 2 プリンタ内部に紙片が挟まっていないことを確認します。
- 3 用紙が正しくセットされていること、調整が正しく設定されていること、用紙が隅のタブの下にあることを確認します (42 ページの「トレイ 1 への用紙のセット」および 43 ページの「トレイ 2、3、および 4 への用紙のセット」を参照)。

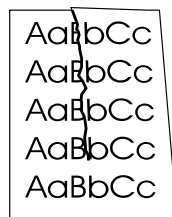


- 4 トレイの用紙の束の上下を逆にしてみます。また、束を 180° 回転してみます。
- 5 用紙のタイプと品質が HP の仕様を満たしていることを確認してください (160 ページの「用紙の仕様」を参照してください)。
- 6 プリンタの環境条件を満たしていることを確認してください (174 ページの「一般仕様」を参照してください)。



カールや波打ちが発生する

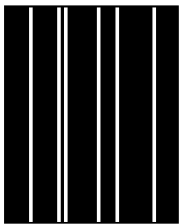
- 1 トレイの用紙の束の上下を逆にしてみます。また、束を 180° 回転してみます。
- 2 用紙のタイプと品質が HP の仕様を満たしていることを確認してください (160 ページの「用紙の仕様」を参照してください)。
- 3 プリンタの環境条件を満たしていることを確認してください (172 ページの「プリンタの仕様」を参照してください)。
- 4 別の排紙ピンへ印刷してみます。
- 5 用紙が軽く、表面が滑らかな場合、フューザ モードを低くして、トナー定着時に発生する熱を抑えます。この設定を行うには、プリンタのコントロールパネルの ヨシ トリアカイ メニューで、フューザ モードメニュー ノ セッテイ を使用します (182 ページの「用紙取り扱いメニュー」を参照してください)。



しわや折れ目が入る

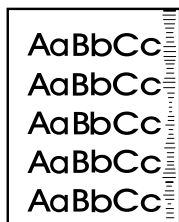
- 1 さらに数ページ印刷してみて解消するかどうか調べます。
- 2 プリンタの環境条件を満たしていることを確認してください (174 ページの「一般仕様」を参照してください)。
- 3 トレイの用紙の束の上下を逆にしてみます。また、束を 180° 回転してみます。
- 4 用紙が正しくセットされていること、調整が正しく設定されていること、用紙が隅のタブの下にあることを確認します (42 ページの「トレイ 1 への用紙のセット」および 43 ページの「トレイ 2、3、および 4 への用紙のセット」を参照)。
- 5 用紙のタイプと品質が HP の仕様を満たしていることを確認してください (160 ページの「用紙の仕様」を参照してください)。
- 6 封筒にしわが寄る場合は、封筒が平らになるように、しばらくの間封筒を保管しておいてみてください。





縦に白い線が印刷される

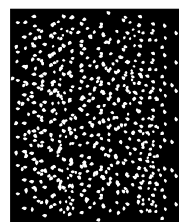
- 1 さらに数ページ印刷してみて解消するかどうか調べます。
- 2 用紙のタイプと品質が HP の仕様を満たしていることを確認してください（160 ページの「用紙の仕様」を参照してください）。
- 3 トナーカートリッジを交換してください。



タイヤの跡のようなものが印刷される

この問題は一般的に、トナーカートリッジを、決められた使用量の 10,000 ページをはるかに超えて使用している場合に発生します（たとえば、1 ページあたりの印刷部分が少ないページを大量に印刷したとき）。

- 1 トナーカートリッジを交換してください。
- 2 印刷部分の少ないページの印刷枚数を減らしてください。



黒い部分に白い点が現れる

- 1 さらに数ページ印刷してみて解消するかどうか調べます。
- 2 用紙のタイプと品質が HP の仕様を満たしていることを確認してください（160 ページの「用紙の仕様」を参照してください）。
- 3 プリンタの環境条件を満たしていることを確認してください（174 ページの「一般仕様」を参照してください）。
- 4 トナーカートリッジを交換してください。



トラブルの解決 フローチャート

プリンタが正常に反応しない場合は、フローチャートを使って問題を明確にします。プリンタが任意の手順を受け付けられない場合は、対応するトラブルの解決手順に従ってください。

このガイドの手順を行っても問題を解決できなかった場合は、HP カスタマ・ケア・センタまでお問い合わせください（149 ページの「HP カスタマ・ケア サービスとサポート」を参照してください）。



注記

Macintosh ユーザーの場合：トラブルの解決についての詳細は、137 ページの「Macintosh ユーザー用トラブルの解決 フローチャート」を参照してください。

1 コントロールパネルに インジ カウ と表示されていますか？

はい →

ステップ 2 に進む

いいえ ↓

ディスプレイに何も表示されず、プリンタのファンが止まっている	ディスプレイに何も表示されず、プリンタのファンが回っている	ディスプレイが間違っただけで表示されている	ディスプレイの表示が文字化けしている、または見慣れない記号が表示されている	インジ カウ 以外のメッセージが表示されている
- 電源コードの接続と電源スイッチを確認します。 - プリンタを別のコンセントに接続します。 - プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認します（173 ページの「電力仕様」を参照してください）。	- コントロールパネルのキーをどれか押し、プリンタが反応するか確認します。 - プリンタの電源を一度切って入れ直してください。	プリンタの電源を切ります。[選択]を押しながらプリンタの電源を入れます。[－値＋]を押して、使用可能な言語をスクロールさせます。[選択]を押して、希望する言語を新たなデフォルト値として保存します。[Go]を押すと、インジ カウ メッセージに戻ります。	- コントロールパネルで希望する言語が選択されていることを確認します。 - プリンタの電源を一度切って入れ直してください。	105 ページの「プリンタ メッセージの解釈」を参照してください。



2 プリンタ設定ページを印刷できますか (144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください)?

はい →

ステップ 3 に進む

いいえ ↓

プリンタ設定ページが印刷されない	空白のページが印刷される	インジカウ または セッテイノインサツチュウ 以外のメッセージが表示されている
- すべてのトレイが正しく給紙され、サイズの調節が行われており、プリンタに正しく取り付けられていることを確認します。 - コンピュータで印刷キューまたは印刷スプーラを表示させ、プリンタが休止状態になっているか確認します。現在の印刷ジョブに問題が発生していたり、プリンタが休止状態になっていると、プリンタ設定ページは印刷されません。([ジョブのキャンセル])を押して、ステップ 2 をもう一度行ってください。)	- トナーカートリッジにシーリング テープが付いていないことを確認してください。(セットアップ ガイドかトナーカートリッジに付属の説明書を参照してください。) - トナーが空になっている可能性があります。新品のトナーカートリッジを取り付けます。	105 ページの「プリンタ メッセージの解釈」を参照してください。



3 ソフトウェア アプリケーションから印刷できますか？

はい →

ステップ 4 に進む

いいえ ↓



ジョブが印刷されない	PS エラー ページまたは コマンド リストが印刷さ れる
- ジョブが印刷されずに、コントロールパネルにメッセージが表示される場合は、105 ページの「プリンタ メッセージの解釈」を参照してください。 - コンピュータで、プリンタが休止状態になっていないか確認します。 - ネットワーク プリンタの場合は、正しいプリンタで印刷していることを確認してください。ネットワークの問題ではないことを確認するために、プリンタをパラレルポートでコンピュータに直接接続し、ポートを LPT1 に変更して印刷してください。 - インタフェース ケーブルの接続を確認します。コンピュータとプリンタのケーブルを一度外して接続します。 - ケーブルを別のコンピュータで試して点検します。 - パラレル接続を使用している場合は、ケーブルが IEEE-1284 に準拠していることを確認します。 - ネットワーク プリンタの場合は、プリンタ設定ページを印刷し (144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください)、プロトコル情報を見て、サーバおよびノード名がプリンタ ドライバでの名前と一致していることを確認します。 - コンピュータの問題ではないことを確認するために、可能であれば別のコンピュータで印刷してください。 - 印刷ジョブが正しいポート (LPT1、ネットワーク プリンタポートなど) に送信されていることを確認します。 - 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します (34 ページの「必要に合ったプリンタ ドライバを選ぶ」を参照してください)。 - プリンタ ドライバを再インストールします (セットアップガイドを参照してください)。 - ポートが設定済みで正常に機能していることを確認します。(ポートに別のプリンタを接続して印刷してみてください。) - PS ドライバを使って印刷している場合は、プリンタのコントロールパネルの セッティ メニュー で、PS エラー / インサツ = オン と設定してから、ジョブをもう一度印刷します (195 ページの「PS エラー / インサツ = オン」を参照してください)。エラー ページが印刷されたら、右の欄の指示に従ってください。 - プリンタのコントロールパネルの セッティ メニュー で、パーソナリティ = ジドウ と設定されていることを確認します (195 ページの「パーソナリティ = ジドウ」を参照してください)。 - 問題を解決するためのプリンタ メッセージを見逃している可能性があります。プリンタのコントロールパネルの セッティ メニュー で、カジョ カウケイカ 設定と ジドウ ケイグク 設定を一時的にオフにし (194 ページの「カジョ カウケイカ = ジョブ」と 194 ページの「ジドウ ケイグク = オン」を参照してください)、ジョブをもう一度印刷します。	- プリンタが非標準 PS コードを受信した可能性があります。プリンタのコントロールパネルの セッティ メニュー で、この印刷ジョブに対してのみ パーソナリティ を PS に設定します。ジョブを印刷したら、設定を ジドウ に戻します (195 ページの「パーソナリティ = ジドウ」を参照してください)。 - 印刷ジョブが PS ジョブであり、PS ドライバを使用していることを確認します。 - プリンタが PCL に設定されているときに PS コードを受信した可能性があります。セッティ メニュー で、パーソナリティ を ジドウ に設定します (195 ページの「パーソナリティ = ジドウ」を参照してください)。



4 ジョブは期待通りに印刷されますか？（次のページにも続きます。）

いいえ ↓

文字化けするか、ページの一部しか印刷されない	印刷がジョブの途中で停止する	印刷速度が予想より遅い	コントロールパネルの設定が反映されない
- 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します（34 ページの「必要に合ったプリンタ ドライバを選ぶ」を参照してください）。 - プリンタに送信されたデータ ファイルが壊れている可能性があります。確認のため、可能であれば別のプリンタで印刷するか、別のファイルを試してください。 - インタフェース ケーブルの接続を確認します。可能であれば、ケーブルを別のコンピュータで試して点検します。 - 高品質なインタフェース ケーブルに交換します（22 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照してください）。 - ジョブを簡略化して低い解像度で印刷するか（190 ページの「カイゾウト = FASTRES 1200」の説明を参照してください）、プリンタのメモリを増設します（203 ページの「プリンタ メモリとその拡張」を参照してください）。 - 問題を解決するためのプリンタ メッセージを見逃している可能性があります。プリンタのコントロールパネルの セッテイ メニューで、カイジョカノウ カイコク 設定と ジドウカイゾク 設定を一時的にオフにし（194 ページの「カイジョカノウ カイコク = ジョブ」と 194 ページの「ジドウカイゾク = 木」を参照してください）、ジョブをもう一度印刷します。	ジョブのキャンセル を押し てしまった可能性があります。 - プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認 します（173 ページの「電力仕様」を参照してください）。	- 印刷ジョブを簡略化します。 - プリンタのメモリを増設します（203 ページの「プリンタ メモリとその拡張」を参照してください）。 - バナー ページをオフにします。（ネットワーク管理者に連絡してください。） - 幅の狭い用紙に印刷する場合やトレイ 1 から印刷する場合、HIGH 2 フューザモードを使用する場合、または小さな用紙に印刷する場合は、印刷速度が遅くなりますのでご注意ください。	プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションの設定を確認します。（プリンタ ドライバやソフトウェア コマンドの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）



ジョブは期待通りに印刷されますか？（続き）

はい →

ステップ 5 に進む

いいえ ↓

印刷ジョブが正しくフォーマットされない	ページが正しく送られない、または折れ曲がったりしわになって送られる	印刷イメージに問題がある
- 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します（34 ページの「必要に合ったプリンタ ドライバを選ぶ」を参照してください）。 - ソフトウェアの設定を確認します。（ソフトウェアのヘルプを参照してください。） - 別のフォントを試してください。 - ダウンロードしたリソースが壊れている可能性があります。再ダウンロードが必要な場合があります。	- 用紙が正しく給紙されており、ガイドが用紙の束に対してきつすぎたりゆるすぎたりしないことを確認します。 - カスタムサイズ of 用紙の印刷で問題が発生する場合は、59 ページの「カスタムサイズ用紙の印刷ガイドライン」を参照してください。 - ページがしわになったりカールする場合、またはイメージがページ上で歪む場合は、122 ページの「印刷品質の問題の解決」を参照してください。	- 印刷解像度を調整します（190 ページの「カイグウト = FASTRES 1200」を参照してください）。 - RET がオンになっていることを確認します（191 ページの「RET = ヒョウジエン」を参照してください）。 122 ページの「印刷品質の問題の解決」を参照してください。



5 プリンタは正しいトレイ、排紙場所、給紙装置を選択していますか？

はい →

その他の問題については、目次、索引、またはプリンタ ソフトウェアのヘルプを参照してください。



いいえ ↓

プリンタが間違ったトレイの用紙を使用する	オプションのアクセサリが正常に機能しない	インジカウ以外のメッセージが表示されている
64 ページの「印刷に使用するトレイを変更する」を参照してください。 - 用紙トレイが、用紙のサイズとタイプについて正しく設定されていることを確認します（43 ページの「トレイ 2、3、および 4 への用紙のセット」を参照してください）。プリンタ設定ページを印刷して現在のトレイの設定を確認します（144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください）。 - プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションのトレイ選択（または用紙タイプ）が正しく設定されていることを確認します。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。） - トレイ 1 から印刷したくない場合は、トレイにセットされている用紙をすべて取り除くか、トレイ 1 モード 設定を 1 に変更します（65 ページの「トレイ 1 の操作のカスタマイズ」を参照してください）。デフォルトでは、トレイ 1 にセットされた用紙が最初に使用されます。 - トレイ 1 から印刷したいときに、ソフトウェア アプリケーションからトレイを選択できない場合は、65 ページの「トレイ 1 の操作のカスタマイズ」を参照してください。	- プリンタ設定ページを印刷し、アクセサリが正しくインストールされ、機能していることを確認します（144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください）。 - インストールされたアクセサリに合わせてプリンタ ドライバを設定します（ソフトウェアのヘルプを参照してください）。 - プリンタの電源を一度切って入れ直してください。 - プリンタに対応した正しいオプション アクセサリを使用していることを確認します。 - オプションの両面印刷ユニットが両面印刷を行わない場合は、後部排紙ビンが閉じていることを確認します。 - オプションの両面印刷ユニットが両面印刷を行わないときには、メモリの増設が必要な場合があります（203 ページの「プリンタ メモリとその拡張」を参照してください）。	105 ページの「プリンタ メッセージの解釈」を参照してください。



Macintosh ユーザー用トラブルの解決 フローチャート

1 ソフトウェア アプリケーションから印刷できますか？

はい →

ステップ 2 に進む



いいえ ↓

Macintosh コンピュータがプリンタと通信していない	自動セットアップが自動的にプリンタをセットアップしない	[セレクト] にプリンタ ドライバ アイコンが表示されない
- プリンタのコントロールパネルにインジカtoriと表示されていることを確認します (131 ページの「トラブルの解決 フローチャート」の最初のページを参照してください)。 [セレクト] の左側で正しいプリンタドライバが選択されていることを確認します。次に、[セレクト] の右側で希望するプリンタ名が選択 (ハイライト) されていることを確認します。ドライバがセットアップされ、PPD で設定されると、プリンタ名の隣にアイコンが表示されます。 - 複数のゾーンを持つネットワークでプリンタを使用している場合は、[セレクト] の [AppleTalk ゾーン] ボックスで正しいゾーンが選択されていることを確認します。 - 設定を印刷して、[セレクト] で正しいプリンタが選択されていることを確認します (144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください)。設定ページに表示されているプリンタ名が [セレクト] のプリンタと一致していることを確認します。 - AppleTalk が稼働していることを確認します。(使用している OS のバージョンに従って、[セレクト] または AppleTalk コントロールパネルで選択します。) - コンピュータとプリンタが同じネットワーク内にあることを確認します。アップルメニューのコントロールパネルから、ネットワーク (または AppleTalk) コントロールパネルを選択し、適切なネットワークを選択します (LocalTalk または EtherNet など)。	[設定] を選択して、プリンタを手動でセットアップします。 - プリンタ ソフトウェアを再インストールします。(セットアップ ガイドを参照してください。) - 代替 PPD を選択します (139 ページの「代替 PPD の選択方法」を参照してください)。 - PPD の名前が変更された可能性があります。名前が変更されている場合は、変更後の PPD を選択します (139 ページの「代替 PPD の選択方法」を参照してください)。 - ネットワーク キューが存在する可能性があります。	- Apple LaserWriter 8 セレクト拡張機能が [拡張機能] フォルダにあることを確認してください。 - システム上に存在しない場合は、Apple Computer, Inc. までお問い合わせください。

2 ジョブは期待通りに印刷されますか？

はい →

その他の問題については、目次、索引、またはプリンタのオンライン ヘルプを参照してください。



いいえ ↓

印刷ジョブが希望するプリンタに送信されない	印刷ジョブに間違ったフォントが使用される	プリンタが印刷している間、コンピュータを使用できない
同じ名前や似たような名前の別のプリンタが、印刷ジョブを受信している可能性があります。プリンタ名が [セレクト] で選択された名前と一致していることを確認します (139 ページの「代替 PPD の選択方法」を参照してください)。	.eps ファイルを印刷する場合は、印刷の前に .eps ファイルに含まれているフォントをプリンタにダウンロードしてください。HP LaserJet ユーティリティを使用します (36 ページの「HP LaserJet ユーティリティ」を参照してください)。 - ドキュメントが New York、Geneva、Monaco フォントで印刷されない場合は、[用紙設定] ダイアログ ボックスで [PostScript オプション] を選択し、[フォント代用] の選択を解除します。	[プリント] ダイアログ ボックスの [バックグラウンドプリント] メニューで、[バックグラウンド] を選択します。ステータス メッセージが Desktop Print Monitor に送信され、プリンタが印刷中でもコンピュータで作業を続けられるようになります。



代替 PPD の選択方法

- 1 **アップルメニュー**から**【セレクト】**を開きます。
- 2 **【LaserWriter 8】**アイコンをクリックします。
- 3 複数のゾーンがあるネットワークに接続している場合は、**【AppleTalk ゾーン】**ボックスで、プリンタがあるゾーンを選択します。
- 4 **【PostScript プリンタの選択】**ボックスで、使用するプリンタの名前をクリックします。（ダブルクリックすると、次のいくつかの手順を一度に実行できます。）
- 5 **【セットアップ】**をクリックします。（初回セットアップ時には、このボタンは**【作成】**という表示になっています。）
- 6 **【PPD の選択】**をクリックします。
- 7 リストから希望する PPD を見つけて、**【選択】**をクリックします。希望する PPD がリストにない場合は、次のいずれかを選択してください。
 - 似たような機能を持つプリンタの PPD を選択します。
 - 別のフォルダから PPD を選択します。
 - **【Generic を使用】**をクリックして、Generic PPD を選択します。Generic PPD を使用すれば印刷することは可能ですが、プリンタ機能へのアクセスは制限されます。
- 8 **【セットアップ】**ダイアログボックスで、**【選択】**をクリックし、**【OK】**をクリックして、**【セレクト】**に戻ります。



注記

PPD を手動で選択すると、**【PostScript プリンタの選択】**ボックスで、選択されたプリンタの隣りにアイコンが表示されない場合があります。**【セレクト】**で、**【セットアップ】**、**【プリンタ情報】**の順にクリックし、**【情報の更新】**をクリックして、アイコンを表示させます。

- 9 **【セレクト】**を閉じます。

プリンタ名の変更

プリンタの名前を変更する場合は、**【セレクト】**でプリンタを選択する前に、名前を変更してください。**【セレクト】**でプリンタを選択した後でそのプリンタの名前を変更すると、**【セレクト】**に戻ってプリンタをもう一度選択することになります。

プリンタの名前は、**HP LaserJet Utility** の**プリンタ名の設定**機能を使って変更してください。



オプションのプリンタ ハードディスク アクセサリの のトラブルの解決



オプションのプリンタ ハードディスク アクセサリのトラブルの解決

項目	説明
プリンタがハードディスク アクセサリを認識しない。	プリンタの電源を切り、ハードディスク アクセサリが正しく挿入されていることと、しっかりと固定されていることを確認します。プリンタ設定ページを印刷し、ハードディスク アクセサリが認識されていることを確認します（144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください）。
ディスクが初期化されない。 ディスクがフォーマットされません	Windows 用 HP Resource Manager または Macintosh 用 HP LaserJet Utility を使ってディスクを初期化してください。
ディスクが故障している。 EIO x ディスク コシヨウ	プリンタの電源を切り、EIO ディスクが正しく挿入されていることと、しっかりと固定されていることを確認します。コントロールパネルのメッセージが消えない場合は、ディスクドライブを交換する必要があります。
ディスクが書き込み禁止に設定されている。 ディスクが書き込み禁止に設定されています	ディスクが書き込み禁止に設定されているときはフォントやフォームをディスクに保存できません。Windows 用 HP Resource Manager または Macintosh 用 HP LaserJet Utility を使ってディスクの書き込み禁止を解除してください。
ディスク内のフォントを使用しようとする と、プリンタが代替フォントを使用する。	PCL を使用している場合は、PCL フォント ページを印刷して、フォントがディスクに保存されていることを確認します。PS を使用している場合は、PS フォント ページを印刷して、フォントがディスクに保存されていることを確認します。フォントがディスクに保存されていない場合は、HP Resource Manager または Macintosh 用 HP LaserJet Utility を使ってフォントをダウンロードします。（148 ページの「PCL または PS フォント リスト」を参照してください。）



PS のトラブルの解決

PS のトラブルの解決

項目	説明
送信した PS 印刷ジョブではなく PS コマンド リストのテキストが印刷される。	コントロールパネルの パーソナリティ = ジドゥリ 設定が、非標準 PS コードと混同されている可能性があります。パーソナリティ設定が PS または PCL のどちらに設定されているか確認します (193 ページの「設定メニュー」を参照してください)。PCL に設定されている場合は、パーソナリティ = ジドゥリ に設定します。ジドゥリ に設定されている場合は、この印刷ジョブに対してのみ PS に設定します。ジョブを印刷したら、設定を ジドゥリ に戻します。
要求したフォントではなく Courier (またはプリンタのデフォルトのフォント) でジョブが印刷される。	要求した書体は、プリンタで使用できない書体か、ディスクに保存されていません。フォント ダウンロード ユーティリティを使って希望するフォントをダウンロードしてください。 メモリにダウンロードしたフォントは、プリンタの電源を切ると失われます。リソース保存が無効で、パーソナリティ スイッチが PCL ジョブを印刷するように設定されている場合も、メモリのフォントは失われます。ディスク フォントは、PCL ジョブやプリンタの電源オフに影響されません。 PS フォント ページを印刷してフォントが使用できることを確認します (148 ページの「PCL または PS フォント リスト」を参照してください)。ディスク フォントが見当たらない場合は、ソフトウェア ユーティリティによってフォントが消去されたため、またはディスクが再初期化されたため、あるいはディスクドライブが正常にインストールされていないためと考えられます。プリンタ設定ページを印刷し、ディスクドライブがインストールされ、正常に機能していることを確認します (144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください)。ファイル ディレクトリを印刷し、使用可能なフォントを識別するために使用してください (180 ページの「情報メニュー」を参照してください)。
ページのマージンがクリップされて印刷される。	ページ マージンがクリップされる場合は、300dpi の解像度でページを印刷するか、メモリを増設してください。
ページが印刷されない。	PS エラー / インサ = オン を設定し (193 ページの「設定メニュー」を参照してください)、ジョブをもう一度送信して PS エラーページを印刷します。
PS エラー ページが印刷される。	印刷ジョブが PS ジョブであることを確認します。 使用しているソフトウェアが、セットアップ ファイルまたは PS ヘッド ファイルをプリンタに送信することを想定しているか確認します。 ソフトウェア アプリケーションのプリンタ セットアップで、プリンタが選択されていることを確認します。 ケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。 グラフィックを簡略化します。
プリンタが間違ったトレイの用紙を使用する。	64 ページの「印刷に使用するトレイを変更する」を参照して、使用するトレイを変更します。



オプションの HP JetDirect プリント サーバとの通信

プリンタにオプションの HP JetDirect プリント サーバが付属しており、プリンタとネットワーク経由で通信できない場合は、プリント サーバの動作を確認してください。



- HP JetDirect 設定ページを確認します（印刷するには、144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください）。
- HP JetDirect 設定ページに I/O CARD READY というメッセージが印刷されない場合は、HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイドのトラブルの解決の項を参照してください。



プリンタに HP JetDirect 10/100TX プリント サーバが付属している場合は、プリント サーバがネットワークとリンクできることを確認してください。

- プリント サーバのリンク速度インジケータ（10 または 100）を確認します。両方とも点灯していない場合は、プリント サーバはネットワークとリンクしていません。
- HP JetDirect 設定ページを確認します。「LOSS OF CARRIER ERROR」というメッセージが印刷される場合、プリント サーバはネットワークとリンクしていません。

プリント サーバがリンクしていない場合は、すべてのケーブルが正しく接続されていることを確認します。すべてのケーブルの接続を確認した後もプリント サーバがリンクしない場合は、以下の手順に従ってプリント サーバを再設定します。

- 1 E10 メニューを使って、リンク速度（10 または 100Mbps）と二重モード（全二重または半二重）を手動で設定し、ネットワークと一致させます（199 ページの「E10 メニュー」を参照してください）。たとえば、ネットワーク スイッチのポートが 100TX 全二重モードに設定されている場合は、プリント サーバを 100TX 全二重モードに設定する必要があります。
- 2 プリンタの電源を一度切って入れ直し、プリント サーバの動作を確認します。プリント サーバがリンクしない場合は、別のネットワーク ケーブルで試します。



プリンタ設定の確認

プリンタのコントロールパネルから、プリンタと現在の設定を詳しく確認できるページを印刷できます。ここでは、以下の情報ページについて説明します。

- メニュー マップ
- プリンタ設定ページ
- サプライ品ステータス ページ（トナーカートリッジの使用状況に関する情報を含む）
- PCL または PS フォント リスト

プリンタのすべての情報ページについては、プリンタのコントロールパネルの情報メニューを参照してください（180 ページの「情報メニュー」）。

トラブルの解決を行う場合は、これらのページを手元に用意しておいてください。HP カスタマ・ケアにご連絡いただく際にも便利です。

メニュー マップ

コントロールパネルで利用できるメニューおよび項目の現在の設定を確認するには、以下の手順に従ってコントロールパネルのメニューマップを印刷します。

- 1 プリンタのコントロールパネルで、**メニュー** が表示されるまで **[メニュー]** を押します。
- 2 **メニューマップ** が表示されるまで、**[項目]** を押します。
- 3 **[選択]** を押してメニュー マップを印刷します。

後で参考にするようにメニューマップをプリンタの近くに保管すると便利です。メニューマップの内容は、プリンタに現在インストールされているオプションによって異なります。（これらの値の多くは、プリンタ ドライブまたはソフトウェア アプリケーションから上書きできます。）

コントロールパネルの項目と使用可能な値を記載した完全なリストについては、付録 B を参照してください。コントロールパネルの設定を変更するには、28 ページの「コントロールパネルのメニュー」を参照してください。



プリンタ設定ページ

プリンタ設定ページを使用して、現在のプリンタの設定を確認し、プリンタの問題のトラブルシューティングに役立てたり、メモリ (DIMM)、用紙トレイ、プリンタ言語などのオプション アクセサリのインストール状況を確認できます。



注記

HP JetDirect プリントサーバー カードがインストールされている場合は (HP LaserJet 4100N、4100TN、4100DTN プリンタ)、HP JetDirect 設定ページも印刷されます。



次の手順に従って、コントロールパネルでプリンタ設定ページを印刷します。



- 1 ジョイントメニューが表示されるまで、[メニュー] を押します。
- 2 セットアップが表示されるまで、[項目] を押します。
- 3 [選択] を押すと、ページが印刷されます。前回の保守以降のページは保管しておいてください。

次のページにプリンタ設定ページの例を示します。設定ページの内容は、プリンタに現在インストールされているオプションによって異なります。

注記

設定情報は、内蔵 Web サーバでも確認できます。詳細については、225 ページの「内蔵 Web サーバ」を参照してください。





-

サプライ品ステータス ページ

サプライ品ステータス ページから、プリンタにインストールされているトナーカートリッジの情報、トナーカートリッジのトナー残量、処理されたページ数とジョブ数を知ることができます。また、次の事前保守の時期も確認できます（86 ページの「事前保守の実行」を参照してください）。



次の手順に従って、コントロールパネルでサプライ品ステータス ページを印刷します。



- 1 ジョブメニューが表示されるまで、**[メニュー]** を押します。
- 2 インサップライ化ステータスページが表示されるまで、**[項目]** を押します。
- 3 **[選択]** を押すと、ページが印刷されます。



次のページにサプライ品ステータス ページの例を示します。

注記

サプライ品ステータス情報は、内蔵 Web サーバでも確認できます。詳細については、225 ページの「内蔵 Web サーバ」を参照してください。



サプライ品ステータス ページ

HP LaserJet 4100 series printers

Supplies Status Page

Hewlett-Packard Supplies can be ordered on the internet at: <http://www.hp.com/ghp/buyonline.html> or by calling Hewlett Packard. (Please refer to your printer User Guide for the telephone number.)

****For highest print quality always use genuine Hewlett-Packard LaserJet Supplies.****



**HEWLETT*
PACKARD**

1

2

3

4

5

Cartridge Information



HP Part Number: **C8061A**
 Toner Low Reached: **NO**
 Toner Out Reached: **NO**
 Estimated Pages Remaining*: **9,461**
(*Based on this printer's historical page coverage of 12%)

Total Pages Printed: 778

Page Count by Paper Size:

A3/Ledger:	0
Legal:	58
A4/Letter:	676
B5/Executive:	34
Envelope:	12
Custom/Other:	0

Number of Jobs Processed: 527

Cartridge Manufacture Date: 01/17/2001
 Cartridge Serial Number: 98765432
 Marked as Reordered: NO

Other Supplies Information



HP Part Numbers:
 110V C8057A
 220V C8058A

6

7

Please return your used HP cartridge to Hewlett-Packard. For more information see Planet Partners at: http://www.hp.com/ijssupplies/planet_recycle.html



1 サプライ品 Web サイト (Supplies website) 2 カートリッジ情報 (Cartridge information) 3 印刷情報 (Printing statistics) 4 製造情報 (Manufacture information) 5 リサイクル Web サイト (Recycling website) 6 メンテナンス キット ゲージ (Maintenance kit gauge) 7 プリンタ情報 (Printer information)	インターネット経由でサプライ品を購入できる Web サイト。(英語) トナーカートリッジ内のトナー量に関する情報、トナーカートリッジのパーツ番号、カートリッジに残っているトナーで印刷できる推定ページ数。 処理されたページ数およびジョブ数の合計。 トナーカートリッジの製造日とシリアル番号。 使用済みの HP トナーカートリッジの回収に関する情報をご案内する Web サイト。(英語) メンテナンス キットの使用率をパーセンテージで示すゲージ。 プリンタの合計ページ カウント、事前保守の間隔、次の保守を行うまでのページ数、プリンタのシリアル番号。
--	--

JP

プリンタ設定の確認 147

PCL または PS フォント リスト

フォント リストを使って、プリンタに現在インストールされているフォントを確認できます。（オプションのハードディスク アクセサリに保存されているフォントも確認できます。）



PCL または PS フォント リストを印刷するには

- 1 プリンタのコントロールパネルで、**ジョイントメニュー** が表示されるまで **[メニュー]** を押します。
- 2 PCL フォント リスト/ インサ または PS フォント リスト/ インサ が表示されるまで、**[項目]** を押します。
- 3 **[選択]** を押すと、フォント リストが印刷されます。



PS フォント リストでは、インストールされている PS フォントと、それらのサンプルが印刷されます。PCL フォント リストで参照できる情報は以下の通りです。

- **フォント**は、フォント名とサンプルを示します。
- **ピッチ / ポイント**は、フォントのピッチとポイント サイズを示します。
- **エスケープ シーケンス**（PCL 5e プログラム コマンド）は、希望するフォントを選択するために使用します。（フォント リスト ページの下の方例を参照してください。）

注記

プリンタ コマンドを使って DOS アプリケーションでフォントを選択するための詳細な手順は、212 ページの「PCL 5e フォントの選択」を参照してください。

- **フォント #** は、（ソフトウェア アプリケーションではなく）プリンタのコントロールパネルでフォントを選択する際に使用する番号です。以下で説明するフォント ID とフォント # を混同しないでください。番号は、フォントが保存されている DIMM スロットの番号を表します。
 - **SOFT**： ダウンロードされたフォントです。別のフォントをダウンロードして上書きされるまで、またはプリンタの電源を切るまで保存されます。
 - **INTERNAL**： プリンタに永久的に保管されているフォントです。
- **フォント ID** とは、ソフトウェアからフォントをダウンロードする際にそのソフト フォントに割り当てる番号です。



5 サービスとサポート



HP カスタマ・ケア サービスとサポート

オンライン サービス

このセクションでは、24 時間情報にアクセスできるように、さまざまなサービスをご案内します。

World Wide Web

プリンタ ドライバ、アップデートされた HP プリンタ ソフトウェア、さらに製品およびサポート情報は、以下のアドレスで入手できます。

米国 <http://www.hp.com/support/lj4100>

日本 <http://www.jpn.hp.com/go/support>

プリンタ ドライバは以下の Web サイトで入手できます。

中国 <ftp://www.hp.com.cn/support/lj4100>

日本 <ftp://www.jpn.hp.com/go/driver>

韓国 <http://www.hp.com.kr/support/lj4100>

台湾 <http://www.hp.com.tw/support/lj4100> または
ローカル ドライバ Web サイト
<http://www.dds.com.tw>



サプライ品の販売

- HP LaserJet サプライ品 Web サイトにアクセスしてください。

HP サポートパック

HP サポートパックは、LaserJet 製品の基本的な保証（1 年）を拡張し、期間を 3 年まで延長するサービス契約です。

HP サポートパックは、HP 販売店でご購入いただけます。

注文または価格の詳細については、お近くの HP 販売店にお問い合わせ下さい。



日本 HP カスタマ・ケア・センタのサポート電話番号

日本 HP は、無料電話サポート サービスを提供しています。下記の電話番号で、サポート チームがお客様からのお電話をお待ちしています。HP にご連絡いただく際は、製品番号、シリアル番号、購入日、問題の要点をあらかじめご用意ください。

日本	03-3335-8333 (東京)
	06-6838-1155 (大阪)
	011-251-3801 (札幌)
	022-225-5851 (仙台)
	052-222-7371 (名古屋)
	082-240-2901 (広島)
	092-472-5325 (福岡)
	(FAX : 03-3335-8338 東京)



保証について

保証の内容については、153 ページの「Hewlett-Packard 社製品限定保証」および 155 ページの「トナーカートリッジの寿命期間中の限定保証」を参照してください。プリンタの保証内容は World Wide Web でも確認できます (149 ページの「World Wide Web」を参照してください)。



保証期間中およびその後のサービス：

- 保証期間中にプリンタ ハードウェアが故障した場合は、151 ページの「日本 HP カスタマ・ケア・センタのサポート電話番号」を参照してください。
- 保証期間後にプリンタ ハードウェアが故障し、HP メンテナンス契約または HP サポート パックをお持ちの場合は、その契約書の指示に従ってサービスを要請してください



Hewlett-Packard 社製品限定保証

HP 製品	保証期間
HP LaserJet 4100、4100N、 4100TN、4100DTN	1 年間



- 1 Hewlett-Packard 社は、エンドユーザーに対して、購入日から上記の期間中、HP ハードウェア、アクセサリ、サプライ品に、材料上、製造上の欠陥がないことを保証します。保証期間中に欠陥品である旨の連絡を受けた場合、HP 社は自社の判断において、欠陥品を修理いたします。
- 2 HP 社は、HP ソフトウェアが正しくインストールされ、使用された場合に、購入日から上記の期間中、材料上、製造上の欠陥が原因でプログラム命令の実行に失敗しないことを保証します。保証期間中にそのような欠陥がある旨の連絡を受けた場合、HP 社はその欠陥が元でプログラム命令を実行しないソフトウェアを交換致します。
- 3 HP 社は、HP 社製品の動作が中断しないこと、また、エラーがないことを保証するものではありません。常識的な期間内に、保証の条件に応じて修理や交換ができない場合は、ただちに返品された製品に対して全額を払い戻します。
- 4 HP 社の製品は、性能面で新品同様の再生部品が使用されていることがあり、偶発的使用の対象となることがあります。
- 5 (a) 保守または較正が不適切であったり不十分な場合、(b) HP 社以外のソフトウェア、インタフェース、パーツ、サプライ品、(c) 無許可の改変や誤用、(d) 該当製品に対して指定されている環境条件を逸脱した条件下での使用、(e) 設置場所の準備や保守が不適切な場合に対しては、本保証は適用されません。
- 6 **該当地域の法規が認める限りにおいて、上記の保証は本製品に対する唯一の保証であり、筆記、口頭、明示的、黙示的であるかどうかに関わらず、他の一切の保証や条件に優先するものであり、HP 社は特に、商品性、品質の満足度、特定目的に対する適合性に関する黙示的保証を否認します。**国 / 地域、州、郡によっては、黙示的保証の期間に対する制限を認めないことがあり、上記の制限や除外が適用されない場合もあります。本保証は、購入者に特定の法的権利を与えるものですが、国 / 地域、州、郡によって異なるその他の権利が与えられることもあります。



7 該当地域の法規が認める限りにおいて、本保証書に記載された賠償だけが唯一の賠償となります。上記の場合を除き、契約あるいは法に基づくか否かに関わらず、如何なる場合であっても、データの損失、（利益やデータの損失を含む）直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害、その他の損害に対して、HP社およびその代理店は一切の責任を否認します。国 / 地域、州、郡によっては、間接的損害または必然的損害に対する除外や制限を認めないことがあり、上記の制限や除外が適用されない場合もあります。



本保証書に記載された保証規約は、法によって認められる場合を除き、本製品の販売に適用される法律上の権利を、除外、制限、変更するものではなく、これに追加されるものです。



トナーカートリッジの寿命期間中の限定保証

注記

以下の保証は、このプリンタに付属のトナーカートリッジに適用されます。この保証は以前の保証すべて（96/7/19）に優先します。

HP トナーカートリッジについては、カートリッジの寿命の間は、HP トナーが空になるまで、素材および製造工程に起因する欠陥に対して保証いたします。HP トナーは、プリンタに トナー 切れ というメッセージが表示されたときに、空になったと見なされます。HP は欠陥とわかった製品を、HP の判断で交換致します。

この保証では、再充填された、空にされた、誤用された、または改造を試みられたトナーカートリッジは対象になりません。

この限定保証は、お客様に特定の法律上の権利を与えます。お客様には、国 / 地域によりその他の権利があることもあります。

該当地域の法規が認める限りにおいて、いかなる場合でも、この保証の不履行に伴う、付随的な、結果的、特別の、間接的な、懲罰的な、または見せしめ的な損害や、利益の損失に対して、HP は一切責任を負いません。



HP ソフトウェア ライセンス契約条項

注意：ソフトウェアの使用は、以下の HP ソフトウェアライセンス契約を条件にしています。ソフトウェアを使用することは、これらのライセンス契約に同意したことを示します。これらのライセンス契約に同意せず、ソフトウェアが他の製品とバンドルされている場合は、未使用の製品全体を返却し代金をお受け取りください

HP との署名済みの契約書が他にないかぎり、次のライセンス契約が付属のソフトウェア使用を規定します。

ライセンス許諾

HP は、ソフトウェアの1コピーを使用するライセンスを許諾します。「使用する」は、ソフトウェアの保存、読み込み、インストール、実行または表示を意味します。ソフトウェアを変更したり、ライセンスを無効にしたり、ソフトウェアの機能を制御することは禁じられています。ソフトウェアの「同時使用」が許可されている場合は、正規ユーザの最大数を超過して同時に使用することはできません。

所有権

HP またはサードパーティがソフトウェアとその著作権を所有します。ライセンスはソフトウェアのタイトルまたは所有権を授けるものでも、ソフトウェアの権利を販売するものでもありません。これらのライセンス契約の違反の場合、HP のサードパーティは権利を保護することができます。

コピーと改作

アーカイブの目的にかぎり、またはコピーや改作することがソフトウェアの正規の使用で必須の手順の場合、ソフトウェアのコピーや改作を作成することができます。コピーまたは改作すべてにおいてオリジナルのソフトウェアの著作権をすべて再生成しなければなりません。ソフトウェアをパブリックネットワークコピーすることは許可されていません。

逆アセンブリまたは暗号解読の禁止

HP からの同意を書面で入手しないかぎり、ソフトウェアを逆アセンブリまたはデコンパイルすることは禁じられています。ある管轄によっては、限定された逆アセンブリまたはデコンパイルにHPの同意が必要でない場合があります。要求されたら、ユーザは逆アセンブリまたはデコンパイルに関する詳細情報を HP に提供します。暗号解読がソフトウェア操作の必要な操作でないかぎり、ソフトウェアを暗号解読することは禁じられています。



譲渡

ソフトウェアを譲渡すると同時に、ライセンスは自動的に解除されます。譲渡時に、コピーおよび関連マニュアルを含め、ソフトウェアを譲渡先に渡さなければなりません。譲渡先は譲渡の条件として、これらのライセンス契約を受諾しなければなりません。



ライセンスの解除

これらのライセンス契約に適合しない場合、HP は通告をもってライセンスを解除することができます。解除と同時に、いかなる形式でも、すべてのコピー、改作、統合部分とともに、ソフトウェアを即座に破棄しなければなりません。



輸出条件

適用される法律または規則に反して、ソフトウェアまたはコピーや改作を輸出または再輸出することは禁じられています。

U. S. 政府による制限付き権利

ソフトウェアおよびそれに付随するマニュアルは私的費用で完全に開発されています。これらは、DFARS 252.227-7013 (Oct 1988)、DFARS 252.211-7015 (May 1991)、DFARS 252.227-7014 (Jun 1995) に定義されている「商用コンピュータソフトウェア」、FAR 2.101 (a) に定義されている「商用項目」、あるいは FAR 52.227-19 (Jun 1987) に定義されている「制限付きコンピュータソフトウェア」(または同等のエージェンシー規則または契約の条項で)のうち該当するもののどれかで、配布およびライセンス契約されています。該当する FAR または DFARS 条項または製品が関連する HP 標準ソフトウェア契約によりソフトウェアまたは付随するマニュアルに提供されている権利だけを所有します。





A 仕様

概要

この付録では以下の内容を扱います。

- 用紙の仕様
- プリンタの仕様
- 製品互換表



用紙の仕様

HP LaserJet プリンタは、優れた印刷品質を実現します。このプリンタは、カット紙（再生紙を含む）、封筒、ラベル紙、OHP フィルム、カスタムサイズ用の紙など、さまざまな用紙に対応しています。重量、平滑度、水分含有量などの用紙特性は、プリンタのパフォーマンスや出力品質に影響する重要な要素です。

プリンタでは、このマニュアルのガイドラインを満たすさまざまな用紙やその他の印刷メディアを使用することができます。このガイドラインを満たしていない用紙を使用すると、以下のような問題が発生することがあります。

- 印刷品質が低下する
- 紙詰まりが頻繁に起こる
- プリンタの消耗を早め、修理が必要になる



注記

最高の出力成果を得るために、HP ブランドの用紙や印刷メディアなどの品質の高いメディアのみを使用するようにしてください。

このマニュアルのガイドラインをすべて満たす用紙を使用しても、満足いかない出力成果となる場合もあります。そうした不具合は、不適切な取り扱いや許容範囲外の温度や湿度、または HP の制御の範囲を超えたその他の要素が原因と考えられます。

用紙を大量に購入する前に、用紙がこのユーザズ ガイドと HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide で指定されている条件を満たしていることを確認してください。（ガイドを注文するには、22 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照するか、サプライ品 Web サイト

<http://www.hp.com/go/ljsupplies> にアクセスしてください。）用紙を大量に購入する場合は、必ず事前にテストを行ってください。

注意

HP 仕様を満たしていない用紙を使用すると、問題が発生してプリンタの修理が必要となる場合があります。この場合の修理は、HP の保証やサービス契約の対象とはなりません。



使用可能なサイズと重量

使用可能なサイズと重量（片面印刷）、トレイ 1^a

サイズ	寸法 ^b	重量	容量 ^c
用紙（カスタム 最小サイズ）	76 × 127mm (3 × 5 インチ)	60 ～ 199g/m ² (16 ～ 531b)	75g/m ² (201b) 用紙 100 枚
用紙（最大サイ ズ）	216 × 356mm (8.5 × 14 インチ)		
OHP フィルム	上記の最小および最 大用紙サイズと同様	厚さ： 0.099 ～ 0.114mm 0.0039 ～ 0.0045 インチ	OHP フィルム 50 枚
ラベル紙		厚さ： 0.127 ～ 0.178mm (0.005 ～ 0.007 インチ)	ラベル紙 50 枚
封筒		75 ～ 105g/m ² (20 ～ 281b)	封筒 10 枚

- 両面印刷については、163 ページの「使用可能なサイズと重量、両面印刷ユニット」を参照してください。
- プリンタから、さまざまなサイズの用紙に印刷できます。プリンタ ソフトウェアで印刷可能なサイズを確認してください。カスタムサイズの用紙で印刷するには、59 ページの「カード、カスタムサイズ、厚い用紙の印刷」を参照してください。
- 容量は、用紙の重量と厚さ、環境条件によって変わることがあります。



使用可能なサイズと重量、トレイ 2、3、4

サイズ	寸法 ^a	重量	容量 ^b
レター	216 × 279mm (8.5 × 11 インチ)	60 ~ 105g/m ² (16 ~ 281b)	75g/m ² (201b) 用紙 500 枚 OHP フィルム 50 枚
A4	210 × 297mm (8.3 × 11.7 インチ)		
エグゼクティブ	191 × 267mm (7.3 × 10.5 インチ)		
エグゼクティブ (JIS) (カスタム ^c)	216 × 330mm (8.5 × 13 インチ)		
16K (カスタム ^c)	197 × 273mm (7.75 × 10.75 インチ)		
リーガル	216 × 356mm (8.5 × 14 インチ)		
B5 (ISO) (カスタム ^c)	176 × 250mm (6.9 × 9.9 インチ)		
B5 (JIS)	182 × 257mm (7.2 × 10 インチ)		
A5	148 × 210mm (5.8 × 8.2 インチ)		
カスタム ^c	148 × 210mm ~ 216 × 356mm (5.8 × 8.2 インチ ~ 8.5 × 14 インチ)		

- プリンタから、さまざまなサイズ of 用紙に印刷できます。プリンタ ソフトウェアで印刷可能なサイズを確認してください。
- 容量は、用紙の重量と厚さ、環境条件によって変わることがあります。
- カスタムサイズ of 用紙で印刷するには、59 ページの「カード、カスタムサイズ、厚い用紙の印刷」を参照してください。



使用可能なサイズと重量、オプションの封筒フィーダ

サイズ	寸法	重量	容量
Monarch (#7-3/4)	98.4 × 190.5mm (3.88 × 7.50 インチ)	75 ~ 105g/m ² (20 ~ 281b)	封筒 75 枚
Commercial 10 (#10)	104.9 × 241.3mm (4.13 × 9.5 インチ)		
DL ISO	110 × 220mm (4.33 × 8.66 インチ)		
C5 ISO	162 × 229mm (6.38 × 9.02 インチ)		
B5 ISO	176 × 250mm (6.93 × 9.84 インチ)		



使用可能なサイズと重量、両面印刷ユニット

サイズ	寸法	重量
レター	216 × 279mm (8.5 × 11 インチ)	60 ~ 105g/m ² (16 ~ 281b)
A4	210 × 297mm (8.3 × 11.7 インチ)	
エグゼクティブ	184 × 267mm (7.3 × 10.5 インチ)	
リーガル	216 × 356mm (8.5 × 14 インチ)	
B5 (JIS)	182 × 257mm (7.2 × 10 インチ)	



使用可能な用紙タイプ

このプリンタでは以下の用紙がサポートされています。

- 普通紙
- レターヘッド用紙
- 穴あき用紙
- ボンド紙
- カラー用紙
- 粗めの用紙
- 印刷フォーム
- OHP フィルム
- ラベル紙
- 再生紙
- カードストック
- ユーザー定義（5 種類）



用紙を使用する際のガイドライン

最高の出力成果を得るために、通常の 75 ～ 90g/m² (20 ～ 24lb) 用紙を使用してください。表面に切れ目、傷、破れ、斑点、小片の付着、埃、しわ、くぼみ、カール、縁の折れがない良質な用紙であることを確認してください。

給紙した用紙のタイプ（ボンド紙や再生紙など）が分からない場合は、用紙パッケージのラベルで確認します。

一部の用紙は印刷品質の問題、紙詰まり、プリンタへの損傷の原因となる場合があります。

徴候	用紙の問題	解決策
印刷品質が低い、またはトナーが付着する。	湿りすぎ、粒子が粗すぎる/滑らかすぎる、エンボス加工されている。縁がぎざぎざになっている。用紙の区分けが間違っている。	100 ～ 250 Sheffield、水分含有量 4-6% の別の種類の用紙を使用してください。
欠落、紙詰まり、カールする。	不適切な方法で保管されていた。	用紙は防湿包装で包み、平らな場所で保管してください。
灰色の背景部分が多くなる。	厚すぎる。滑らかすぎる。	少し薄めの用紙を使用してください。後部排紙ピンを開いてください。少し粗めの用紙を使用してください。
カールしすぎる。給紙に問題がある。	湿りすぎ。グレイン方向が間違っている。ショートグレイン用紙を使用している。	後部排紙ピンを開いてください。ロンググレイン用紙を使用してください。用紙を乾燥した場所に保管してください。



注記

盛上げ印刷などの用途で使用する低温インクで印刷されたレターヘッド用紙は使用しないでください。

浮き彫りが入ったレターヘッド用紙は使用しないでください。

プリンタはトナーを定着させるために熱と圧力を使用しています。カラー用紙や印刷済みフォームを使用する場合は、プリンタの温度(230°C/0.05 秒) に対応するインクを使用していることを確認してください。

プリンタやコピー機ですでに使用されて損傷した用紙は使わないでください。(封筒、OHP フィルム、ラベルの両面には印刷しないでください。)



用紙重量の換算表

この表を使って、U. S. ボンド紙重量以外の重量仕様の概算換算値を求められます。たとえば、201b U. S. ボンド紙重量を U. S. カバー紙重量で換算するには、対応するボンド紙重量を見つけて（3 行目の 2 列目）、カバー紙重量の列（4 列目）までたどります。換算値は 281b となります。

影付きの部分は該当グレードの標準重量を表します。



U. S. ハガキ ^a 厚さ (mm)	U. S. ボンド紙重量 (lb)	U. S. テキスト/ブック紙重量 (lb)	U. S. カバー紙重量 (lb)	U. S. Bristol 重量 (lb)	U. S. インデックス紙重量 (lb)	U. S. タグ重量 (lb)	メートル法重量 (g/m ²)
	16	41	22	27	33	37	60
	17	43	24	29	35	39	64
	20	50 ^b	28	34	42	46	75
	21	54	30	36	44	49	80
	24	60 ^b	33	41	50	55	90
	27	68	37	45	55	61	100
	28	70 ^b	39	49	58	65	105
	29	74	41	50	61	68	110
	32	80 ^b	44	55	67	74	120
	36	90	50	62	75	83	135
0. 18	39	100	55	67	82	91	148
	40	101	55	68	83	92	150
0. 20	43	110	60	74	90	100	163
	45	115	63	77	94	104	170
0. 23	47	119	65	80	97	108	176
	51	128	70	86	105	117	190
	53	134	74	90	110	122	199
	54	137	75	93	113	125	203
	58	146	80	98	120	133	216
	65	165	90	111	135	150	244



U. S. ハガキ ^a 厚さ (mm)	U. S. ボンド紙重量 (lb)	U. S. テキスト/ブック 紙重量 (lb)	U. S. カバー 紙重量 (lb)	U. S. Bristol 重量 (lb)	U. S. イン デックス 紙重量 (lb)	U. S. タグ重量 (lb)	メートル 法重量 (g/m ²)
	66	169	92	114	138	154	250
	67	171	94	115	140	155	253
	70	178	98	120	146	162	264
	72	183	100	123	150	166	271

- a. U. S. ハガキの測定値は概算です。目安としてご使用ください。
- b. テキストおよびブック グレードは実際には 51、61、71、81 となっていますが、標準ブック/テキスト重量は 50、60、70、80 とされます。



ラベル紙

注意

プリンタの故障を防ぐために、レーザー プリンタ用のラベル紙のみを使用してください。

ラベル紙の印刷で問題が発生する場合は、トレイ 1 を使用し、後部排紙ピンを開けてください。

同じラベル紙に 2 回以上印刷しないでください。ラベルがはがれて接着面に汚れが付くことがあります。



ラベル紙の造り

ラベル紙を選ぶときは、以下の各項目の品質を確認してください。

- **粘着剤:** 粘着剤はプリンタの最高温度である 230°C (446°F) でも安定している必要があります。
- **配置:** 台紙が見えないくらいラベルがぎっしりと埋まったラベル紙のみを使用してください。ラベルの間にスペースがあると、ラベルがはがれて深刻な紙詰まりを起こすことがあります。
- **シートのカール:** 印刷前の段階で、ラベル紙は平らになっているか、カールしていたとしても 13mm (0.5 インチ) 以内でおさまっている必要があります。
- **状態:** しわになっていたり、でこぼこしているなど、ラベルがはがれそうになっているラベル紙は使用しないでください。

ラベル紙に印刷するには、57 ページの「ラベル紙の印刷」を参照してください。

OHP フィルム

OHP フィルムは、プリンタの最高温度である 230°C (446°F) に対応しているものを使用してください。OHP フィルムを印刷する場合は、後部排紙ピンを閉じ、上部排紙ピンへ印刷してください。

OHP フィルムの印刷で問題が発生する場合は、トレイ 1 を使用してください。OHP フィルム同士が貼り付いてしまうのを防ぐために、トレイに排紙されたフィルムはそのつど取り除いてください。

注意

プリンタの故障を防ぐために、レーザー プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。

OHP フィルムに印刷するには、58 ページの「OHP フィルムの印刷」を参照してください。



封筒

封筒の造り

封筒の造りは重要です。封筒の折り目は千差万別です。メーカーによっても大きな違いがありますし、同じメーカーでも異なる種類の封筒を製造しています。封筒にうまく印刷するには、封筒の品質が重要となります。

封筒を選ぶときは、以下の各項目を確認してください。現在では、多くの封筒メーカーがレーザー プリンタに対応した封筒を製造しています。

- **重量**：封筒紙は 75～105g/m² (20～28lb) の重量のものを使用してください。それ以外のものを使用すると紙詰まりの原因となります。
- **造り**：印刷前の段階で、封筒は平らになっているか、カールしていたとしても 6mm (0.25 インチ) 以内におさまっている必要があります。空気は完全に抜いておいてください。(封筒に空気が入っていると問題が発生する場合があります。)
- **状態**：しわになっていない封筒を使用し、傷や破れがないことを確認してください。
- **トレイ 1 で使用可能なサイズ**：76 × 127mm (3 × 5 インチ) ～ 216 × 356mm (8.5 × 14 インチ)
- **オプションの封筒フィーダで使用可能なサイズ**：Monarch (#7-3/4) (98.4 × 190.5mm、または 3.88 × 7.50 インチ) ～ B5 (ISO) (176 × 250 mm、または 6.93 × 9.84 インチ)

オプションの封筒フィーダがない場合は、封筒は常にトレイ 1 から印刷してください (51 ページの「封筒の印刷」を参照してください)。オプションの封筒フィーダで封筒を印刷するには、53 ページの「封筒の自動フィード (オプションの封筒フィーダ)」を参照してください。封筒がカールしてしまう場合は、後部排紙ピンを開いてください。

両面に継ぎ目がある封筒

両面継ぎ目構造では、封筒の対角線ではなく、両端に垂直に継ぎ目が入っている場合がほとんどです。このような構造の場合、造りがしっかりしていないと、しわが寄りやすくなります。封筒の隅まで継ぎ目が通っていることを確認してください。



粘着ストリップや粘着フラップ付きの封筒

はがして使用する粘着ストリップ付きの封筒や、折りたたんで封をするための粘着フラップが 2 つ以上付いている封筒の場合は、プリンタの熱と圧力に対応した粘着剤を使用している必要があります。余分なフラップやストリップは、しわや折れ、紙詰まりの原因となる場合があります。



封筒のマージン

以下の表は、Commercial #10 または DL 封筒の一般的な宛名マージンを示したものです。



宛名の種類	上部マージン	左マージン
返信先	15mm (0.6 インチ)	15mm (0.6 インチ)
送付先	51mm (2 インチ)	89mm (3.5 インチ)

注記

最高の印刷品質を得るために、マージンを封筒の端から 15mm (0.6 インチ) 以下に設定しないでください。

封筒の保管

封筒を正しく保管することで、良好な印刷品質が得られます。封筒は平らに保管してください。封筒に空気が入っていると、気泡が発生して、印刷するときにしわが寄る場合があります。

カードストックと厚い用紙

インデックス カードやはがきなど、カードストックの多くはトレイ 1 から印刷できます。カードストックの中には、他のカードストックよりうまく印刷できるものがあります。これはカードの造りがレーザー プリンタの用紙送りに適しているためです。

プリンタのパフォーマンスを最大限に活用するために、トレイ 1 では 199g/m^2 (531b) 以上、その他のトレイでは 105g/m^2 (281b) 以上の厚さの用紙を使用しないでください。厚すぎる用紙を使用すると、用紙送りやスタックの問題、紙詰まり、トナーの定着不良、印刷品質の低下、さらに過度な機械的消耗が発生する可能性があります。

注記

厚めの用紙で印刷する場合は、トレイを容量いっぱいまで使用せず、平滑度 100 ~ 180 Sheffield のショートグレイン紙を使用するとうまく印刷できます。



カードストックの造り

- **平滑度**：100～180 Sheffield の平滑度を持つカードストックを使用してください。
- **造り**：カードストックは平らになっているか、カールしていても5mm（0.2 インチ）以内におさまっている必要があります。ショートグレイ紙を使用すると、紙送りがスムーズになり、プリンタの消耗を防ぐことができます。
- **状態**：しわになっていないカードストックを使用し、傷や破れがないことを確認してください。
- **サイズ**：以下の範囲内のサイズのカードストックのみを使用してください。
 - 最小：76 × 127mm（3 × 5 インチ）
 - 最大：216 × 356mm（8.5 × 14 インチ）

トレイ 1 にカードストックをセットする前に、形状に異常がなく、傷が付いていないことを確認してください。また、カードが互いに貼り付いていないことを確認してください。

カードストックのガイドライン

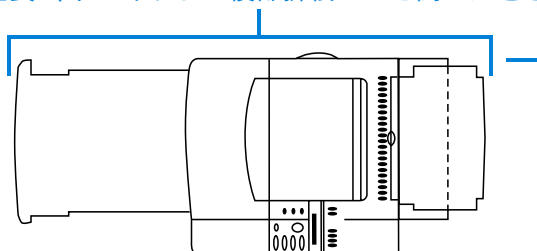
- カードがカールしたり詰まる場合は、トレイ 1 から印刷し、後部排紙ピンを開いてください。
- 用紙の端からのマージンを少なくとも 6mm（0.24 インチ）以上に設定してください。



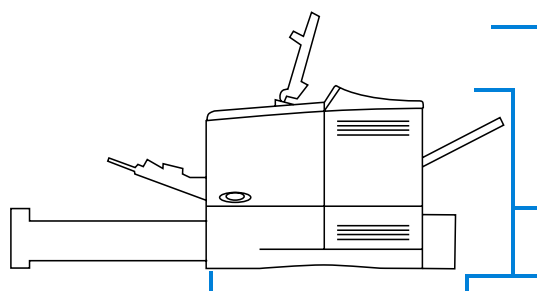
プリンタの仕様

物理寸法

1043mm (41.1 インチ)
全長 (トレイおよび後部排紙ビンを開いたとき)



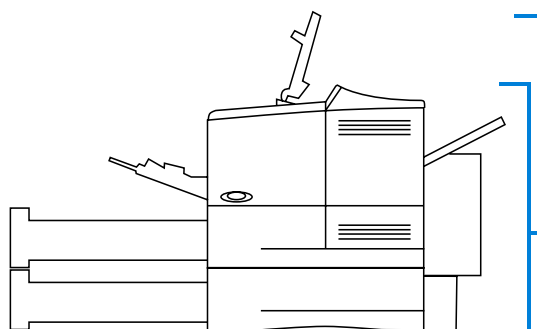
HP LaserJet
4100/4100N/
4100TN/4100DTN
390mm (15.4 インチ)



HP LaserJet
4100/4100N
475mm (18.7 インチ)
上部カバーを開いた
場合

345mm (13.6 インチ)
上部カバーを閉じた
場合

506mm (19.9 インチ)
トレイおよび後部排紙ビンを閉じた場合



HP LaserJet
4100TN/4100DTN
595mm (23.4 インチ)
上部カバーを開いた
場合

465mm (18.3 インチ)
上部カバーを閉じた
場合

HP LaserJet 4100TN
トレイおよび後部排紙ビン
を閉じた場合

506mm (19.9 インチ)

HP LaserJet 4100DTN
トレイおよび後部排紙ビン
を閉じた場合

565mm (22.2 インチ)



プリンタ重量（トナーカートリッジは含まない）

HP LaserJet 4100/4100N プリンタ	18kg (39lb)
HP LaserJet 4100TN プリンタ	25kg (55lb)
HP LaserJet 4100DTN プリンタ	28kg (62lb)



環境仕様

電力仕様

プリンタ モデル：	消費電力（平均、ワット）			
	印刷時	待機時	省電力時	電源オフ
HP LaserJet 4100	450	17	17	0
HP LaserJet 4100N	450	18	18	0
HP LaserJet 4100TN	450	19	19	0
HP LaserJet 4100DTN	450	20	20	0

数値は変更される場合があります。消費電力についての情報は、<http://www.hp.com/support/lj4100> を参照してください。

推奨される最大回線容量

100 ～ 127V	10A
220 ～ 240V	5A

電力要件（使用可能な線間電圧）

100 ～ 127V	50/60Hz
220 ～ 240V	50/60Hz



発生音量（ISO 9296 による）

プリンタの状態	音響出力レベル ^a	そばに立った状態
印刷中、毎分 25 ページ (25ppm)	$L_{Wad} = 6.6$ ベル (A)	52 L_{pAm} デシベル (A)
省電力時	$L_{Wad} = 4.1$ ベル (A)	26 L_{pAm} デシベル (A)

- a. $L_{Wad} \geq 6.3$ ベル (A) 以上の音響出力を発生するプリンタは、別の部屋か別の囲まれた場所に設置することが望ましい。

一般仕様

動作温度	10 ～ 32°C (50 ～ 91°F)
相対湿度	20 ～ 80%
速度、1 分当たりのページ数 (ppm)	最大 25ppm、レターサイズ用紙 最大 24ppm、A4 サイズ用紙
拡張可能メモリ	合計で最大 256MB、標準メモリと アクセサリ メモリ DIMM を併用



製品互換表

製品互換表

製品	製品 番号	HP LaserJet プリンタ		
		4000 シリーズ	4050 シリーズ	4100 シリーズ
封筒フィーダ	C4122A	●	●	
	C8053A	●	●	●
両面印刷ユニット	C4123A	●	●	
	C8054A	●	●	●
トナーカートリッジ				
10,000 ページ	C4127X	●	●	
10,000 ページ	C8061X	●	●	●
用紙トレイ				
500 枚収納用紙フィーダと トレイ	C4124A	● ^a	● ^a	● ^b
500 枚収納用紙フィーダと トレイ	C8055A	● ^a	● ^a	●
500 枚収納汎用交換トレイ	C4125A	● ^a	● ^a	● ^b
500 枚収納汎用交換トレイ	C8056A	● ^a	● ^a	●
500 枚収納標準交換トレイ	C3122A	● ^c	● ^c	● ^c
a. 「A5」サイズは「カスタム」サイズとして検出されます。 b. 「A5」サイズは「カスタム」サイズとして検出されます。 大きな「カスタム」サイズは「A5」サイズとして検出されません。 c. レター、A4、リーガル サイズのみサポートされます。				
メモリ				
4MB EDO DIMM	C4135A	●	●	
8MB EDO DIMM	C4136A	●	●	
16MB EDO DIMM	C4137A	●	●	
4MB SDRAM DIMM	C4140A	●	●	●
8MB SDRAM DIMM	C4141A	●	●	●
8MB SDRAM DIMM	C7842A	●	●	●
16MB SDRAM DIMM	C4142A	●	●	●
16MB SDRAM DIMM	C7843A	●	●	●
32MB SDRAM DIMM	C4143A	●	●	●
32MB SDRAM DIMM	C7845A	●	●	●
64MB SDRAM DIMM	C3913A	●	●	●
64MB SDRAM DIMM	C7846A	●	●	●
128MB SDRAM DIMM	C9121A			●



製品互換表（続き）

製品	製品 番号	HP LaserJet プリンタ		
		4000 シリーズ	4050 シリーズ	4100 シリーズ
フォント DIMM				
繁体字中国語フォント DIMM (8MB Asian ROM)	C4292A	●	●	●
簡体字中国語フォント DIMM (8MB Asian ROM)	C4293A	●	●	●
韓国語フォント DIMM (8MB Asian ROM)	D4838A	●	●	●
Jet Direct EIO カード				
Ethernet RJ-45 のみ	J3110A	●	●	●
Ethernet RJ-45 および BNC、LocalTalk	J3111A	●	●	●
Token Ring	J4167A	●	●	●
10/100Base-TX	J4169A	●	●	●
USB、LocalTalk、Serial	J4135A	●	●	●
EIO ハードディスク	C2985B	●	●	●
事前保守キット、ユーザー取り付け可能（消耗品）				
110V キット	C8057A			●
220V キット	C8058A			●



B コントロールパネル メニュー



概要

コンピュータのプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションを使って通常の印刷タスクをほとんど行うことができます。これは、プリンタを操作するために最も便利な方法です。また、コンピュータからプリンタを操作する場合は、プリンタのコントロールパネル設定が上書きされます。詳細は、ソフトウェアのヘルプ ファイルを参照してください。また、プリンタ ドライバへのアクセスについての詳細は、33 ページの「Windows プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

プリンタのコントロールパネルの設定を変えることによってプリンタを制御することもできます。コントロールパネルを使って、プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションではサポートされていない機能を使用できます。

コントロールパネルのメニュー マップ

コントロールパネルを使って、プリンタの現在の設定を示すメニュー マップを印刷することができます (28 ページの「コントロールパネルのメニュー マップを印刷するには」を参照してください)。このメニューマップでは、プリンタに関する全ての項目と対応する値を一覧表示します。

メニューや項目によっては、プリンタに特定のオプションがインストールされている場合にのみ表示されるものもあります。たとえば、[クイックコピー] メニューは、プリンタにハードディスク アクセスサリがインストールされているときにだけ表示されます。



[クイックコピー] メニュー

このメニューは、プリンタのハードディスク アクセサリに保存されているクイックコピー ジョブのリストを示します。ユーザーは、コントロールパネルからこれらのジョブを印刷したり、削除することができます。このメニューの詳しい説明は、68 ページの「ジョブ保留機能」を参照してください。



注記

このメニューは、ハードディスク アクセサリがインストールされ、そのハードディスクにクイック コピーが保存されている場合にのみ表示されます。

[クイックコピー] メニュー

項目	値	説明
[ジョブ メ]		クイックコピー ジョブの所有者名。
マウス = 1	1 ~ 999 サジョ	ユーザーが印刷を希望する追加の部数。 1-999: 要求された部数を印刷します。 サジョ: プリンタのハードディスク アクセサリからジョブを削除します。



個人用 / 保存ジョブ メニュー

このメニューは、プリンタのハードディスク アクセサリに保存されているジョブのリストを示します。ユーザーは、コントロールパネルからこれらのジョブを印刷したり、削除することができます。このメニューの詳しい説明は、72 ページの「プライベート ジョブの印刷」および 74 ページの「印刷ジョブの保存」を参照してください。



注記

このメニューは、ハードディスク アクセサリがインストールされ、そのハードディスクに個人用/保存ジョブが保存されている場合にのみ表示されます。

個人用 / 保存ジョブ メニュー

項目	値	説明
[ジョブ メ]		プリンタのハードディスク アクセサリ上に保存されているジョブの名前。
PIN:0000		ジョブを印刷するには、ユーザーはドライバでそのジョブに指定された PIN (Personal Identification Number) を入力する必要があります。
マイス = 1	1 ~ 999 サジョ	ユーザーが印刷を希望する追加の部数。 1-999: 要求された部数を印刷します。 サジョ: プリンタのハードディスク アクセサリからジョブを削除します。



情報メニュー

このメニューは、プリンタとプリンタ設定の詳細を示すプリンタ情報ページから構成されます。情報ページを印刷するには、印刷したいページまでスクロールしてから **[選択]** を押します。



情報メニュー

項目	説明
メニュー マップ / インサツ	メニューマップはコントロールパネルのメニュー項目の現在の設定レイアウトを示します。詳細については、143 ページの「プリンタ設定の確認」を参照してください。
セッテイ / インサツ	設定ページには、プリンタの現在の設定が示されます。HP JetDirect プリントサーバ カードがインストールされている場合は (HP LaserJet 4100N/4100TN/4100DTN プリンタ)、JetDirect 設定ページも印刷されます。詳細については、144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください。
PCL フォント リスト / インサツ	PCL フォント リストには、プリンタが現在使用できるすべての PCL フォントのリストが示されます。詳細については、148 ページの「PCL または PS フォント リスト」を参照してください。
PS フォント リスト / インサツ	PS フォント リストには、プリンタが現在使用できるすべての PS フォントのリストが示されます。詳細については、148 ページの「PCL または PS フォント リスト」を参照してください。
ファイル ディレクトリ / インサツ	この項目は、認識できるファイル システムの入ったマストレージ デバイス (オプションのハードディスク アクセサリなど) がプリンタにインストールされている場合のみ表示されます。ファイル ディレクトリには、インストールされたすべてのマストレージ デバイスに関する情報が示されます。詳細については、203 ページの「プリンタ メモリと その拡張」を参照してください。
イベント ログ / インサツ	イベントログには、プリンタのイベントとエラーがリストされます。
イベント ログ / ヒョウジ	この項目を使うと、コントロールパネルのディスプレイに最近のプリンタ イベントを表示できます。イベント ログをスクロールするには、 [- 値 +] を押します。
ショウ ジョウキョウ ページ / インサツ	消耗品使用状況は、印刷されたページ数と使用された用紙を示します。片面印刷と両面印刷のページ数も示します。 注記 この項目は、プリンタにハードディスク アクセサリがインストールされている場合にのみ情報メニューで表示されます。この項目は、経理用の情報を含んだページを印刷します。



情報メニュー（続き）

項目	説明
サプライ品ステータス / インサツ	サプライ品ステータス ページは、トナーカートリッジ情報、処理された合計ページ数とジョブ数、トナーカートリッジの製造日、シリアル番号、ページ カウント、保守に関する情報を示します。
インサツウシ ケロ / テスト	用紙経路テストは、用紙経路が正常に作動していることを確認するため、または特定タイプの用紙のトラブルシュートを行うために使用します。 給紙トレイ、排紙ビン、両面印刷ユニット（取り付けられている場合）と、コピー部数を選択します。



用紙取り扱いメニュー

コントロールパネルを使って用紙取り扱い設定を正しく設定すると、プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションから用紙のタイプやサイズを指定して印刷できます。詳細については、65 ページの「用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する（トレイの固定）」を参照してください。

このメニューのいくつかの項目（リョウシ インサツ や テザシ）はソフトウェア アプリケーションやプリンタ ドライバ（適切なドライバが設定されている場合）からアクセスできます。プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。詳細については、61 ページの「プリンタドライバの機能を使う」を参照してください。）



用紙取り扱いメニュー

項目	値	説明
フクロ フィーダ サイズ = COM10	サポートできる用紙サイズについては、161 ページの「使用可能なサイズと重量」を参照してください。	この項目は、オプションの封筒フィーダが取り付けられている場合에만表示されます。封筒フィーダに現在入っている封筒サイズに対応する値に設定します。
フクロ フィーダ タイプ = ヒョウジ ユン	サポートできる用紙タイプについては、164 ページの「使用可能な用紙タイプ」を参照してください。	この項目は、オプションの封筒フィーダが取り付けられている場合에만表示されます。封筒フィーダに現在入っている封筒タイプに対応する値に設定します。
トレイ 1 モード = サイズ	サイズ セット	プリンタによってトレイ 1 がどのように使用されるか決定します。 サイズ: トレイ 1 に用紙が入っている場合、プリンタはトレイ 1 の用紙からまず使用します。 セット: トレイ 1 サイズ オプション（このメニューで トレイ 1 モード = セット と設定したときの次の項目）を使って、トレイ 1 の用紙サイズを割り当てる必要があります。用紙サイズを割り当てることで、トレイ 1 を補助トレイとして使用できます。 詳細については、65 ページの「トレイ 1 の操作のカスタマイズ」を参照してください。



用紙取り扱いメニュー（続き）

項目	値	説明
トレイ 1 サイズ = レター	サポートできる 用紙サイズにつ いては、161 ページの「使用 可能なサイズと 重量」を参照し てください。	この項目は、トレイ 1 モード = 焼付 の場合にのみ表示されます。現在トレイ 1 に入っている用紙のサイズに対応する値に設定します。
トレイ 1 タイプ = ヒョウジ ユン	サポートできる 用紙タイプにつ いては、164 ページの「使用 可能な用紙タイ プ」を参照して ください。	この項目は、トレイ 1 モード = 焼付 の場合にのみ表示されます。現在トレイ 1 に入っている用紙のタイプに対応する値に設定します。
トレイ 2 タイプ = ヒョウジ ユン	サポートできる 用紙タイプにつ いては、164 ページの「使用 可能な用紙タイ プ」を参照して ください。	現在トレイ 2 に入っている用紙のタイプに対応する値に設定します。
トレイ 3 タイプ = ヒョウジ ユン	サポートできる 用紙タイプにつ いては、164 ページの「使用 可能な用紙タイ プ」を参照して ください。	この項目はオプションの 3 番目のトレイが取り付けられている場合에만表示されます。現在トレイ 3 に入っている用紙のタイプに対応する値に設定します。
トレイ 4 タイプ = ヒョウジ ユン	サポートできる 用紙タイプにつ いては、164 ページの「使用 可能な用紙タイ プ」を参照して ください。	この項目はオプションの 4 番目のトレイが取り付けられている場合에만表示されます。現在トレイ 4 に入っている用紙のタイプに対応する値に設定します。
テザシ = オフ	オン オフ	トレイ 1 から自動給紙ではなく手差しで用紙を給紙します。テザシ = オン の状態でトレイ 1 が空のときにプリンタに印刷ジョブが送信されると、プリンタはオフラインになり、テザシ [ヨウシ サイズ] と表示されます。 詳細については、67 ページの「トレイ 1 からの手差し」を参照してください。



用紙取り扱いメニュー（続き）

項目	値	説明
リョウメン インサツ = オ7	オ7 オ8	この項目はオプションの両面印刷ユニットが取り付けられている場合にのみ表示されます。両面印刷する場合は、オ8 に設定し、片面印刷する場合は オ7 に設定します。 詳細については、45 ページの「用紙の両面に印刷する（オプションの両面印刷ユニット）」を参照してください。
トジ ユミ = ロンガ* エッジ	ロンガ* エッジ ショート エッジ	この項目はオプションの両面印刷ユニットが取り付けられており、両面印刷オプションがオンの場合にのみ表示されます。両面印刷を行うときは、綴じ込むエッジ（ショートエッジ、ロングエッジ）を選びます。 詳細については、48 ページの「両面印刷のレイアウト オプション」を参照してください。
コガ* タ ヨウシツクド* = ヒョウジ ユン	ヒョウジ ユン オI	封筒（または小さな用紙）と標準サイズの用紙を交互に印刷する場合、また印刷の問題が発生した場合は、オI を選択します。 印刷が完了したら、速度を必ず ヒョウジ ユン に戻してください。 オI を選択すると、プリンタが 1 ページ印刷するごとにしばらく停止するので、イメージの欠陥が繰り返し発生するのを防ぐことができます（128 ページの「イメージが繰り返し印刷される」を参照してください）。 詳細については、51 ページの「封筒の印刷」を参照してください。
フューザ* モード* メニュー / セッテイ = イI	イI H	各用紙タイプごとにフューザ モードを設定します。（この設定は、特定の用紙で印刷するとトナーが落ちやすくなる（トナーが完全に定着しない）場合にのみ使用します。） イI：フューザ モードメニュー項目は表示されません。 H：付加的な項目が表示されます（以下を参照）。 注記 各用紙タイプのデフォルトのフューザ モードを確認するには、H を選択してから、情報メニューまでスクロールして戻り、メニュー マップを印刷します（180 ページの「情報メニュー」を参照してください）。



用紙取り扱いメニュー（続き）

項目	値	説明
[タイプ] = ヒョウジ ユン	ヒョウジ ユン LOW HIGH 1 HIGH 2	この項目は フューザ モード メニュー / セッテイ = ハイに設定されている場合のみ表示されます。大半の用紙タイプは ヒョウジ ユン フューザ モードにデフォルト設定されています。以下の用紙タイプはヒョウジ ユン以外の値に設定されています。 アラメ ノ ヨウシ = HIGH 1 OHP フィルム = LOW ヒョウジ ユン フューザ モードでは、ほとんどの一般的な用紙で最適な結果が得られるフューザ温度を適用します。 LOW フューザ モードでは、薄い用紙がカールするのを防ぐために低い温度を適用します。ただし、トナーがページに十分定着しない場合があります。 HIGH 1 フューザ モードでは、高いフューザ温度を適用します。HIGH1 モードは、粗めの用紙や厚い用紙でトナーの定着不良の問題が発生する場合に使用します。 HIGH 2 フューザ モードは HIGH 1 モードと同じ高い温度を適用しますが、プリンタのスループット速度を下げて、トナーを非常に粗い用紙に確実に定着させることができます。HIGH 2 モードはA4、レター、リーガル サイズでのみ使用できます。



印刷メニュー

このメニューのいくつかの項目は、ソフトウェア アプリケーションやプリンタ ドライバ（適切なドライバがインストールされている場合）からアクセスできます。プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。詳細については、61 ページの「プリンタ ドライバの機能を使う」を参照してください。



印刷メニュー

項目	値	説明
マイスウ = 1	1 ~ 999	デフォルトのコピー部数を 1 ~ 999 の間で選択して設定します。設定値を 1 部数ずつ変更するには、[- 値 +] を 1 回ずつ押します。10 部数ずつ変更するためにスクロールするには、[- 値 +] を押し続けます。 注記 コピー部数はプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから設定する方が便利です。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）
ヨシ サイズ = レター (110V プリンタ) または ヨシ サイズ = A4 (220V プリンタ) および ヲトウ = COM10 (110V プリンタ) または ヲトウ = DL (220V プリンタ)	サポートできる用紙サイズについては、161 ページの「使用可能なサイズと重量」を参照してください。	用紙および封筒のためのデフォルト イメージサイズを設定します。（使用可能なサイズをスクロールするときに、項目名が用紙から封筒へと変化します。）
カスタム ヨシ ヲ セッテイ = イイ	イイ ハイ	イイ：カスタム用紙メニューの項目は表示されません。 ハイ： カスタム用紙メニューの項目が表示されます（下記参照）。



印刷メニュー（続き）

項目	値	説明
ﾀｲﾌﾟ = ｲﾝﾁ (110V プリンタ) または mm (220V プリンタ)	ｲﾝﾁ mm	この項目は、ｶｽﾀﾑ ﾖｼﾞﾖ ﾙﾂﾂﾔｲ = ﾊｲ と設定されている場合にのみ表示されます。カスタム用紙サイズの測定単位を選択します。
X ﾏﾞｰﾄﾞ = 8.50 ｲﾝﾁ (110V プリンタ) または 216 mm (220V プリンタ)	サポートできる用紙サイズについては、161 ページの「使用可能なサイズと重量」を参照してください。	この項目は、ｶｽﾀﾑ ﾖｼﾞﾖ ﾙﾂﾂﾔｲ = ﾊｲ と設定されている場合にのみ表示されます。[－ 値 ＋] と [選択] を使って、プリンタに給紙するカスタム用紙サイズのショートエッジの寸法を選択します。
Y ﾏﾞｰﾄﾞ = 14.00 ｲﾝﾁ (110V プリンタ) または 356 mm (220V プリンタ)	サポートできる用紙サイズについては、161 ページの「使用可能なサイズと重量」を参照してください。	この項目は、ｶｽﾀﾑ ﾖｼﾞﾖ ﾙﾂﾂﾔｲ = ﾊｲ と設定されている場合にのみ表示されます。[－ 値 ＋] と [選択] を使って、カスタム用紙サイズのロングエッジの寸法を選択します。
ﾖｼﾞﾖ ﾙﾂﾂ = ﾀﾂ ｺ	ﾀﾂ ｺ	ページのデフォルト印刷方向を指定します。 注記 ページの方向はプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから設定する方が便利です。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）
ﾌｫｰﾑ ﾉ ﾅｶﾞﺳﺎ = 60 ﾂﾖ (110V プリンタ) または 64 ﾂﾖ (220V プリンタ)	5 ～ 128	5 ～ 128 行の間でデフォルトの用紙サイズの縦方向の間隔を設定します。1 行ずつスクロールするには [－ 値 ＋] を 1 回ずつ押します。10 行ずつスクロールするには [－ 値 ＋] を押し続けます。
PCL ﾌｫﾝﾄ ﾙｰｽ = ﾅｲﾌ ﾌｫ ｽﾛｯﾄ 1、2、 または 3	ﾅｲﾌ ﾌｫ ｽﾛｯﾄ 1、2、 または 3	ﾅｲﾌ： 内蔵フォント。 ﾌｫ： 永久ソフト フォント。 ｽﾛｯﾄ 1、2、または 3： 3 つの DIMM スロットの 1 つに保管されているフォント。 注記 フォント ソースはプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから設定する方が便利です。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）



印刷メニュー（続き）

項目	値	説明
PCL フォント バンコウ = 0	0 ～ 999	プリンタは各フォントに番号を割り当てて、その番号を PCL フォント リストに登録します（148 ページの「PCL または PS フォント リスト」を参照してください）。フォント番号は出力ページの「フォント番号」の列に表示されます。 注記 フォント番号はプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから設定する方が便利です。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）
PCL フォント ピッチ = 10.00	0.44 ～ 99.99	この項目は、選択されているフォントによっては表示されない場合があります。0.01 ピッチずつ変更してスクロールするには [- 値 +] を 1 回ずつ押します。1 ピッチずつ変更してスクロールするには [- 値 +] を押し続けます。 注記 フォント ピッチはプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから設定する方が便利です。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）
PCL フォント ポイント サイズ = 12.00	4.00 ～ 999.75	この項目は、選択されているフォントによっては表示されない場合があります。0.25 ピッチずつ変更してスクロールするには [- 値 +] を 1 回ずつ押します。1 ピッチずつ変更してスクロールするには [- 値 +] を押し続けます。 注記 フォント ポイント サイズはプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから設定する方が便利です。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）



印刷メニュー（続き）

項目	値	説明
PCL シンボル セット = PC-8	PC-8 その他多数	プリンタのコントロールパネルからシンボル セットを 1 つ選択します。シンボル セットとは、特定フォント内のすべての文字をユニークにグループ化したものです。線画文字には PC-8 や PC-850 をお勧めします。 注記 シンボル セットはプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから設定する方が便利です。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）
COURIER フォント = ヒョウジ ユン	ヒョウジ ユン ダーク	使用する Courier フォントのバージョンを選択します。 ヒョウジ ユン：HP LaserJet 4 シリーズのプリンタに内蔵された Courier フォント。 ダーク：HP LaserJet III シリーズのプリンタに内蔵された Courier フォント。 両方のフォントを同時に使用することはできません。
ワイド A4 = イイ ハイ	イイ ハイ	A4 用紙の 1 行に印刷できる文字の数を変更するときに ワイド A4 設定を使います。 イイ：1 行に最高 78 文字までの 10-ピッチ文字を印刷できます。 ハイ：1 行に最高 80 文字までの 10-ピッチ文字を印刷できます。
オーバーライト A4/ レター = イイ ハイ	イイ ハイ	プリンタに A4 用紙がセットされていない場合に A4 ジョブをレター用紙で印刷するには（またはレター用紙がセットされていない場合にレタージョブを A4 用紙で印刷するには）ハイを選択します。
LF に CR を追加 = オフ	オフ オン	旧バージョンとの互換性がある PCL ジョブ（純粋なテキストのみで制御文字なし）の各行末にキャリッジリターンを追加するにはハイを選択します。UNIX などの特定の環境では、ラインフィード制御コードだけで行の区切りを表します。このオプションを使うことによって、各行末に必要なキャリッジリターンを追加できます。



印字品質メニュー

このメニューのいくつかの項目は、ソフトウェア アプリケーションやプリンタ ドライバ（適切なドライバがインストールされている場合）からアクセスできます。プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。詳細については、61 ページの「プリンタ ドライバの機能を使う」を参照してください。



印字品質メニュー

項目	値	説明
カイゾウ外 =	300	以下のリストの値から解像度を選択してください。いずれの値もプリンタの最高速度（24ppm）で印刷されます。 300: ドラフト品質で印刷します。HP LaserJet III シリーズ プリンタと互換性を持たせる場合に使用します。 600: ドラフト品質で印刷します。HP LaserJet 4 シリーズ プリンタと互換性を持たせる場合に使用します。 FASTRES 1200: ビジネス文書やグラフィックの高速 / 高品質印刷に対応した 1200-dpi 印刷品質を実現します。 PRORES 1200: グラフィック イメージを最高品質で表現する 1200-dpi 印刷を実現します。 注記 解像度はプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから設定する方が便利です。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）
FASTRES 1200	600	
	FASTRES 1200	
	PRORES 1200	



印字品質メニュー（続き）

項目	値	説明
RET = ヒョウシ ャン	オ フ イ ヒョウシ ャン コイ	なめらかな角度、曲線、および輪郭を実現するために、プリンタのリゾリューション エンハンスメント テクノロジー (REt) 設定を使います。 印刷解像度が ProRes 1200 に設定されている場合は、REt によって印刷品質は向上しません。FastRes 1200 を含むその他すべての印刷解像度は、REt によって印刷結果が向上します。 注記 REt 設定はプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから設定する方が便利です。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）
エコモード = オ	オ ン	トナーを節約する場合はエコノモードをオンにします。高品質印刷を行う場合はエコノモードをオフにします。 エコノモードを使うと印刷ページに適用されるトナー量が減り、ドラフト品質の印刷結果が得られます。 注意 HP ではエコノモードのフルタイム使用をお勧めしていません。（エコノモードをフルタイムで使用すると、トナーカートリッジを構成する各部品の耐久期間よりも長くトナーが残存する可能性があります。） 注記 エコノモードのオン/オフはプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから設定する方が便利です。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）



印字品質メニュー（続き）

項目	値	説明
トナー濃度 = 3	1 2 3 4 5	トナー濃度の設定を変更することによって、ページ上の印刷を薄く、または濃くすることができます。設定範囲は 1（薄い）から 5（濃い）まであり、大半の印刷目的ではデフォルト値の 3 で最良の印刷結果が得られます。 トナーを節約するにはトナー濃度を低くします。 注記 トナー濃度の変更はプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから設定する方法が便利です。（プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。）
自動クリーニング ページ = オフ	オン オフ	自動クリーニング ページ機能を オン または オフ に設定します（フューザのクリーニングを行うため）。 デフォルトの間隔は 2,000 ページごとです。間隔は 1,000、2,000、5,000、10,000、20,000 ページから選択できます。 詳細については、85 ページの「クリーニング ページを自動的に実行する」を参照してください。）
クリーニング ページ / オフ	選択できる値はありません。	【選択】 を押して、クリーニング ページを手動で印刷します（フューザ部分から余分なトナーを除去するため）。クリーニング ページの説明に従ってください。 詳細については、84 ページの「クリーニング ページを手動で実行する」を参照してください。
クリーニング ページ / ショリ	選択できる値はありません。	この項目は、クリーニング ページが印刷されたときにはじめて表示されます（上記を参照）。 【選択】 を押して、クリーニング ページを処理します。



設定メニュー

このメニューの項目はプリンタの動作に影響します。実際に行う印刷の内容に応じてプリンタを設定してください。



設定メニュー

項目	値	説明
セブデン ジカ = 30 プン	1 プン	パワーセーブ モードに入るまでのアイドル状態の待ち時間を設定します。 パワーセーブ モードでは以下のような状態になります。 • プリンタがアイドル状態のときに消費する電力を最小限に抑えます。 • プリンタの電子部品の消耗を防ぎます（表示パネルのバックライトがオフになります）。 印刷ジョブを送信したり、コントロールパネルのキーを押したり、用紙トレイや上部カバーを開くと、自動的にパワーセーブ モードは解除されます。 パワーセーブ モードについての詳細は、197 ページの「リセット メニュー」の セブデン を参照してください。
	15 プン	
	30 プン	
	1 ジカ	
	2 ジカ	
	4 ジカ	
トナ ショウリョウ = ケヅク	ケヅク	トナーが少量になったときのプリンタの動作を決定します。トナーカートリッジのトナー残量が約 15% になるとこのメッセージが表示されます（ページの 5% に印刷されるとして、10,000 ページ用カートリッジで約 1,500 ページ分、6,000 ページ用カートリッジで約 900 ページ分印刷できます）。 ケヅク： メッセージを表示したまま印刷を継続します。 テシ： プリンタは印刷を停止し、次の操作があるまで待機します。 詳細については、80 ページの「トナー残量が少ない、または残量がない場合」を参照してください。）
	テシ	



設定メニュー（続き）

項目	値	説明
トナー = テイシ	ケイヅク テイシ	トナーが空になったときのプリンタの動作を決定します。このメッセージはトナーカートリッジのトナーがなくなったときにはじめて表示されます。 ケイヅク：メッセージを表示したまま印刷を継続します。 テイシ：プリンタは印刷を停止し、次の操作を要求します。 詳細については、80 ページの「トナー残量が少ない、または残量がない場合」を参照してください。
カイジヨ カノウ ケイコク = ジョブ ジョブ	ジョブ オン	プリンタのコントロールパネルで解除可能な警告メッセージの表示される時間を設定します。 ジョブ：警告メッセージの原因となったジョブが終了するまで、警告メッセージがコントロールパネルに表示されます。 オン：[Go] を押すまで、コントロールパネルにメッセージが表示されます。
ジドゥ ケイヅク = オン	オン オフ	プリンタがエラーにどのように反応するか指定します。 オン：印刷の障害となるエラーが発生した場合、このメッセージが表示され、プリンタは 10 秒間オフラインになってからオンラインに戻ります。 オフ：印刷の障害となるエラーが発生した場合、このメッセージが表示され、[Go] を押すまでオフライン状態を保ちます。 プリンタがネットワークに接続されている場合は、ジドゥ ケイヅク を オン に設定することをお勧めします。
カミヅマリ カイジヨ = ジドゥ ジドゥ	ジドゥ オン オフ	紙詰まりが生じたときのプリンタの動作を指定します。 ジドゥ：紙詰まりの解除に最適なモードが自動的に選択されます（通常は オン です）。これはデフォルトの設定です。 オン：紙詰まりが解除されると自動的にページが再印刷されます。 オフ：紙詰まりの後にページの再印刷が行われません。この設定を使うと印刷性能が向上する場合があります。



設定メニュー（続き）

項目	値	説明
メンテナンス メッセージ = オフ	オフ	この項目は、プリンタ メンテナンス ガー ヒツヨウデス が表示されたときにはじめて表示されます。 オフ：プリンタ メンテナンス ガー ヒツヨウデス メッセージは消えますが、新しいプリンタ メンテナンスキットをインストールしないままプリンタを使用した場合は、プリンタ保守間隔の 5% が経過するとメッセージが再表示されます。 このメッセージは、プリンタ メンテナンスキットをインストールした場合にのみ消えます。必要な保守が実施されない場合は、プリンタのパフォーマンスが低下します。 詳細については、86 ページの「事前保守の実行」を参照してください。プリンタ メンテナンスキットを注文するには、22 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照してください。
PS エラー ノ インサツ = オフ	オフ	PS エラーが生じたときに PS エラー ページを印刷するには オン を選択します。
RAM ディスク = ジットウ	オフ オン ジットウ	RAM ディスクの設定方法を指定します。この項目は、オプションのハードディスク アクセサリがインストールされておらず、最低 16MB のメモリがある場合에만表示されます。 オフ：RAM ディスクを使用しません。 オン：RAM ディスクを使用できます。以下の項目を使って、使用するメモリの量を設定します。RAM ディスク サイズ 注記 設定を オフ から オン へ、または オフ から ジットウ に変更すると、プリンタがアイドルになったときに再初期化が自動的に行われます。
クイック コピー ジョブ = 32	1 ~ 50	プリンタのハードディスク アクセサリに保存できるクイック コピー ジョブの数を指定します。
ホリユ ジョブ タイムアウト = オフ	オフ 1 ジカ 4 ジカ 1 ニチ 1 シュウ	保留されているジョブがキューから自動的に削除されるまでの時間を設定します。
パーソナリティ = ジットウ	ジットウ PCL PS	デフォルトのプリンタ言語（パーソナリティ）を選択します。プリンタにインストールされている有効な言語によって、使用できる値が異なります。 通常はプリンタ言語を変更しないでください（デフォルトは ジットウ です）。特定のプリンタ言語に変更すると、特定のソフトウェアコマンドをプリンタに送信しない限り、プリンタは言語を自動的に切り替えません。



I/O メニュー

I/O（入出力）メニューの項目は、プリンタとコンピュータ間の通信を指定するために使用します。



I/O メニュー

項目	値	説明
パ ラレ ル ADV ツ シン = オン	オン オフ	双方向パラレル通信をオンまたはオフにします。デフォルトは、双方向パラレル ポートの設定です (IEEE-1284)。 この設定では、プリンタからコンピュータへのステータス応答メッセージの送信が可能です。(パラレル アドバンス機能をオンにすると、言語切り替えが遅くなる可能性があります。)
PARALLEL HIGH SPEED = ハイ	ハイ ロー	プリンタにデータを伝送するときの速度を選択します。 ハイ：最新のコンピュータで使われる高速パラレル通信をサポートします。 ロー：従来のコンピュータで使われるパラレル通信をサポートします。
I/O タイムアウト = 15 秒	5 ～ 300	I/O タイムアウトの秒数を選択します。(I/O タイムアウトとは、印刷ジョブを終了する前にプリンタが待機する秒数を表します。) 最良のパフォーマンスを実現するために、この設定を使ってタイムアウトを調整できます。印刷ジョブの途中で他のポートからのデータを受信した場合は、タイムアウトを長くしてください。 1 秒ずつスクロールするには [- 値 +] を 1 回ずつ押します。10 秒ずつスクロールするには [- 値 +] を押し続けます。



リセット メニュー

リセット オプションと復元オプションの使用には注意が必要です。これらの項目を選ぶと、バッファ メモリに保存された印刷データやプリンタ設定値が失われる可能性があります。プリンタのリセットは以下の状況下でのみ行ってください。

- プリンタのデフォルト設定を復元したい場合。
- プリンタとコンピュータとの間の通信が遮断された場合。
- シリアルとパラレルの両 I/O ポートを使用しており、片方のポートに問題が発生したとき。

リセット メニュー内のリセットと復元の項目を使用するとプリンタのメモリがすべてクリアされますが、[\[ジョブのキャンセル\]](#)を使用すると現在のジョブだけがクリアされます。



注記

ハードディスク アクセサリがインストールされていない場合は、ジョブ保留機能は削除されます。

リセット メニュー

項目	値	説明
アタシ トナーカートリッジ = イレ	イレ ハイ	HP 以外のトナーカートリッジを使用している場合のみ、値をハイに変更します。ハイに設定すると、HP 以外の新しいトナーカートリッジがインストールされてトナーゲージがフルにリセットされたことをプリンタに知らせることができます。
メモリ リセット	選択できる値はありません。	プリンタのバッファおよびアクティブな I/O バッファをクリアし、コントロールパネルを現在の設定にリセットします。 印刷ジョブ中にメモリをリセットすると、データが失われることがあります。
シユカジ セッテイ ノ フカゲン	選択できる値はありません。	この項目は単純なリセットを実行し、ほとんどの設定を工場出荷時（デフォルト）の設定に戻します。また、稼働中の I/O の入力バッファをクリアします。 印刷ジョブ中にメモリをリセットすると、データが失われることがあります。 出荷時設定の復元は、HP JetDirect プリントサーバのネットワーク パラメータ設定には影響しません。



リセット メニュー

項目	値	説明
セブデン = オン	オン オフ	この項目はパワーセーブ モードをオンまたはオフに切り替えます。パワーセーブ モードでは以下のような状態になります。 • プリンタがアイドル状態のときに消費する電力を最小限に抑えます。 • プリンタの電子部品の消耗を防ぎます（表示パネルのバックライトがオフになります）。 印刷ジョブを送信したり、コントロールパネルのキーを押したり、用紙トレイや上部カバーを開くと、自動的にパワーセーブ モードは解除されます。 パワーセーブ モードに入るまでのアイドル状態の待ち時間を設定できます（193 ページの「設定メニュー」のセブデンシカン を参照してください）。 注記 パワーセーブによって表示パネルのバックライトはオフになりますが、パネルの文字を読むことは可能です。



EIO メニュー

EIO（拡張入出力）メニューは、プリンタの EIO スロットに EIO デバイス（HP JetDirect プリント サーバなど）がインストールされている場合にのみ表示されます。表示されるメニュー項目は、インストールされているアクセサリ製品によって異なります。プリンタに HP JetDirect プリントサーバ EIO カードが搭載されている場合は、EIO メニューを使って基本的なネットワーク パラメータを設定できます。これらのパラメータやその他のパラメータは HP Web JetAdmin から設定できます。



EIO メニュー

項目	値	説明
CFG ネットワーク = イ	イ ハ	HP JetDirect メニューにアクセスするかどうかを選択します。 イ： HP JetDirect メニューにアクセスしません。 ハ： HP JetDirect メニューにアクセスします。メニューにアクセスする場合は、この設定をそのつど ハ に変更する必要があります。
IPX/SPX = オン	オン オフ	Novell NetWare ネットワークなどの IPX/SPX プロトコル スタックのオンまたはオフを選択します。
DLC/LLC = オン	オン オフ	DLC/LLC プロトコル スタックのオンまたはオフを選択します。
TCP/IP = オン	オン オフ	TCP/IP プロトコル スタックのオンまたはオフを選択します。
ATALK = オン	オン オフ	Apple EtherTalk プロトコル スタックのオンまたはオフを選択します。



E10 メニュー（続き）

項目	値	説明
CFG IPX/SPX = イイ ハイ	イイ ハイ	IPX/SPX メニューにアクセスして IPX/SPX プロトコル パラメータを設定するかどうかを選択します。 イイ： IPX/SPX メニュー項目にアクセスしません。 ハイ： IPX/SPX メニュー項目にアクセスします。 IPX/SPX メニューでは、ネットワークで使用されているフレーム タイプ パラメータを指定できます。 最初に検出されたフレームタイプに自動的に設定する ジットウ がデフォルトの設定です。 Ethernet カードの場合、フレームタイプは EN_8023、EN_II、EN_8022、EN_SNAP から選択できます。 Token Ring カードの場合、フレームタイプは TR_8022、TR_SNAP から選択できます。 Token Ring カードの IPX/SPX メニューでは、SRC RT = ジットウ（デフォルト）、オ、 SINGLE R、または ALL RT を含む NetWare ソースルーティング パラメータを選択できます。
CFG TCP/IP = イイ ハイ	イイ ハイ	TCP/IP メニューにアクセスして TCP/IP プロトコル パラメータを設定するかどうかを選択します。 イイ： TCP/IP メニュー項目にアクセスしません。 ハイ： TCP/IP メニュー項目にアクセスします。 プリンタの電源を入れたときに bootp または DHCP サーバから TCP/IP パラメータを自動的にロードするには、TCP/IP メニューで BOOTP = ハイ または DHCP = ハイ を指定します。 BOOTP = イイ または DHCP = イイ を選択した場合は、IP アドレス (IP)、サブネット マスク (SM)、Syslog サーバ (LG)、デフォルトゲートウェイ (GW) の各バイトの TCP/IP パラメータをコントロールパネルから手動で設定できます。アイドル タイムアウトを手動設定することもできます。 HP JetDirect 設定ページを印刷して設定を確認ください。ただしプリント サーバは、選択されたパラメータを無視して、動作を正常に行うための値を採用することがありますのでご注意ください。



E10 メニュー（続き）

項目	値	説明
CFG LINK = イ	イ ハ	HP JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバのネットワーク リンク速度と通信モードを手動で設定するかどうかを選択します。HP JetDirect 設定はネットワークと一致させる必要があります。 イ： リンク設定メニュー項目にアクセスしません。 ハ： リンク設定メニュー項目にアクセスします。以下のいずれかのリンク設定を行うことができます。 ジドリ： ネットワークのリンク速度および通信モードと一致するようにプリント サーバが自動的に設定されます。 10T HALF： 10Mbps、半二重モードで動作します。 10T FULL： 10Mbps、全二重モードで動作します。 100T HALF： 100Mbps、半二重モードで動作します。 100T FULL： 100Mbps、全二重モードで動作します。





C プリンタ メモリと その拡張



概要

プリンタ内の 3 つのデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロットを使って以下のようなアップグレードが可能です。

- メモリの増設 — 8、16、32、64、128MB の DIMM を使用できます。最大 256MB まで拡張可能です。
- DIMM ベースのアクセサリ フォント。

注記

従来の HP LaserJet プリンタで使用されていたシングル インライン メモリ モジュール (SIMM) は、このプリンタでは使用できません。

複雑なグラフィックや PS ドキュメントを頻繁に印刷する場合や、オプションの両面印刷ユニットを使って印刷する場合、ダウンロード フォントを大量に使用する場合や、ProRes 1200 解像度で印刷する場合は、メモリを追加してください。メモリを追加すると、クイックコピーなどのジョブ保留機能を使った多様な印刷作業も可能になります。

プリンタの 2 つの EI0 (拡張入出力) スロットに以下の機器を接続することによりプリンタの機能を拡張できます。

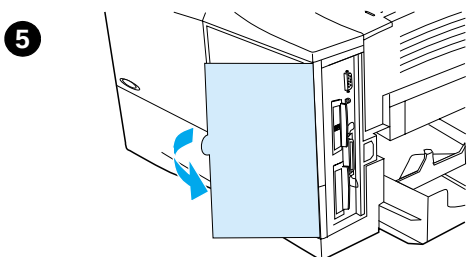
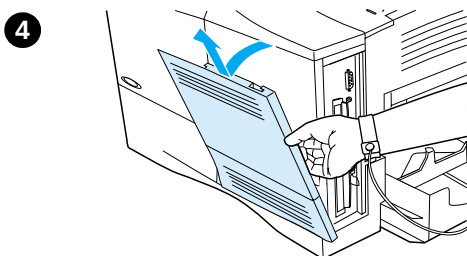
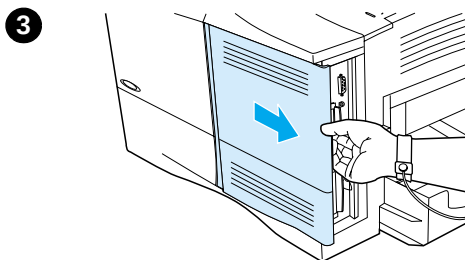
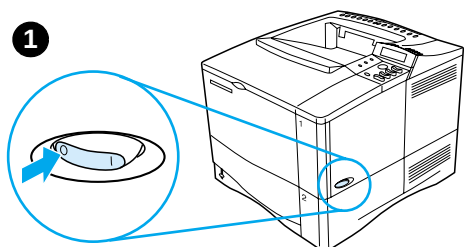
- ネットワークカード
- USB 用接続カード
- ハードディスクなどのマスストレージ デバイス

注文方法については、22 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照してください。

プリンタにインストールされているメモリ量や EI0 スロットにインストールされている機器を確認するには、プリンタ設定ページを印刷してください (144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください)。



メモリのインストール



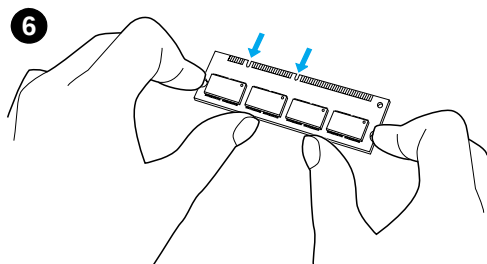
注意

静電気により、デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) が損傷することがあります。DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リスト ストラップを着用するか、DIMM の静電気防止パッケージの表面に頻繁に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

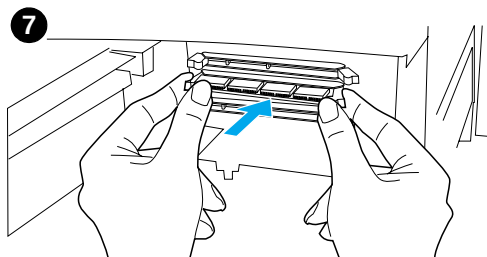
プリンタ設定ページをまだ印刷していない場合は、メモリを追加する前に印刷して、プリンタにインストールされているメモリの量を確認してください (144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください)。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから外し、ケーブルもすべて外します。
- 3 図のようにカバーを持ち、プリンタの後ろに向かって止まる場所までしっかりと引きます。
- 4 カバーをプリンタから取り外します。
- 5 DIMM アクセス ドアの金属製のタブを引いてドアを開きます。





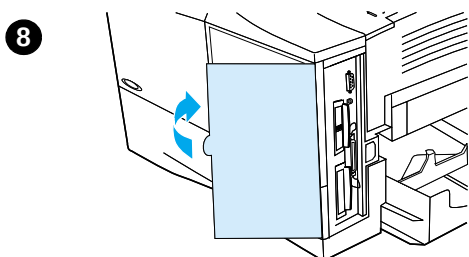
- 6 静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。DIMM の両端を指で押さえ、上部を親指で押さえながら、DIMM の切れ込み部分を DIMM スロットに合わせます。(DIMM スロットの両サイドのロックが開いているか、または外を向いていることを確認します。)



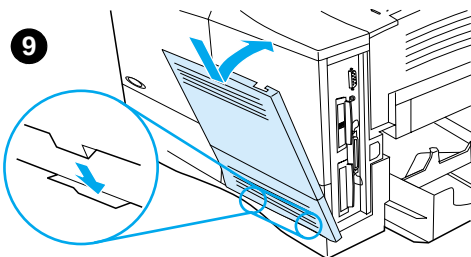
- 7 DIMM をスロットにまっすぐ押し込みます (しっかりと押してください)。DIMM の両側にあるロックが内側に閉じてはまったことを確認してください。(DIMM を取り外す場合はこのロックを外します。)

注意

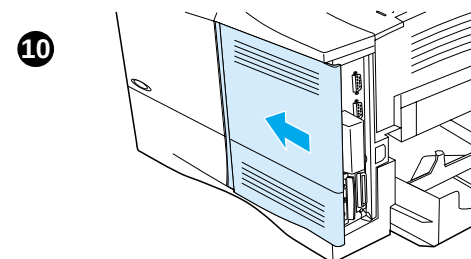
下のスロットに入っている DIMM は動かしたり取り外したりしないでください。



- 8 DIMM アクセス ドアを閉じます。ドアはきちんとロックしてください。



- 9 カバーの下部をプリンタに差し込みます。カバー下部のタブがプリンタ側のスロットに入っていることを確認してください。カバーの上部をプリンタに合わせます。



- 10 カバーをプリンタの正面に向かってスライドさせ、所定の位置にはめます。ケーブルや電源コードを接続し、プリンタの電源を入れて DIMM をテストします (206 ページの「インストールしたメモリのチェック」を参照してください)。



インストールしたメモリのチェック

以下の手順に従って、DIMM が正しくインストールされたか確認してください。

- 1 プリンタの電源を入れたときに、プリンタのコントロールパネルに **インジカ** と表示されることを確認します。エラーメッセージが表示される場合は、DIMM が正しくインストールされなかった可能性があります。プリンタメッセージを確認してください（105 ページの「プリンタメッセージの解釈」を参照してください）。
- 2 新たにプリンタ設定ページを印刷します（144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください）。
- 3 DIMM をインストールする前のプリンタ設定ページとインストール後の設定ページのメモリに関する情報を比較します。メモリ量が増加していない場合は、DIMM が正しくインストールされなかったか（インストールし直します）、DIMM に欠陥がある可能性があります（別の DIMM を試してみます）。



リソースの保存（永久リソース）

プリンタにダウンロードしたユーティリティやジョブは、リソース（フォント、マクロ、パターンなど）を含んでいる場合があります。内部的に永久保存としてマークされたリソースは、プリンタの電源を切るまでプリンタのメモリに保存されます。

PDL（ページ記述言語）機能を使ってリソースを永久保存としてマークする場合は、以下のガイドラインに従ってください。技術的な詳細については、PCL または PS に対応した適切な PDL 参考書を参照してください。

- 永久保存としてマークするリソースは、プリンタの電源が入っている間はどうしてもメモリに残しておかなければならないリソースに限定してください。
- 永久保存リソースは、印刷ジョブを開始するときにプリンタに送信します。プリンタが印刷を行っている間は送信しないでください。

注記

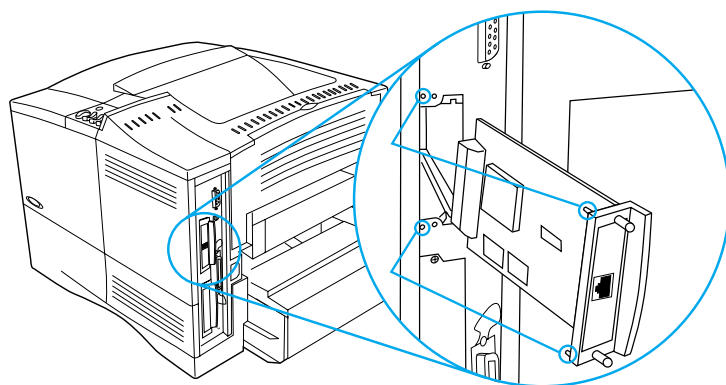
永久保存リソースを多用したり、印刷中にリソースをプリンタに送信すると、プリンタのパフォーマンスが低下したり、複雑なページを印刷できなくなる場合があります。



EIO カード / マスストレージのインストール

次の手順に従って、EIO カードやマスストレージ デバイスをインストールします。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタ背面の EIO 1 と EIO 2 のそれぞれのカバー プレートから 2 つのねじを外し、プレートを取り外します。
- 3 EIO カードまたはマスストレージ デバイスを EIO スロットにインストールして、ねじで固定します。以下の図で EIO カードの方向を確認してください。



- 4 プリンタの電源を入れ、プリンタ設定ページを印刷して新しい EIO カードが認識されていることを確認します (144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください)。

注記

EIO カードのネットワークへの接続方法とネットワーク ソフトウェアのインストール方法については、30 ページの「プリンタ ソフトウェア」とプリンタに付属のセットアップ ガイドを参照してください。

マスストレージ デバイスに保存されたフォントの管理には、HP Resource Manager を使用してください (34 ページの「HP Resource Manager」を参照してください)。詳しくは、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

HP では、プリンタやアクセサリ用の新しいソフトウェア ツールを次々と開発、発表しています。こうしたツールは、インターネットから無料で入手できます。HP Web サイトへのアクセス方法については、149 ページの「オンライン サービス」を参照してください。



D プリンタ コマンド



概要

ほとんどのソフトウェア アプリケーションでは、プリンタ コマンドの入力は不要です。必要に応じて、プリンタ コマンドの入力方法をコンピュータおよびソフトウェアのマニュアルで確認してください。

PCL 5e

PCL 5e プリンタ コマンドは、プリンタの動作や、プリンタで使用するフォントを指定します。この付録では、PCL 5e コマンド構造に精通しているユーザーを対象にしたクイック レファレンスを提供します。

HP-GL/2

このプリンタは、HP-GL/2 グラフィックス言語を使ったベクトル グラフィックスを印刷できます。HP-GL/2 グラフィックス言語で印刷するには、プリンタに PCL 5e コードを送り、PCL 5e 言語モードから HP-GL/2 モードに変更する必要があります。ソフトウェア アプリケーションの中には、ドライバから言語を切り替えるものもあります。

PJL

HP の Printer Job Language (PJL) は、PCL 5e やその他のプリンタ言語に対する操作環境を提供します。PJL の 4 つの主要な機能は、プリンタ言語の切り替え、ジョブの分割、プリンタの設定、プリンタからのステータス読み取りです。PJL コマンドを使って、プリンタのデフォルト設定を変更することもできます。

注記

この付録の最後にある表で、一般的に使用されている PCL 5e コマンドを示しています (213 ページの「一般的な PCL 5e プリンタ コマンド」を参照してください)。PCL 5e、HP-GL/2、PJL コマンドの完全なリストと使用方法については、CD (HP パーツ番号 5961-0975) に収録されている HP PCL/PJL Reference Set を参照してください。



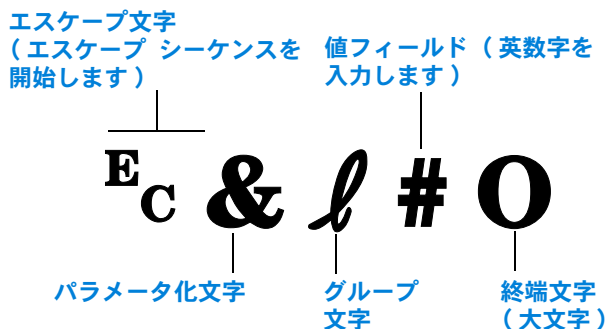
PCL 5e プリンタ コマンド構文

プリンタ コマンドを使用する前に以下の文字を比較してください。

小文字のエル：	<i>ℓ</i>	大文字のオー：	O
数字の一：	1	数字のゼロ：	Ø

多くのプリンタ コマンドでは、小文字のエル (*ℓ*) と数字の一 (1)、大文字のオー (**O**) と数字のゼロ (Ø) を使用します。これらの文字は、このページに示す通りには画面に表示されないことがあります。PCL 5e プリンタ コマンドを使用するときは、指定通りの文字を、大文字と小文字を区別して正確に使い分ける必要があります。

以下の図では、典型的なプリンタ コマンドの構成要素が示されています（この例では用紙方向を指定するコマンドを示しています）。



エスケープ シーケンスの組み合わせ

いくつかのエスケープ シーケンスを組み合わせて、1 つのエスケープ シーケンス スtringを作成できます。コードを組み合わせるときには、以下の 3 つの重要な規則に従わなければなりません。

- 1 `Esc` 記号の後の最初の 2 文字 (パラメータ化文字とグループ文字。1 つ前のページの図を参照。) は、組み合わせるすべてのコマンドで同じ文字を使用します。
- 2 エスケープ シーケンスを組み合わせるときは、各エスケープ シーケンスの中の大文字 (終端文字) を小文字に変えます。
- 3 組み合わせたエスケープ シーケンス スtringの最後の文字は大文字でなければなりません。

以下は、リーガル用紙を横方向に 8 行 / インチで印刷することを指定するエスケープ シーケンス スtringの例です。

```
Esc&l3AEsc&l10Esc&l8D
```

次のエスケープ シーケンスは上と同じプリンタ コマンドをより短いシーケンスとして組み合わせたものです。

```
Esc&l3a1o8D
```

エスケープ文字の入力

プリンタ コマンドはすべてエスケープ文字 (`Esc`) で始めます。

次の表では、さまざまな MS-DOS[®]用ソフトウェア アプリケーションを使ってエスケープ文字を入力する方法が示されています。

DOS 用ソフトウェア アプリケーション	入力	表示結果
Lotus 1-2-3 と Symphony	<code>\027</code> と入力します。	027
Microsoft Word for DOS	Alt キーを押したまま、数値キーパッドを使って <code>027</code> と入力します。	←
WordPerfect for DOS	<code><27></code> と入力します。	<27>
MS-DOS Edit	Ctrl+P を押したまま、Esc キーを押します。	←
MS-DOS Edlin	Ctrl+V を押したまま [を押します。	^[
dBase	?? CHR(27) + " コマンド "	?? CHR(27)+" "





Figure 1 shows the front panel and control panel of the HP Color LaserJet 3550 printer. The front panel includes a power button (1) and a paper output tray (2). The control panel features a display screen and several buttons for navigation and printing.

- ## 注記

一般的な PCL 5e プリンタ コマンド

一般的な PCL 5e プリンタ コマンド

機能	コマンド	オプション (#)
ジョブ制御コマンド	リセット	ⒺⒸⒺ
	コピー部数	ⒺⒸ&Ⓘ#X
	両面印刷 / 片面印刷	ⒺⒸ&Ⓘ#S 0 = 片面印刷 1 = ロングエッジ綴じ込みの両面印刷 2 = ショートエッジ綴じ込みの両面印刷
ページ制御コマンド	用紙ソース	ⒺⒸ&Ⓘ#H 0 = 現在のページの印刷または排紙 1 = トレイ 2 2 = 手差し、用紙 3 = 手差し、封筒 4 = トレイ 1 5 = トレイ 3 6 = 封筒フィーダ 7 = 自動選択 8 = トレイ 4 20-69 = 外部トレイ
	用紙サイズ	ⒺⒸ&Ⓘ#A 1 = エグゼクティブ 2 = レター 3 = リーガル 25 = A5 26 = A4 45 = B5-JIS 80 = Monarch 封筒 81 = Commercial 10 封筒 90 = DL ISO 封筒 91 = C5 ISO 封筒 100 = B5 ISO 封筒 101 = カスタム
	用紙タイプ	ⒺⒸ&Ⓝ# 5WdBond = ボンド紙 6WdPlain = 普通紙 6WdColor = カラー用紙 7WdLabels = ラベル紙 9WdRecycled = 再生紙 11WdLetterhead = レターヘッド 10WdCardstock = カードストック 11WdPrepunched = 穴あき用紙 11WdPreprinted = 印刷済み 13WdTransparency = OHP フィルム #WdCustompapertype = カスタム ¹
	方向	ⒺⒸ&Ⓘ#O 0 = ポートレート (縦) 1 = ランドスケープ (横) 2 = 逆ポートレート 3 = 逆ランドスケープ



一般的な PCL 5e プリンタ コマンド（続き）

機能	コマンド	オプション（#）
ページ制御コマンド（続き）	上部マージン	<code>ⒺⒸ&Ⓛ#E</code> # = 行数
	テキスト長（下部マージン）	<code>ⒺⒸ&Ⓛ#F</code> # = 上部マージンからの行数
	左マージン	<code>ⒺⒸ&a#L</code> # = 列番号
	右マージン	<code>ⒺⒸ&a#M</code> # = 左マージンからの列数
	水平移動距離（HMI）	<code>ⒺⒸ&k#H</code> 1/120- インチ増分（印刷を水平方向に圧縮）
	垂直移動距離（VMI）	<code>ⒺⒸ&Ⓛ#C</code> 1/48- インチ増分（印刷を垂直方向に圧縮）
	行間隔	<code>ⒺⒸ&Ⓛ#D</code> # = 行数 / インチ（1, 2, 3, 4, 5, 6, 12, 16, 24, 48）
カーソル位置	ミシン目スキップ	<code>ⒺⒸ&Ⓛ#L</code> 0 = オン 1 = オフ
	垂直位置（行）	<code>ⒺⒸ&a#R</code> # = 行番号
	垂直位置（ドット）	<code>ⒺⒸ*p#Y</code> # = ドット番号（300 ドット = 1 インチ）
	垂直位置（0.1 ポイント）	<code>ⒺⒸ&a#V</code> # = 0.1 ポイント番号（720 X 0.1 ポイント = 1 インチ）
	水平位置（列）	<code>ⒺⒸ&a#C</code> # = 列番号
	水平位置（ドット）	<code>ⒺⒸ*p#X</code> # = ドット番号（300 ドット = 1 インチ）
プログラム ヒント	水平位置（0.1 ポイント）	<code>ⒺⒸ&a#H</code> # = 0.1 ポイント番号（720 X 0.1 ポイント = 1 インチ）
	行の終端で折り返し	<code>ⒺⒸ&s#C</code> 0 = オン 1 = オフ
	機能の表示オン	<code>ⒺⒸY</code> なし
言語の選択	機能の表示オフ	<code>ⒺⒸZ</code> なし
	PCL 5e モードに変更	<code>ⒺⒸ%#A</code> 0 = 以前の PCL 5e カーソル位置を使用 1 = 現在の HP-GL/2 ペン位置を使用
	HP-GL/2 モードに変更	<code>ⒺⒸ%#B</code> 0 = 以前の HP-GL/2 ペン位置を使用 1 = 現在の PCL 5e カーソル位置を使用



一般的な PCL 5e プリンタ コマンド（続き）

機能	コマンド	オプション（#）
シンボル セット	$\text{E}_c(\#$	8U = HP Roman-8 シンボル セット 10U = IBM レイアウト (PC-8) (コードページ 437) デフォルト シンボル セット 12U = IBM ヨーロッパ式レイアウト (PC-850) (コードページ 850) 8M = Math-8 19U = Windows 3.1 Latin 1 9E = Windows 3.1 Latin 2 (東ヨーロッパで普及) 5T = Windows 3.1 Latin 5 (トルコで普及) 579L = Wingdings Font
プライマリ間隔	$\text{E}_c(\text{s}\#P$	0 = 固定 1 = プロポーショナル
プライマリ ピッチ	$\text{E}_c(\text{s}\#H$	# = 文字 / インチ
ピッチ モードの設定 ²	$\text{E}_c\&k\#S$	0 = 10 4 = 12 (エリート) 2 = 16.5 - 16.7 (圧縮)
プライマリ高さ	$\text{E}_c(\text{s}\#V$	# = ポイント
プライマリ スタイル	$\text{E}_c(\text{s}\#S$	0 = 垂直 (ソリッド) 1 = 斜体 4 = コンデンス体 5 = コンデンス斜体
プライマリ ストローク度	$\text{E}_c(\text{s}\#B$	0 = 標準 (ブックまたはテキスト) 1 = 準太字 3 = 太字 4 = 極太字
書体	$\text{E}_c(\text{s}\#T$	各内蔵フォントのコマンドを確認するには、PCL フォントリスト (190 ページ) を印刷します。

¹ カスタム用紙の場合は、「Custompapertype」を用紙の名前で置き換え、「#」を用紙の名前の文字数より 1 大きい数字で置き換えてください。

² プライマリ ピッチ コマンドを使用することをお勧めします。





E 法規について



FCC Regulations

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy. If this equipment is not installed and used in accordance with the instructions, it may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase separation between equipment and receiver.
- Connect equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is located.
- Consult you dealer or an experienced radio/TV technician.

Note

Any changes or modifications to the printer that are not expressly approved by HP could void the user's authority to operate this equipment.

Use of a shielded interface cable is required to comply with the Class B limits of Part 15 of FCC rules.



環境保全

Hewlett-Packard 社は環境保全を配慮した上で、高い品質の製品をお届けしています。HP LaserJet プリンタは、環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

この HP LaserJet プリンタは以下を排除しています。

- **オゾン放出**

プリンタの電子写真現象にはチャージ ロールが使用されているため、オゾンガス (O_3) は発生しません。

この HP LaserJet プリンタは以下を低減するように設計されています。

- **エネルギー消費量**

低電力 (PowerSave) モードでの消費電力が大幅に低減しました。これにより、プリンタの高い性能を維持しながら省エネを実現し、天然資源の保護にも貢献します。このプリンタは、ENERGY STAR 規格に準拠しています。ENERGY STAR は、電力効率の高いオフィス機器を開発するために、自主的に設立されたプログラムです。



ENERGY STAR は、米国環境保護局 (EPA) の登録済みサービス マークです。ENERGY STAR の協賛企業 Hewlett-Packard 社は、この製品が ENERGY STAR のエネルギー効率の指針に準拠すると判定しました。

- **トナー消費量**

EconoMode では通常よりはるかにトナー使用量が少なく、トナーカートリッジの寿命も長くなります。

- **用紙の使用**

使用しているソフトウェア プログラムによっては、1 枚の用紙に複数のページを印刷するように要求できるものもあります。この N 枚印刷方式とプリンタの自動両面印刷機能によって、用紙の使用量を減少することができ、天然資源の節約にも貢献することになります。



この HP LaserJet プリンタは、次のような方法でも環境保全に貢献しています。

- **リサイクル可能なプラスチック**

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。



- **HP Planet Partners Toner Cartridge Recycling Program**



HP PLANET PARTNERS™

Print Cartridge Recycling Program

この製品のトナーカートリッジは、25ヶ以上の国 / 地域で HP Planet Partners Toner Cartridge Recycling Program に従って HP に返却することができます。新しい HP LaserJet トナーカートリッジおよび消耗品の



箱には多国語によるプログラムの説明が同梱されています。

1990 年以来、HP Planet Partners Toner Cartridge Recycling Program によって、3 千 9 百万個以上の使用済み LaserJet トナーカートリッジが回収されました。HP LaserJet トナーカートリッジは、回収センターからまとめてリサイクル パートナーへ送られます。そこでカートリッジのパーツが分解され、リサイクルされます。部材は分類され、他企業がさまざまな製品を製造する際に原材料として再利用されます。

Planet Partners Recycling Program についての詳細は、
<http://www.lisupplies.com/planetpartners> をご覧ください。

- **米国内でのリサイクル返却**

米国内で返却する場合、HP LaserJet トナーカートリッジのリサイクルは HP Planet Partners をご利用ください。手続きが簡単で料金もかかりません。年間 2、3 個のカートリッジしか使用していない場合は、HP LaserJet トナーカートリッジの箱に記載されている説明に従って、プリペイド式の郵送ラベルを貼って返却するだけです。複数のカートリッジを返却する場合は、まとめて送付することをお勧めします。複数のカートリッジをまとめて、カートリッジのパッケージに同封されている宛先記入済み郵送料前払いの UPS ラベルを 1 枚貼って送付してください。

大量のカートリッジを一度に返却する場合や郵送ラベルを追加したい場合、またご不明な点については、1-800-340-2445 (米国) までお問い合わせいただくか、HP LaserJet サプライ品 Web サイト <http://www.lisupplies.com/planetpartners> をご覧ください。



- **米国以外の地域でのリサイクル返却**

米国以外で返却する場合は、お住まいの国 / 地域のリサイクル手順を確認してください。

- **再生紙**

このプリンタには、HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide に記載された基準を満たす再生紙を使用できます。ガイドのご注文については、22 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照してください。このプリンタには、DIN 19309 に準拠する再生紙を使用できます。

HP LaserJet プリンタをできるだけ長くお使いいただくために、HP 社は以下を提供しています。

- **追加保証**

HP サポートパック は、HP ハードウェア製品および HP 社提供のすべての内部部品に適用されます。ハードウェア保守は、購入日から 3 年間有効です。ただし、HP 製品購入後 90 日以内に HP サポートパック を購入する必要があります。HP SupportPack に関する情報は、149 ページの「HP カスタマ・ケア サービスとサポート」を参照してください。

- **スペア パーツおよび消耗品入手可能期間**

この製品のスペアパーツおよび消耗品は、製品の製造中止日付から少なくとも 5 年間は手に入れることができます。

材料の安全性に関するデータ

トナーカートリッジ / ドラム材料の安全性に関するデータ シート (MSDS) を入手するには、<http://www.hp.com/go/msds> にアクセスし、[HP LaserJet] アイコンを選択してください。

インターネットをご利用いただけない場合は、U. S. HP FIRST (ファックスオンデマンド サービス) を利用して、材料の安全性に関するデータ シートを入手してください。

- 米国内およびカナダからは、(800) 231-9300 までご連絡ください。
- 米国内およびカナダ以外の地域からは、(404) 329-2009 までご連絡ください。

Index を選択して、入手可能な文書のリストを参照します。プリンタ製品の材料の安全性に関するデータ シートは Index 7 にあります。



Declaration of Conformity

according to ISO/IEC Guide 22 and EN 45014

Manufacturer's Name: Hewlett-Packard Company
Manufacturer's Address: 11311 Chinden Boulevard
Boise, Idaho 83714-1021, USA

declares that the product

Product Name: HP LaserJet 4100 / 4100N / 4100TN / 4100DTN / 4100SE
Model Numbers: C8049A / C8050A / C8051A / C8052A / C8048A
Product Options: ALL

conforms to the following Product Specifications:

Safety: IEC 950:1991+A1+A2+A3+A4 / EN 60950:1992+A1+A2+A3+A4+A11
IEC 825-1:1993 +A1 / EN 60825-1:1994 +A11 Class 1 Laser/LED Product
EMC: CISPR 22:1997 / EN 55022:1998 Class B¹
EN 61000-3-2:1995
EN 61000-3-3:1995
EN 55024: 1998
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B² / ICES-002, Issue 2
AS / NZS 3548:1995

Supplementary Information:

The product herewith complies with the requirements of the EMC Directive 89/336/EEC and the Low Voltage Directive 73/23/EEC, and carries the CE-Marking accordingly:

1. The product was tested in a typical configuration with Hewlett-Packard Personal Computer Systems.
2. This Device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two Conditions:
(1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
3. Product exhibits Class A operation when connected to Local Area Network (LAN) cables using print server accessories.

**Boise, Idaho, USA
February 2001**

For regulatory topics ONLY, contact:

Australia Contact: Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd., 31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria 3130, Australia
European Contact: Your Local Hewlett-Packard Sales and Service Office or Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Straße 110-140, D-71034 Böblingen (FAX: +49-7031-14-3143)
USA Contact: Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015 (Phone: 208-396-6000)



Laser Safety Statement

The Center for Devices and Radiological Health (CDRH) of the U.S. Food and Drug Administration has implemented regulations for laser products manufactured since August 1, 1976. Compliance is mandatory for products marketed in the United States. The printer is certified as a “Class 1” laser product under the U.S. Department of Health and Human Services (DHHS) Radiation Performance Standard according to the Radiation Control for Health and Safety Act of 1968. Since radiation emitted inside the printer is completely confined within protective housings and external covers, the laser beam cannot escape during any phase of normal user operation.



警告！

このユーザーズ ガイドに指定された以外の制御、調整、操作を行うと、有害な放射に曝される可能性があります。

Canadian DOC regulations

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

«Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. «CEM».»

EMI 規定（韓国）

사용자 안내문 (B급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파장애 검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

VCCI 規格（日本）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。



Laser statement for Finland

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP LaserJet 4100, 4100N, 4100TN, 4100DTN laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

Varoitus!

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

Varning!

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP LaserJet 4100, 4100N, 4100TN, 4100DTN -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

Varo!

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.



Varning!

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsätts användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen.

Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista:

Aallonpituus 775-795 nm

Teho 5 mW

Luokan 3B laser



F 内蔵 Web サーバ



概要

このプリンタには内蔵 Web サーバが付属しています。コンピュータの一般的な Web ブラウザからこの内蔵 Web サーバにアクセスすると、以下のようなプリンタの情報が得られます。

- コントロールパネル メッセージ
- 消費レベル
- トレイ設定
- プリンタのコントロールパネル メニューの設定
- プリンタ設定ページ
- プリンタ イベント ログ
- プリンタ使用状況（印刷ジョブのタイプ）
- ネットワーク情報

内蔵 Web サーバを使用して、通常はプリンタのコントロールパネルで行う印刷ジョブ管理機能を実行することもできます。以下のような機能を実行できます。

- プリンタ設定の変更
- 印刷ジョブのキャンセル



内蔵 Web サーバへのアクセス

注記

内蔵 Web サーバを使用するには、IP ベースのネットワークと Web ブラウザが必要です。



プリンタに割り当てられている IP アドレスを Web ブラウザに入力し、内蔵 Web サーバにアクセスします。たとえば、プリンタの IP アドレスが 123.456.789.123 であれば、http://123.456.789.123 と Web ブラウザに入力します。



プリンタの IP アドレスが分からない場合は、プリンタ設定ページを参照してください。プリンタ設定ページの印刷方法は、144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください。



内蔵 Web サーバ ページ

内蔵 Web サーバには、プリンタの詳細な情報を提供する以下の 3 つのセクションがあります。

- ホーム ページ
- デバイス ページ
- ネットワーク ページ

内蔵 Web サーバが提供するさまざまなセクションは、Web ブラウザの右の欄に表示されます。表示させたいセクションをクリックしてください。セクションの下には、よく使用するその他の Web サイトのリストが表示されます。

注記

内蔵 Web サーバの各ページから、インターネット ヘルプにアクセスできます。特定のページに関する情報を表示させるには、[ヘルプ] アイコンをクリックしてください。



ホーム ページ

内蔵 Web サーバのホーム ページは、プリンタに関する情報を集めたページです。以下のようなページがあります。

- **プリンタ ステータス ページ**

このページには、プリンタのコントロールパネルとパネルに現在表示されているメッセージが表示されます。コントロールパネルのさまざまなステータス ランプとボタンも表示されるので、このページを使ってプリンタのコントロールパネル メニューの設定を変更することもできます。また、消耗品の寿命レベルと給紙トレイの用紙設定も表示されます。

- **プリンタ設定ページ**

内蔵 Web サーバのこのサイトでは、プリンタ設定ページが表示されます。詳細については、144 ページの「プリンタ設定ページ」を参照してください。

- **イベント ログ ページ**

このページには、プリンタのイベント ログが表示されます。詳細については、145 ページの「イベント ログ」を参照してください。

- **サプライ品ページ**

このページには、プリンタの消耗品の使用レベルが表示されます。

- **使用状況ページ**

このページには、プリンタで使用されたそれぞれのメディア タイプのページ数が表示されます。

- **デバイス認識ページ**

このページでは、ネットワーク管理に必要なデバイスを認識させることができます。また、プリンタの IP アドレスとサーバも表示されます。

デバイス ページ

内蔵 Web サーバのデバイス ページを使って、お使いのコンピュータからプリンタを設定することができます。これらのページはパスワードによる保護が可能です。プリンタの設定を変更する場合は、必ず事前にネットワーク管理者にご相談ください。

- **プリンタの設定ページ**

このページでは、プリンタのすべての設定を行うことができます。

- **警告ページ**

このページでは、さまざまなプリンタのイベントを電子メールで通知する相手を設定することができます。



- **電子メール ページ**

このページでは、プリンタ イベントの電子通知を受け取る相手の電子メール アドレスを入力します。

- **サプライ品の注文ページ**

このページには、さまざまな消耗品の残りの寿命と、サプライ品を注文するための HP Web サイトへのリンクが表示されます。

- **連絡先ページ**

このページには、プリンタに関する情報の優先連絡先となる担当者とその電子メール アドレスを入力します。通常、優先連絡先はネットワーク管理者となります。

- **セキュリティ ページ**

このページでは、内蔵 Web サーバのパスワード情報を設定します。パスワード情報はネットワーク管理者のみが設定します。

- **その他のリンク ページ**

このページは、内蔵 Web サーバにその他の Web サイトを入力するために使用します。これらのサイトは内蔵 Web サーバ ページのナビゲーション バーに表示されます。

- **更新レート ページ**

このページでは、内蔵 Web サーバがプリンタからステータスに関する情報を取得する頻度を設定します。

- **言語ページ**

このページで、内蔵 Web サーバの表示言語を設定します。

- **デバイス認識ページ**

このページでは、ネットワーク管理に必要なデバイスを認識させることができます。また、プリンタの IP アドレスとサーバも表示されます。

ネットワーク ページ

ネットワーク管理者は、内蔵 Web サーバのこのセクションで、プリンタの HP JetDirect カードを設定できます。



索引

記号

- ?
 - コントロールパネル メッセージの 28
 - コントロールパネルの 26
- [- 値 +] キー 27
- [Go] キー 27
- [クイックコピー] メニュー 178
- [ジョブのキャンセル] キー 27
- [データ] ランプ 26
- [メニュー] キー 27
- [印字可] ランプ 26
- [項目] キー 27
- [上綴じ] 綴じ込みオプション 48
- [選択] キー 27
- [注意] ランプ 26

数字

- 100 枚収納用紙トレイ「トレイ 1」を参照
- 10Base-T カード、注文 22
- 10Base-TX カード、注文 22
- 1200dpi、解像度の設定 190
- 2 アップ印刷 63
- 3 つ穴パンチ用紙 47
- 300dpi、解像度の設定 190
- 500 枚収納用紙トレイ
 - 位置 19
 - 使用可能な用紙サイズと重量 162
 - 図 21
 - 接続エラー メッセージ 106
 - 注文 22
 - 特殊な用紙の方向 50
 - 容量 162
 - 両面印刷用の用紙方向 47
- 600dpi、解像度の設定 190

A

- A4 をレター設定で上書きする 189
- A4 用紙
 - 1 行の文字数の設定 189
 - レター サイズ用紙で上書きする 189
- Acrobat
 - Reader 10
 - Web サイト 12
 - ドキュメントの使用 9
- Adobe Acrobat
 - Reader 10
 - Web サイト 12
 - ドキュメントの使用 9

- Apple EtherTalk 設定 199
- Apple LaserWriter プリンタ ドライバ 36
- Apple Mac OS プリンタ ドライバ 31
- AutoCAD プリンタ ドライバ 31

C

- Canada DOC regulations 222
- CD、ソフトウェアとマニュアルの収録されているソフトウェア 30
- 注文 22
- CFC の使用 218
- CFG 設定
 - IPX/SPX 200
 - TCP/IP 200
 - ネットワーク 199
- Courier フォント、設定 189
- CR/LF (キャリッジリターン/行末) 設定 189
- Customization Utility 32

D

- dBase、エスケープ文字の入力 211
- Declaration of Conformity (DOC)
 - U. S. 221
- Desktop Printer ユーティリティ 30
- DIMM
 - インストール 203
 - フォント リストの印刷 148
 - 拡張 203
 - 図 21
 - 静電気の処理 204
 - 説明 203
 - 注文 22
- DLC/LLC 設定 199
- DOC (Declaration of Conformity)
 - U. S. 221
- DOC (準拠宣言)
 - カナダ 222
- DOS Edit、エスケープ文字の入力 211
- DOS Edlin、エスケープ文字の入力 211
- DOS、エスケープ文字の入力 211
- DRAM DIMM、注文 22



E

Edlin、エスケープ文字の入力 211
EIO カード
 インストール 207
 説明 21
 注文 22
EIO スロット
 インストールされている機器の確認 203
 位置 20
 説明 203
EIO メニュー 199
Energy Star 218
Environmental Product Stewardship 218
Etalk 設定 199
Ethernet カード、注文 22
EtherTalk 設定 199

F

Fast Infrared (FIR)
 レシーバ ポートの位置 20
 レシーバの注文 22
FastRes 1200 190
FastRes 解像度 16
FCC Regulations 217
Finland Laser Statement 223
Finland laser statement 223
FIR (Fast Infrared) 「Fast Infrared (FIR)」を参照

H

High 1 および High 2 フューザ モード設定 185
HP JetAdmin ソフトウェア
 タイプおよびサイズを設定するために使用する 67
HP JetDirect プリント サーバ
 インストール 207
 カードの注文 22
 図 21
 通信 142
HP JetDirect プリント サーバ カード
 ネットワーク パラメータの設定 199
 内蔵 Web サーバによる設定 228
HP LaserJet ユーティリティ
 プリンタ CD の 30
 説明 36
HP LaserJet 印刷システム 31
HP LaserJet 用紙 22
HP Planet Partners Program
 Web サイト 219
 説明 219

HP Resource Manager
 Macintosh で使用できるかどうか 34
 インストールする場所 30
 説明 34
HP サポートパック 150, 220
HP UltraPrecise トナー 16
HP Web JetAdmin 30
 Web サイト 37
 インストール 37
 トナー レベルを確認するために使用 79
 警告の設定に使用 87
HP ソフトウェア ライセンス契約条項 156
HP メンテナンス契約 152
HP 純正トナーカートリッジ 78
HP-GL/2 コマンド 209

I

I/O カード
 インストール 207
 説明 21
I/O スロット
 インストールされている機器の確認 203
 位置 20
 説明 203
I/O タイムアウト設定 196
I/O メニュー 196
I/O 通信設定 196
IBM OS/2 プリンタ ドライバ 31
IP アドレス、現在 145
IP アドレス、内蔵 Web サーバで表示する 227
IP 印刷の設定 36
IPX/SPX 設定 199

J

JetAdmin 「HP Web JetAdmin」を参照
JetDirect プリント サーバ「HP JetDirect プリント サーバ」を参照
JetDirect プリント サーバ管理者ガイド 13
JetSend 「HP JetSend」を参照

L

Laser Safety Statement
 U. S. 222
 フィンランド 223
laser safety statements
 Finland 223
LaserJet ユーティリティ「HP LaserJet ユーティリティ」を参照
LaserJet 用紙「HP LaserJet 用紙」を参照
LaserWriter プリンタ ドライバ 36



LED、コントロールパネルの 26
LocalTalk カード、注文 22
Lotus 1-2-3、エスケープ文字の入力 211

M

Macintosh
HP LaserJet ユーティリティ 36
HP Resource Manager を使用できるかどうか 34
PPD 31, 36, 139
ソフトウェア 36
トラブルシューティング フローチャート 137
プリンタ CD のソフトウェア 30
プリンタ ドライバ 34, 36
プリンタの名前の変更 139
代替 PPD の選択 139
Macintosh プリンタの名前の変更 139
Macintosh 用に間違ったプリンタが選択される 138
Microsoft Windows
ドライバの設定 32
ネットワーク ソフトウェア 30
プリンタ CD に収録されているソフトウェア 30
プリンタ ドライバ 31
Microsoft Word for DOS、エスケープ文字の入力 211
MOPY 機能 (丁合い)
使用 61
MOPY 機能 (丁合い)
エラー メッセージ 120
MS-DOS 「DOS」を参照
MSDS (材料の安全性に関するデータ シート) 220

N

n アップ印刷 63
NetWare
ネットワーク 32
パラメータの設定 37
設定 199
Novell NetWare
ネットワーク 32
パラメータの設定 37
設定 199

O

OHP フィルム
フューザ モード 185
印刷 40, 58
仕様 168
紙詰まりが繰り返して起こる場合の対策 104
注文 22

OS/2 プリンタ ドライバ 31

P

PC-8 シンボル セット 189
PC-850 シンボル セット 189
PCL
コマンド 209
シンボル セット設定の設定 189
フォント ソースの設定 187
フォント ピッチの設定 188
フォント ポイント サイズの設定 188
フォント リストの印刷 148
フォントの選択 212
フォント番号の設定 188
プリンタ言語として設定 195
PCL 5e プリンタ ドライバ
どのような場合に使用するか 34
プリンタに同梱の 31
PCL 6 プリンタ ドライバ
どのような場合に使用するか 34
プリンタに同梱の 31
PCL コマンド 213
PCL のシンボル セット 189
PCL ビットマップ フォント 34
PCL フォント リスト
コントロールパネルのメニュー マップ
内の位置 180
印刷 148
説明 148
PDF (Portable Document Format) ドキュメント
アイコン 9
サムネールを使って閲覧 11
移動 9
印刷 12
語句の検索 11
使用 9
情報の検索 10
倍率の拡大と縮小 10
表示 10
PhoneNET インタフェース、注文 22
PJL (Printer Job Language) コマンド 209
Planet Partners Program
Web サイト 219
説明 219
PostScript Level 2 エミュレーション 31
PostScript Type 1 34
PostScript Type 42 34
PostScript 「PS」を参照
PPD (PS プリンタの記述ファイル)
Macintosh 36
プリンタ CD の 30
代替の選択 139



Printer Job Language (PJM) コマンド 209

ProRes 解像度 16

PS

エラー ページの印刷 133

エラー ページ印刷の設定 195

フォント リストの印刷 148

プリンタ言語として設定 195

PS のエラー ページ 195

PS フォント リスト

コントロールパネル メニュー内の位置 180

印刷 148

説明 148

PS プリンタ ドライバ

どのような場合に使用するか 34

プリンタに同梱の 31

PS プリンタの記述ファイル (PPD) PS プリンタの記述ファイル (PPD)

R

RAM

ディスクの問題 110

ディスク設定 195

Reader

Web サイト 12

Reader, Adobe Acrobat 用 10

ReadMe.txt ファイル 30

ReadMe.wri ファイル 30

Red Hat Linux 37

regulations

U. S. DOC 221

Resource Manager「HP Resource Manager」を参照

REt 設定 191

RIP ONCE 61

S

safety statements

laser products in Finland 223

SIMM、プリンタとの互換性 203

Solaris

HP Web JetAdmin とともに使用する 37

Sun Solaris

HP Web JetAdmin とともに使用する 37

SupportPack 150, 220

SuSE Linux 37

Symphony、エスケープ文字の入力 211

T

TCP/IP プロトコル、設定 200

TCP/IP 設定 199

Token Ring カード、設定 200

TrueType フォント 34

U

U. S. 用紙の換算重量 166

UltraPrecise トナー 16

USB カード、注文 22

W

Web JetAdmin「HP Web JetAdmin」を参照

Web サーバ「内蔵 Web サーバ」を参照

Web サイト

Adobe Acrobat Reader 12

HP Planet Partners Program 219

HP サポートパック 150

HP Web JetAdmin 37

サプライ品 219

サポートされているホスト システム 37

プリンタ ソフトウェア 149

材料の安全性に関するデータ シート (MSDS) 220

内蔵 Web サーバによるリンク 228

Windows「Microsoft Windows」を参照

Word Perfect for DOS、エスケープ文字の入力 211

Z

ZoomSmart 62

ア

アクセサリ

インストールの確認 144

ダイレクト販売 150

リストと図 21

注文 22

アクセサリ ガイド 14

アクセス拒否 メニュー ロック状態メッセージ 29, 106

イベント ログ 145

コントロールパネルのコントロール メニュー内の位置 180

内蔵 Web サーバによる印刷 225

表示 180

イベント ログ ページ (内蔵 Web サーバ) 227

イベントの通知、セットアップ 228

インストール

EIO カード 207

HP JetDirect プリント サーバでネットワークに接続されたプリンタ 37

HP Resource Manager 34

HP Web JetAdmin 37

ソフトウェア 30

プリンタ ドライバ 31

マストレージ デバイス 207

メモリ (DIMM) 204



インストールされたパーソナリティとオプション、プリンタ設定ページに表示される内容 145
インタフェース ポート 20
インチ、カスタム用紙サイズの設定 187
インデックス カード 170
エコノモード設定 191
エスケープ シーケンス
 組み合わせ 211
エスケープ シーケンスの組み合わせ 211
エスケープ文字
 DOS に入力する 211
 例 210
エネルギー消費量 173, 218
エラー メッセージ「メッセージ」を参照
エラーログ「イベントログ」を参照
エラー「トラブルシューティング」を参照
オーバーヘッド フィルム「OHP フィルム」を参照
オゾン放出 218
オフラインにする、プリンタ 27
オペレーティング システム
 Red Hat Linux 37
 Sun Solaris 37
 SuSE Linux 37
 サポートされている 31
 サポート対象システム用 Web サイト 37
オンライン サービス
 ダイレクト販売 150
 プリンタ ドライバ、プリンタ ソフトウェア、製品およびサポート情報 149
 説明 149
オンライン ヘルプ
 ? メッセージ 28
 プリンタ 34
 ユーザーズ ガイド 28
 終了 28
オンライン ユーザーズ ガイド
 オンライン ヘルプ 14
 オンラインで使用 9
 サムネールを使って閲覧 11
 ページ操作 11
 ページ表示の拡大 10
 移動 9
 印刷 12
 語句の検索 11
 情報の検索 10
オンライン ユーザーズ ガイドでのページ操作 9, 11
オンライン ユーザーズ ガイドをサムネールを使って閲覧 11
オンライン ユーザーズ ガイド内での移動 9

オンライン ユーザーズ ガイド内の語句の検索 11
オンラインに戻る 27
カ
カードストック 170
カートリッジ 「トナーカートリッジ」を参照
カートリッジ内のトナーの再配分 80
カールする
 封筒 169
 用紙 164, 170
カールする用紙の問題 129
カイジョカノウナ ケイコク設定 105
ガイドライン
 OHP フィルム 58, 168
 カードストック 59, 171
 カスタムサイズの用紙 59
 ラベル紙 57, 168
 封筒 51, 169
 用紙 160, 164
 両面印刷 46
カスタマイズ
 トレイ 1 の操作 65
 「設定」も参照
 印刷に使用するトレイ 64
カスタムサイズの用紙
 トレイ 1 で使用可能なサイズと重量 161
 トレイ 2、3、4 で使用可能なサイズと重量 162
 マージン 59
 印刷 59
 印刷のガイドライン 59
 後部排紙ピンで印刷 41
 用紙サイズの設定 59
カスタム用紙
 ショートエッジとロングエッジの寸法の設定 187
 設定オプション 186
 測定単位の設定 187
カスタム用紙の x 寸法 (ショートエッジ) 187
カスタム サポート
 HP サポートパック 150
 アクセサリとサプライ品のダイレクト販売 150
 オンライン サービス 149
 世界各地のサポート オプション 151
 保証期間中およびその後 152
カセット モード
 トレイ 1 の設定 182
 説明 65
キット、プリンタ保守用
 注文 22
キャリッジリターン / 行末設定 189



- キャンセル、印刷ジョブ
 - コントロールパネルから 27
- クイック コピー
 - 印刷 68
 - 消去 69
 - 説明 68
 - 追加コピー 68
 - 保存 68
 - 保存ジョブ数の設定 195
- クイック セット 62
- クエスション マーク (?)
 - コントロールパネル メッセージの 28
 - コントロールパネルのラベル 26
- グラフィック
 - ベクトル 209
 - 複雑な印刷のためのメモリ 203
- クリーニング
 - プリンタ 81
 - 自動フューザ 85
 - 手動フューザ 84
 - 布を使ってトナーを 82
 - 用紙経路 84
- クリーニング ページ
 - 自動的に実行されるように設定する 192
- クリーニング ページの処理の設定 192
- クリーニング ページ作成の設定 192
- ケーブル
 - シリアルのトラブルシューティング 133
- 注文 22
- コピー
 - クイック ジョブ 68
 - クイックコピーの数の設定 178
 - デフォルトの部数の設定 186
 - 個人用 / 保存ジョブの枚数の設定 179
 - 追加印刷 68
- コントロール パネル メニューのマップ
 - 「メニュー マップ」を参照
- コントロールパネル
 - ? メッセージ 28
 - ? ラベル 26
 - インジ カノウ メッセージが表示されない 131
 - キー 27
 - トラブルシューティング 131
 - プリンタ ドライバおよびソフトウェア
 - コマンドによって上書きされる設定 177
 - メッセージ 105
 - メッセージの設定 36
 - メニュー マップ 28
 - メニュー マップの印刷 28
 - ランプ 26, 193
 - 位置 19
 - 間違った言語 131
 - 設定の変更 29
 - 設定の保存 27
 - 設定値に優先する 28
 - 説明 177
 - 説明と図 26
- コントロールパネル メニュー
 - [クイックコピー] メニュー 178
- EIO 199
- I/O 196
- リセット 197
- 印刷時 186
- 印字品質 190
- 個人用 / 保存ジョブ メニュー 179
- 情報 180
- 設定 193
- 用紙取り扱い 182
- コントロールパネル メニューの終了 27
- コントロールパネルのキー 27
- コントロールパネルのメニュー
 - アクセス 28
 - アクセス拒否 29
 - 終了 27
 - 循環 27
- コンパクト ディスク、ソフトウェアおよびマニュアルの
 - 収録されているソフトウェア 30
 - 注文 30

サ

- サービス
 - HP サポートパック 150
 - 「カスタム サポート」も参照
- サイズ 161
 - カスタム用紙のショートエッジとロングエッジの設定 187
 - トレイ 1 で使用できる用紙 161
 - トレイ 1 の設定 183
 - トレイ 2、3、4 で使用可能な用紙 162
 - ページのスケールリング 62
 - 基づいて印刷 65
 - 封筒の設定 182
 - 封筒フィードで使用可能な用紙 163
 - 用紙のデフォルト イメージサイズの設定 186
 - 両面印刷ユニットで使用可能な用紙 163
- サプライ品
 - Web サイト 219
 - ステータス ページの印刷 146
 - ダイレクト販売 150
 - リストと図 21
 - 使用状況レポート 146
 - 消費レベル 227
 - 製造中止後 220
 - 注文 22
 - 内蔵 Web サーバにより情報を得る 225
 - 米国以外の地域でのリサイクル 220



米国内でのリサイクル 219
サブライ品ステータス ページ
コントロールパネル メニュー内の位置 181
印刷 146
説明 147
サブライ品の使用状況のレポート 146
サブライ品の注文ページ（内蔵 Web サーバ） 228
サブライ品ページ（内蔵 Web サーバ） 227
サポート「カスタマ サポート」を参照
サムネール、オンライン ユーザーズ ガイドの閲覧に使用する 11
ジドウ ケイゾク設定 194
ジドウケイゾク設定 105
ジャンプ、オンライン ユーザーズ ガイド内のページ 11
ジョブ
キャンセル 27
クイック コピー 68
クイックコピーの数の設定 178
プライベートの印刷 72
プライベートの指定 72
プライベートの消去 73
印刷が途中で停止する 134
印刷されない 133
管理 68
期待通りに印刷されない 134
個人用 / 保存の枚数の設定 179
試し刷りと保留 70
正しくフォーマットされない 135
内蔵 Web サーバによるキャンセル 225
保存の印刷 74
保存の印刷と消去 179
保存の消去 75
保留 68
保留のタイムアウトの設定 195
保留の消去 71
ジョブの試し刷り 70
ジョブの保留 70
ジョブ管理 68
ジョブ保存ディスク エラー ページ 120
ジョブ保留 68
シリアル カード、注文 22
シリアル ケーブル、トラブルシューティング 133
シリアル番号
プリンタ設定ページから読み取る 145
シリアル番号、プリンタの位置 20
ストレートスルー用紙経路 41
スライド「OHP フィルム」を参照
セキュリティ ページ
（内蔵 Web サーバ） 228

セット
トレイ 1 42
トレイ 1 の封筒 52
トレイ 2、3、4 43
封筒フィーダ 55
封筒フィーダの封筒 53
セットアップ ガイド HP JetDirect プリント サーバ管理者ガイド 13
セットアップ、プリンタ 13
セレクト、トラブルシューティング 137
ゾーンに割り当てる 36
その他のリンク ページ（内蔵 Web サーバ） 228
ソフト フォント 148
ソフト フォント、設定 187
ソフトウェア
Macintosh 36
Windows 用 32
ネットワーク 30、37
プリンタ CD に収録されている 30
プリンタ ドライバのヘルプ 34
ライセンス 156
ソフトウェア ライセンス 156
ソフトウェアの CD
プリンタ用 30
注文 22
ソフト光沢紙、注文 22

タ

タイプ、設定、基づいて印刷 65
タイムアウト
入出力用 196
保留ジョブの 195
ダウンロード
フォント 34
フラッシュ メモリをネットワーク経由で 34
マクロ 34
ダスト カバー
トレイ 2 と両面印刷 45
位置 20
ディスク
ファイルの容量がいっぱい 107
ファイルの容量がいっぱい (RAM) 110
故障 107
故障 (RAM) 110
書き込み禁止 107
操作できない 107
操作できない (RAM) 110
ディスプレイ パネル「コントロール パネル」を参照
データの伝送、速度 196
データ、伝送速度 196
テクニカル サポート「カスタマ サポート」を参照



- ul style="list-style-type: none;">
- デバイス ページ (内蔵 Web サーバ) 227
- デバイス認識ページ (内蔵 Web サーバ) 227, 228
- デフォルト
 - コピー部数 186
 - プリンタ パーソナリティ (言語) 195
 - 設定の復元 197
 - 表示設定 177
 - 用紙のイメージ サイズ 186
- デフォルト設定の復元 197
- デフォルト値
 - プリンタ ドライバの変更 33
- トナー
 - HP UltraPrecise 16
 - HP 以外の製品の検出 109
 - カートリッジ内の再配分 80
 - トラブルシューティング 164
 - にじみの問題 126
 - レベルの確認 79
 - 紙詰まりの後にプリンタに残る 91
 - 節約 218
 - 定着を最適に行うためのフューザ 185
 - 濃度 192
 - 布を使ったクリーニング 82, 92
 - 落ちやすい問題 127
- トナーカートリッジ
 - HP 以外の製品の欠点 78
 - HP 純正品から得られるサプライ品情報 78
 - トナー レベルの確認 79
 - トナーが少量の場合とトナーが空の場合の設定 193
 - リサイクル 219
 - 位置 20
 - 機能 16
 - 材料の安全性に関するデータ シート (MSDS) 220
 - 使用状況レポートの印刷 146
 - 紙詰まりの除去 92
 - 取り付け 14
 - 寿命 79
 - 振る 80
 - 注文 22
 - 認証 78
 - 保管 78
 - 保管期限 78
 - 保証 155
- トナーカートリッジの寿命
 - 確認 79
 - 説明 79
- トナーカートリッジの保管期限 78
- トナーカートリッジを振る 80
- トナーがない
 - 警告の設定 87
 - 説明 80
 - 対応の設定 80
- トナーが空の場合の設定 194
- トナーが少量の場合の設定 193
- トナーが落ちやすい問題 127
- トナー残量が少ない
 - 警告の設定 87
 - 説明 80
 - 対応の設定 80
- トナー濃度設定 192
- ドライバ、プリンタ「プリンタ ドライバ」を参照
- ドラフト品質印刷
 - エコノモードから 191
 - 設定 190
- トラブルシューティング
 - HP JetDirect プリント サーバとの通信 142
 - コントロールパネル メッセージ 105
 - テクニックの概要 89
 - フローチャート 131
 - 印刷品質の問題 122, 164
 - 繰り返して起こる紙詰まり 104
 - 紙詰まり 90
 - 情報ページの使用 143
- トレイ
 - 位置 19
 - 紙詰まりの除去 96
 - 注文 22
 - 内蔵 Web ブラウザにより設定情報を得る 225
- トレイ 1
 - カセットと サイロ モード 65
 - コントロールパネルからサイズの設定 66
 - サイズの設定 183
 - セット 42
 - タイプの設定 183
 - プリンタの使用方法 (モード) の設定 182
 - 位置 19
 - 給紙
 - 手差しの設定 183
 - 給紙メッセージ 112
 - 使用可能な用紙サイズと重量 161
 - 紙詰まりの除去 96
 - 説明 42
 - 操作のカスタマイズ 65
 - 特殊な用紙の方向 50
 - 封筒の印刷 51
 - 封筒の仕様 169
 - 容量 161
 - 両面印刷用の用紙方向 47
- トレイ 1 の拡張部 42
- トレイ 2
 - コントロールパネルからサイズの設定 66
 - セット 43
 - タイプの設定 183



位置 19
給紙メッセージ 113
使用可能な用紙サイズと重量 162
紙詰まりの除去 96
接続エラー メッセージ 106
説明 43
特殊な用紙の方向 50
用紙に合わせて調整する 43
両面印刷用の用紙方向 47
トレイ 2、3、4 の調整 43
トレイ 3
コントロールパネルからサイズの設定 66
セット 43
タイプの設定 183
給紙メッセージ 113
使用可能な用紙サイズと重量 162
紙詰まりの除去 96
接続エラー メッセージ 106
説明 43
特殊な用紙の方向 50
用紙に合わせて調整する 43
両面印刷用の用紙方向 47
トレイ 4
コントロールパネルからサイズの設定 66
セット 43
タイプの設定 183
給紙メッセージ 113
使用可能な用紙サイズと重量 162
紙詰まりの除去 96
接続エラー メッセージ 106
説明 43
特殊な用紙の方向 50
用紙に合わせて調整する 43
両面印刷用の用紙方向 47
トレイの使用順序 64
トレイ順序の把握 64

ナ

ネットワーク
HP Web JetAdmin 30
Macintosh のトラブルシューティング 137
ゾーンの割り当て 36
ソフトウェア 30
パラメータの設定 199
対応 HP Web JetAdmin ソフトウェア 37
対応ソフトウェア 37
ネットワーク ページ
(内蔵 Web サーバ) 228
ネットワーク上のゾーンに割り当てる 36

ハ

パーソナリティ (言語)、プリンタの設定 195
パーソナリティ設定 195
パーツ
製造中止後 220
返送 153
輸送と梱包 153
ハードウェア
欠陥 153
梱包 153
返送 153
保証 153, 220
ハードディスク アクセサリ
インストール 207
図 21
注文 22
はがき
印刷 59
仕様 170
用紙重量の換算 166
パスワード
プリンタ 36
内蔵 Web サーバ 228
バックグラウンド印刷 (Macintosh) 138
バックライト、切る 193
パラレル インタフェース ポート 20
パラレル高速設定 196
パラレル通信設定 196
パワーセーブ
モード 218
設定 193
ピックアップ ローラ、交換 86
ピッチ / ポイント情報 148
ピン「排紙ピン」、「後部排紙ピン」、「上部排紙ピン」を参照
ファイル ディレクトリ、印刷 180
ファイルのディレクトリ、印刷 180
フィード ローラ、交換 86
フォームの長さ 187
フォント
Courier の設定 189
DIMM の注文 22
Macintosh のトラブルシューティング 138
PCL の選択 212
PCL ピッチの設定 188
PCL ビットマップ 34
PCL フォント ポイント サイズの設定 188
PCL 番号の設定 188
TrueType 34
サポートされていない 30
シンボル セット 212
ソースの設定 187
ソフト 148



- プリンタ CD の 30
- プリンタにインストールされているものの確認 145
- プリンタの選択コマンド 215
- プロポーショナル間隔 212
- ポイント サイズ 212
- リストの印刷 148
- 関連情報 148
- 固定間隔 212
- 内蔵 148
- フォント リスト
 - 印刷 148
 - 説明 148
- フォント リスト「PCL フォント リスト」、
「PS フォント リスト」も参照
- ブックレット 62
- フューザ
 - OHP フィルムの設定 185
 - エラー メッセージ 116
 - クリーニング 84
 - モードの設定 184
 - 位置 20
 - 交換 86
 - 紙詰まりの除去 101
 - 除去 101
 - 粗めの用紙と厚い用紙の設定 185
 - 速度 16
 - 用紙が巻き付いている 110
- フューザを手動でクリーニング 84
- プライベート ジョブ
 - 印刷 72
 - 指定 72
 - 消去 73
- プラスチック、リサイクル 219
- フラッシュ DIMM
 - 説明 203
 - 注文 22
- フラッシュ メモリ
 - ダウンロード 34
 - 初期化 34
- プリンタ
 - CD に収録されているソフトウェア 30
 - Macintosh での名前の変更 139
 - イベントの通知のセットアップ 228
 - オンライン ヘルプ 28
 - オンラインとオフラインの切り替え 27
 - クリーニング 81
 - コントロールパネルの説明と図 26
 - コントロールパネル設定よりも優先される 32
 - サプライ品の注文 22
 - サポートされているオペレーティングシステム 31
 - セットアップ 13
 - ネットワークを介した管理 37
 - パスワード 36
 - ヘルプ ソフトウェア 34
 - メモリとその拡張 203
 - リセット 197
 - 遠隔地からの管理およびトラブルシューティング 37
 - 間違ったトレイを使用する 136
 - 機能と利点 16
 - 空間仕様 172
 - 現在の設定 143
 - 互換表 175
 - 構成 18
 - 最高温度 165
 - 仕様 172
 - 重量 173
 - 寸法 172
 - 設定の保存 62
 - 相対 174
 - 動作温度 174
 - 内蔵 Web サーバによる設定の変更 227
 - 内蔵 Web ブラウザにより情報を得る 225
 - 内蔵リソースの管理 206
 - 部品と位置 19
 - 保守 86
 - 名前を付ける 36
- プリンタ CD のネットワーク管理者用ソフトウェア 30
- プリンタ CD の管理者用ソフトウェア 30
- プリンタ コマンド
 - PCL 209, 213
 - カーソル位置 214
 - フォントの選択 215
 - プログラム ヒント 214
 - 言語の選択 214
 - 構文 210
 - 説明 209
- プリンタ ステータス ページ（内蔵 Web サーバ） 227
- プリンタ ソフトウェア
 - Web サイト 149
 - プリンタ CD に収録されている 30
- プリンタ ドライバ
 - Apple LaserWriter 36
 - Apple LaserWriter 8 34
 - Macintosh 36
 - Macintosh のトラブルシューティング 137
 - Microsoft Windows 32
 - OS/2 31
 - PCL 5e 34
 - PCL 6 34
 - PS 34
 - Web サイト 149
 - オンライン ヘルプ 14
- プリンタ CD に収録されている 30
- プリンタに同梱の 31



ヘルプ ソフトウェア 34
 設定 32
 設定とソフトウェア プログラム 29
 説明 31
 適切なものを選ぶ 34
 配布 32
 両面印刷ユニットの設定 46
 プリンタ ドライバの配布 32
 プリンタのカーソル位置コマンド 214
 プリンタのコマンド
 HP-GL/2 209
 PCL 209, 213
 PCL フォントの選択 212
 PJL 209
 カーソル位置 214
 ジョブ制御 213
 フォントの選択 215
 プログラム ヒント 214
 ページ制御 213
 言語の選択 214
 構文 210
 説明 209
 プリンタのジョブ制御コマンド 213
 プリンタのシリアル番号とモデル番号 20
 プリンタのスループット 16
 プリンタのプログラム ヒント コマンド 214
 プリンタのページ カウント 145
 プリンタのリセット 197
 プリンタの永久リソース 206
 プリンタの機能 16
 プリンタの言語を切り替える 34, 195
 プリンタの設定ページ
 (内蔵 Web サーバ) 227
 プリンタの設定よりも優先される 32
 プリンタの物理寸法 172
 プリンタの問題を解決するためのフロー
 チャート 131
 プリンタの利点 16
 プリンタ言語 (パーソナリティ)、デフォ
 ルトの選択 195
 プリンタ設定ページ
 コントロールパネル メニュー内の位置 180
 印刷 144
 説明 145
 内蔵 Web サーバによる印刷 225
 プリンタ設定ページ (内蔵 Web サーバ) 227
 プリンタ設定ページのセキュリティ情報 145
 プリンタ丁合いエラー ページ 120
 プリンタ保守キット
 使用 86
 注文 22
 プリンタ保守メッセージの実行 86
 プリンタ保守用キット
 使用 86
 プリント カートリッジ「トナーカート
 リッジ」を参照
 プリント サーバ、HP JetDirect との通信 142
 プリント ドライバ「プリンタ ドライバ」
 を参照
 プロトコル設定 199
 プロポーショナル間隔フォント 212
 フロンガス 218
 フロント パネル「コントロール パネル」
 を参照
 ページ イメージのスケーリング 62
 ページに点が現れる問題 130
 ページの 128
 ページのクリーニング 84
 ページのズームインとズームアウト 10
 ページの一部 124
 ページの印刷の長さ 187
 ページ上のタイヤの跡の問題 130
 ページ上の跡の問題 130
 ページ上の斑点の問題 124
 ページ制御コマンド 213
 ページ送りの不良 135
 ページ表示の拡大 10
 ページ表示の縮小 10
 ベクトル グラフィック 209
 ヘルプ
 ? メッセージ 28
 ? ラベル、コントロールパネルの 26
 オンライン サービス 149
 オンライン ユーザーズ ガイド 14, 28
 プリンタ ドライバ 34
 プリンタ ドライバのボタン 34
 画面 34
 終了 28
 世界各地のサポート オプション 151
 内蔵 Web サーバ 226
 ポータブル ドキュメント フォーマット
 (PDF) ドキュメント
 アイコン 9
 サムネールを使って閲覧 11
 移動 9
 印刷 12
 語句の検索 11
 使用 9
 情報の検索 10
 倍率の拡大と縮小 10
 表示 10
 ポート
 FIR (Fast Infrared) レシーバ 20
 アクセサリ インタフェース 20
 パラレル インタフェース 20



位置 20
双方向パラレル設定 196
ホーム ページ (内蔵 Web サーバ) 227
ホスト システム 37

マ

マージン
カスタムサイズ用の紙 59
封筒 51, 170
マストストレージ デバイス
インストール 207
ファイル ディレクトリの印刷 180
マニュアル
HP JetDirect プリント サーバ管理者ガイ
ド 13
アクセサリ ガイド 14
オンライン ヘルプ 14
オンライン ユーザーズ ガイドの使用
9
セットアップ ガイド 13
その他の情報 13
注文 22
マニュアル「マニュアル」を参照
ミリメートル、カスタム用紙サイズの設定
187
メッセージ
カスタマイズ 36
リスト、説明、および推奨される操作
106
解釈 105
消えないメッセージの消去 105
メディア「カード ストック」、「カスタム
サイズ用紙」、「封筒」、「HP LaserJet
用紙」、「インデックス カード」、「ラ
ベル」、「レターヘッド用紙」、「印刷
済み / 穴あき用紙」、「特殊な用紙」、
「OHP フィルム」を参照
メニュー ツリー「メニュー マップ」を参
照
メニュー マップ
コントロールパネル メニュー内の位置
180
印刷 28, 143
メニュー ロック状態メッセージ 106
メニュー「コントロール パネルのメ
ニュー」を参照
メモリ
DIMM のインストール 204
DIMM の図 21
EIO カード / マストストレージのインス
トール 207
アップグレード 203
インストールされている容量の確認
203
インストールのチェック 206

メモリ容量がいっぱいであることを示
すメッセージ 109
拡張 203
仕様 174
取り付け位置 19
初期化 34
設定の管理 206
設定の変更メッセージ 109
説明 203
不足 115
不足メッセージ 109
複雑なグラフィックの印刷用 203
メモリ リセット設定 197
メモリのアップグレード 203
メモリのインストール時の静電気 204
メンテナンス
契約 152
メンテナンス メッセージ設定 195
モデル番号、プリンタの 20

ヤ

ユーザーズ ガイド
オンライン ヘルプ 14
オンラインで使用 9
サムネールを使って閲覧 11
ページ操作 11
ページ表示の拡大 10
移動 9
印刷 12
語句の検索 11
情報の検索 10

ラ

ラベル紙
シートの方向 57
印刷 57
繰り返し起こる紙詰まりの解決 104
後部排紙ピンで印刷 41
仕様 168
ランプ
コントロールパネルの 26
切る (パワーセーブ) 193
リサイクル
トナーカートリッジ 219
プラスチック 219
米国以外の国 / 地域での返却 220
米国国内での返却 219
用紙 220
リセット メニュー 197
リソース保存 206
リゾリューション エンハンスメント テ
クノロジー (REt) 設定 191
レイアウト オプション
複数のページを 1 枚の用紙に印刷する
63
両面印刷 48



レター サイズ用紙、A4 の代わりに印刷する 189
レターヘッド用紙
印刷 49
両面印刷 47
ローラ、交換 86
ロック
コントロールパネル上の機能 ; コントロールパネル
機能のロック 36
トレイ 65
ワイド A4 設定 189
「試し刷り後、保留」機能 70
安全規定
レーザー製品 222
移動、オンライン ユーザーズ ガイド内のページ 11

あ

印刷
IP 用 36
OHP フィルム 58
オンライン ユーザーズ ガイド 12
クイックコピー ジョブ 178
コントロールパネルのメニュー マップ 28
サプライ品ステータス ページ 146
トレイ 1 から封筒 169
トレイ 1 から封筒を 52
ファイル ディレクトリ 180
フォント リスト 148
ブックレット 62
プリンタ設定ページ 144
メニュー マップ 28, 143
ラベル紙 57
厚い用紙 59, 170
最初のページが他とは異なる場合 63
使用状況ページ 180
小さな用紙または幅の狭い用紙 49
速度 174, 190
途中で停止する 134
透かし模様 62
封筒 51
複数のページを 1 枚の用紙に 63
保存ジョブ 74, 179
保留ジョブ 70
用紙のタイプとサイズに基づいて 65
用紙の手差し 67
用紙経路テスト 181
印刷ジョブ
キャンセル 27
クイック コピー 68
クイックコピーの数の設定 178
プライベートの印刷 72
プライベートの指定 72
プライベートの消去 73

印刷が途中で停止する 134
印刷されない 133
管理 68
期待通りに印刷されない 134
試し刷りと保留 70
正しくフォーマットされない 135
保存の印刷 74
保存の消去 75
保留 68
保留のタイムアウトの設定 195
保留の消去 71
印刷ジョブのキャンセル
内蔵 Web サーバによる 225
印刷に間違ったトレイを使用する 136
印刷の再開 27
印刷メニュー 186
印刷、両面 「両面印刷」を参照
印刷解像度 190
印刷済み / 穴あき用紙
印刷 49
両面印刷 47
印刷速度 174, 190
印刷品質の問題
解決 122
徴候、原因、解決策 164
印刷品質の問題の徴候 122
印字品質メニュー 190
永久フォント 148
遠隔地でのプリンタ管理およびトラブルシューティング 37
横方向、設定 187
温度
プリンタの最高 165
動作 174
下向き排紙ピン 40
何も表示されない 131

か

解除可能な警告設定 194
解像度
dpi 性能 16
FastRes 16
ProRes 16
グレースケール 16
解像度設定 190
回線容量 173
回避手順
選択 148
灰色の背景
トラブルシューティング 164
問題 126
拡張
プリンタの機能 203
メモリ 203



確認
アクセサリのインストール 144
トナー レベル 79
トナーカートリッジの寿命 79
メモリのインストール 206
現在の設定 143
環境仕様 173
環境保全 218
韓国 EMI 規定 222
韓国の EMI 規定 222
機器
欠陥 153
梱包 153
返送 153
保証 153, 220
輸送 152
機器の梱包 153
機器の再梱包 153
機器の輸送 152
詰まり、用紙「紙詰まり」を参照
給紙
トレイ 1 から手差し 67
問題 164
給紙トレイ
ロック 65
位置 19
空状態メッセージ 111
使用順序の把握 64
紙詰まりの除去 96
接続エラー メッセージ 106
用紙を送れない 106
両面印刷用の用紙方向 47
空間仕様 172
繰り返し
イメージの問題 128
紙詰まり 104
不正な印刷の問題 127
繰り返して起こる紙詰まり、対策 104
警告ページ（内蔵 Web サーバ） 227
警告、設定 87
警告設定 194
欠落
ページ上の 125
印刷の 164
穴あき用紙、印刷 49
現在のプリンタ設定、確認 28, 143
言語
コントロールパネルの間違い 131
プリンタ パーソナリティのデフォルト
の選択 195
プリンタで使えない 110
プリンタにインストールされているもの
の確認 145

プリンタの機能 ; フォント
プリンタの機能 ; Microsoft Windows
プリンタ フォント 16
プリンタの切り替え 34
プリンタの設定 195
プリンタ選択コマンド 214
間違った内容が表示される 131
言語ページ（内蔵 Web サーバ） 228
個人用 / 保存ジョブ メニュー 179
個人用 / 保存ジョブを印刷するための
Personal Identification Number
(PIN) 179
個人用 / 保存ジョブを印刷するための PIN
(Personal Identification Number)
179
固定間隔フォント 212
互換性
SIMM 203
プリンタ製品間の 175
互換性の表 175
後部排紙ビン
位置 19, 20
使用 41
紙詰まりの除去 100
両面印刷ユニットと併用 46
光沢紙、注文 22
厚い用紙
フューザ モード 185
印刷 41, 59
仕様 170
更新レート ページ（内蔵 Web サーバ）
228
構成
プリンタで使用可能な付属品 18
行
ページの数の設定 187
行末 / キャリッジリターン設定 189
行末にキャリッジリターンを追加の設定
189
黒い部分に白い点が現れる問題 130
黒い部分に白い点の問題 130

さ

再生紙、注文 22
最高
プリンタ温度 165
最初のページ、異なる印刷 63
最新のプリンタ ドライバ 30
最大
用紙サイズ 161
最大用紙サイズ 161
材料の安全性に関するデータ シート
(MSDS) 220



削除

- クイック コピー 69
- クイックコピー ジョブ 178
- プライベート ジョブ 73
- 個人用 / 保存ジョブ 179
- 保存されている印刷ジョブ 75
- 保留されていた印刷ジョブ 71

仕様

- OHP フィルム 168
- カードストック 170
- プリンタ 172
- メモリ 174
- ラベル紙 168
- 一般 174
- 環境 173
- 厚い用紙 170
- 湿度 174
- 電力 173
- 発声音量 174
- 封筒 169
- 封筒フィーダ 169
- 用紙 160

使用状況ページ

- コントロールパネルから印刷 180
- 内蔵 Web サーバから表示する 227

使用状況レポート 146

紙詰まり

- フューザ エリアからの除去 101
- 解除動作の設定 194
- 給紙トレイ エリアからの除去 96
- 繰り返して起こる場合の対策 104
- 警告の設定 87
- 見つける 91
- 上部カバー エリアの除去 92
- 排紙エリアからの除去 100
- 封筒フィーダからの除去 94
- 両面印刷ユニットからの除去 98

紙詰まりの解除、動作の設定 194

紙詰まりの除去

- フューザ エリアから 101
- 給紙トレイ エリアから 96
- 原因の究明 91
- 上部カバーおよびトナーカートリッジ
エリアから 92
- 排紙エリアから 100
- 封筒フィーダから 94
- 両面印刷ユニットから 98

紙詰まりを見つける 91

紙詰まり解除設定 194

紙詰りの除去

- 紙詰まりが繰り返して起こる場合の
104

事前保守 86

自動クリーニング ページ設定 192

湿度仕様 174

取り外し

- 封筒フィーダ 54

取り付け

- 封筒フィーダ 54

手差し、設定 183

手動クリーニング ページ

- 実行 84

- 設定 192

手動クリーニング ページの実行 84

縦方向の間隔、ページの設定 187

縦方向、設定 187

重量

- トレイ 1 の用紙 161

- トレイ 2、3、4 の用紙 162

- プリンタ 173

- 封筒フィーダの封筒 163

- 用紙 161

- 用紙の換算 166

- 両面印刷ユニットの用紙 163

出し入れ口、トナーカートリッジ 20

出荷時設定の復元 197

準拠宣言 (DOC)

- カナダ 222

除去

- コントロールパネルの紙詰まりメッ
セージ 90

- フューザ 101

小さな用紙

- 印刷 41, 49

- 速度の設定 184

消去

- クイック コピー 69

- クイックコピー ジョブ 178

- プライベート ジョブ 73

- 個人用 / 保存ジョブ 179

- 消えないメッセージ 105

- 保存されている印刷ジョブ 75

消費

- トナーの節約 218

- 用紙の節約 218

消費電力

- エネルギーの節約 218

- 電源 173

消耗品「サプライ品」を参照

省電力

- 消費電力 173

上向き排紙ピン 41

上部カバー

- 位置 19

- 下から紙詰まりを除去する 92

上部排紙ピン

- 位置 19

- 紙詰まりの除去 100

情報メニュー 180



- 寸法
 - カスタム用紙のショートエッジの設定 187
 - トレイ 1 で使用できる用紙 161
 - トレイ 2、3、4 で使用可能な用紙 162
 - プリンタ 172
 - 封筒フィーダで使用可能な封筒 163
 - 用紙のロングエッジの設定 187
 - 両面印刷ユニットで使用可能 163
- 製造中止後のスペア パーツ 220
- 製品
 - Stewardship Program 218
 - 互換表 175
- 設定
 - 300dpi 解像度でのドラフト品質印刷 190
 - A4 用紙の 1 行の文字数 189
 - Courier フォント 189
 - HP JetDirect プリント サーバでネットワークに接続されたプリンタ 37
 - IP 印刷用プリンタ 36
 - Novell NetWare のパラメータ 37
 - PCL シンボル セット 189
 - PCL フォント 187
 - PCL フォント ピッチ 188
 - PCL フォント ポイント サイズ 188
 - PCL フォント番号 188
 - PS エラー ページ 195
 - RAM ディスク 195
 - RAM ディスク設定 195
 - エラーに対するプリンタの反応 194
 - カスタム用紙 186
 - カスタム用紙オプション 186
 - カスタム用紙のサイズ 59
 - カスタム用紙のショートエッジとロングエッジの寸法 187
 - キャリッジリターン / 行末 (CR/LF) オプション 189
 - クイック コピー ジョブの数 195
 - コントロールパネル 177
 - コントロールパネル メッセージ 36
 - コントロールパネルではプリンタ ドライバおよびソフトウェア コマンドによって上書きされる 177
 - デフォルトのコピー部数 186
 - デフォルトの用紙サイズ 186
 - トナーがなくなった場合の対応 80
 - トナーが少量の場合およびトナーが空の場合 193
 - トナーが少量の場合およびトナーが空の場合の設定 193
 - トナー残量が少ない場合の対応 80
 - トレイ 1 サイズ 183
 - トレイ 1 タイプ 183
 - トレイ 1 のオプション 65
 - トレイ 1 モード 182
 - トレイ 1 をカセットに 182
 - トレイ 2 タイプ 183
 - トレイ 3 タイプ 183
 - トレイ 4 タイプ 183
 - ネットワーク パラメータ 199
 - フューザ モード 184, 185
 - プリンタ 13
 - プリンタ ドライバ 32
 - プリンタ パーソナリティ (言語) 195
 - プリンタ メッセージに影響を与える 105
 - プリンタのパスワード 36
 - プリンタの変更 36
 - プリンタの保存 62
 - プロトコル 199
 - ページの行数 187
 - メンテナンス メッセージ 195
 - 横方向または縦方向 187
 - 解除可能な警告 194
 - 警告 87
 - 現在のプリンタ 177
 - 現在の確認 143
 - 紙詰まりの解除 194
 - 自動継続 194
 - 自動的に実行されるクリーニング ページ 192
 - 手差し 183
 - 小さな用紙の速度 184
 - 設定 227
 - 測定単位 187
 - 綴じ込みエッジ 184
 - 内蔵 Web サーバによる HP JetDirect カード 228
 - 内蔵 Web サーバによる変更 225
 - 内蔵 Web サーバの言語 228
 - 内蔵 Web ブラウザにより情報を得る 225
 - 入出力通信 196
 - 封筒サイズ 182
 - 封筒タイプ 182
 - 両面印刷オプション 184
 - 設定メニュー 105, 193
 - 設定内容
 - コントロールパネルでの循環と選択 27
 - コントロールパネルでの保存 27
 - コントロールパネルの表示 28
 - コントロールパネルの変更 29
 - プリンタ ドライバとソフトウェア プログラム 29
 - プリンタ ドライバの変更 33
 - 節約
 - トナー 218
 - 電力 218
 - 用紙 218



線
 ページの問題 125
 用紙上の問題 130
線間電圧 173
全体表示 10
全幅表示 10
粗めの用紙
 フューザ モードの設定 185
 印刷 41
双方向パラレル通信設定 196
相対湿度仕様 174
測定、単位の設定 187
測定単位、設定 187
速度
 データの伝送 196
 プリンタ 16
 印刷 190
 小さな用紙の速度 184
 予想したより遅い 134
多目的トレイ「トレイ 1」を参照
多目的用紙、注文 22

た

待機状態の消費電力 173
遅い印刷、設定 184
遅い印刷速度の問題 134
注文
 アクセサリとサプライ品 21
 内蔵 Web サーバを介したサプライ品 228
丁合い (MOPY 機能)
 使用 61
丁合い (MOPY 機能)
 エラー メッセージ 120
追加
 プリンタ ドライバ 30
 メモリ 203
追加ドライバ、入手 30
追加保証 220
綴じ込みエッジ、設定 184
綴じ込むエッジ、設定 184
適切なプリンタ ドライバを選ぶ 34
転送ローラ、交換 86
電源
 コネクタの位置 20
 スイッチの位置 19
 消費電力 173
 待機状態 173
 保存 193
 要件 173
電子メール ページ (内蔵 Web サーバ)
 228
電力
 節約 218
電力仕様 173

透かし模様
 印刷 62
 両面印刷用の用紙方向 47
動作温度 174
特殊な用紙
 手差し 67
 注文 21

な

内蔵 Web サーバ
 デバイス ページ 227
 トナー レベルを確認するために使用 79
 ネットワーク ページ 228
ヘルプ 226
ホーム ページ 227
警告の設定に使用 87
更新レートの設定 228
使用 226
説明 225
表示言語の設定 228
内蔵 Web サーバからその他の Web サイト
 へのリンク 228
内蔵フォント 148
日本の VCCI 規格 222
入出力通信設定 196
粘着剤
 ラベル紙の 168
 封筒の 170
 濃い印字、トナー濃度の設定 192
波打つ用紙の問題 129
排紙ピン
 位置 20
 使用 40
 紙詰まりの除去 100
白い縦線の問題 130
白い線の問題 130
薄い印字
 トナー濃度の設定 192
 印刷の問題 124
発生ノイズ 174
発生、音量 174
発声音量 174

は

表示
 PDF (Portable Document Format) ファ
 イル 10
 オンライン ユーザーズ ガイド 10
不正な印刷が繰り返される問題 127
付属品、プリンタ用 18
布、トナーのクリーニング 82
部品
 プリンタ上の位置 19



封筒

- カールする 169
- ガイドライン 51
- サイズの設定 182
- しわになる 51
- タイプの設定 182
- トレイ 1 から印刷 52
- フラップの取り扱い 170
- マージン 51, 170
- 印刷 51
- 後部排紙ピンで印刷 41
- 仕様 51, 53, 169
- 紙詰まりが繰り返して起こる場合の対策 104
- 紙詰まりのトラブルシューティング 169
- 粘着ストリップまたは粘着フラップ 170
- 封筒フィーダから印刷 53
- 封筒フィーダで使用可能 163
- 封筒フィーダへのセット 55
- 保管 170
- 両面継ぎ目 169
- 封筒のフラップ 170
- 封筒フィーダ
 - コントロールパネルからサイズの設定 66
 - セット 55
 - セットに関する問題 107
 - タイプの設定 182
 - 仕様 51
 - 使用 53
 - 使用可能な用紙サイズと重量 163
 - 紙詰まりの除去 94
 - 図 21
 - 接続エラー メッセージ 106
 - 挿入と取り外し 54
 - 注文 22
 - 封筒サイズの設定 182
 - 封筒仕様 53
 - 容量 163
- 封筒フィーダの挿入 54
- 幅の狭い用紙、印刷 49
- 文字
 - エスケープ 211
 - 画面の文字化け 131
 - 歪む 128
- 変更
 - コントロールパネルのメッセージ 36
 - プリンタ ドライバの設定 33
 - プリンタの設定 36
 - プリンタ解像度 190
 - プリンタ言語 195
 - 内蔵 Web サーバによるプリンタの設定 225

返却

- 米国以外の国 / 地域でのトナーカートリッジ 220
- 米国内のトナーカートリッジ 219

返送

- 機器 153
- 保管
 - トナーカートリッジ 78
 - 封筒 170

保守

- キットの注文 22
- プリンタ 86
- 部品の注文 22

保証

- トナーカートリッジ 155
- ハードウェアの保守 220
- プリンタ 153
- 情報 152
- 追加 220

保存

- クイック ジョブ 68
- コントロールパネルでの設定 27
- トナー 191
- プリンタの設定 62
- 印刷ジョブ 74
- 電源 193
- 内蔵プリンタ リソース 206

保存ジョブ

- 印刷 179
- 消去 179
- 保留ジョブ
 - 印刷 70
 - 消去 71
- 保留ジョブ タイムアウト設定 195

方向

- OHP フィルム 58
- ラベルシート 57
- 特殊な用紙 50
- 両面印刷用 47

方向設定

法規

- Canada DOC 222
- 法規について 217
- 名前を付ける
 - プリンタ 36
 - 内蔵 Web サーバによるデバイス 227

ま

- 間違ったフォント 138
- 無断アクセスの防止 36
- 問題「トラブルシューティング」を参照



や

有効領域表示 10
容量
500 枚収納用紙トレイ 162
トレイ 1 161
トレイ 2、3、4 162
回線 173
封筒フィーダ 163
両面印刷ユニット 163
用紙
カードストック 170
カスタムサイズ 41
カスタムサイズの印刷 59
リサイクル 220
厚い 170
仕様 160
使用する際のガイドライン 164
使用可能なタイプ 164
使用可能な重量とサイズ 161
手差し 67
重量の換算 166
節約 218
粗めまたは厚手の設定 185
注文 22
避けるべきタイプ 165
問題の徴候、原因、解決策 164
用紙トレイ
セット 43
トレイ 1 への用紙のセット 42
ロック 65
位置 19
空状態メッセージ 111
紙詰まりの除去 90, 96
接続エラー メッセージ 106
注文 22
調整 43
用紙を送れない 106
両面印刷用の用紙方向 47
用紙トレイ拡張部 42
用紙にしわが入る問題 129
用紙に折り目が入る問題 129
用紙の y 寸法（ロングエッジ） 187
用紙の手差し 67, 183
用紙経路
クリーニング 84
テスト 181
用紙経路のテスト 181
用紙残量表示 19
用紙取り扱い
アクセサリの注文 22
機能 16
使用できるアクセサリ 17
用紙取り扱いメニュー 182
用紙重量の変換 166
用紙上のにじみの問題 126

要件

環境 173
空間 172
電源 173
落ちやすいトナー
トラブルシューティング 164
両面印刷
ガイドライン 46
コントロールパネル メニュー内のオプションの位置 184
ブックレット 62
説明 45
綴じ込みオプション 48
両面印刷 「両面印刷」を参照
両面印刷の綴じ込みオプション 48
両面印刷ユニット
トラブルシューティング 104
後部排紙ピンと併用 46
使用可能な用紙サイズ 45
使用可能な用紙サイズと重量 163
紙詰まりの除去 98
取り付け 45
図 21
接続エラー メッセージ 106
注文 22
容量 163
用紙の方向 47
両面印刷ユニット「両面印刷ユニット」を参照
両面印刷ユニット接続エラー メッセージ 106
両面継ぎ目封筒 169
連絡先ページ（内蔵 Web サーバ） 228
歪むページの問題 128
歪んだページの問題 128
歪んだ文字の問題 128







Copyright © 2002
Hewlett-Packard Co.

<http://www.hp.com/support/lj4100>